

令和5年度  
佐賀県子どもの生活実態調査  
報告書

令和6年3月  
佐賀県 男女参画・こども局

## はじめに

2022年国民生活基礎調査において、OECDの所得定義に基づき算出した「子どもの貧困率」は11.5%となっており、2018年の前回調査よりも2.5ポイント改善したものの、約9人に1人が貧困状態にあるとされています。

こどもの貧困が社会問題化する中、貧困が親世代からこどもの世代へ世代を超えて連鎖することがないよう、本県では、国の「子どもの貧困対策に関する大綱」を踏まえ、すべてのこどもたちが、現在から将来にわたって、その生まれ育った環境に左右されることなく自らの夢や希望を持って、その実現に向かい、安心して健やかに成長できる社会を実現するため、こどもの貧困対策を総合的に推進しているところです。

「子育てし大県”さが”」を目指す本県では、県民の皆さまに「佐賀で子育てがしたい」と思ってもらえるよう、様々な支援に取り組んでいますが、今回の調査で得られた結果をこども及び子育て家庭に対する支援施策の更なる充実に活かしていきます。

またこの報告書が、市町、学校等関係者の皆さまをはじめ多くの方に活用いただけると幸いです。この調査の実施に当たり、回答にご協力いただきましたご家庭及び児童の皆さまをはじめ、調査にご協力いただきました学校や市町等関係者の皆さまに対し、深く感謝申し上げます。

令和6年3月

佐賀県男女参画・こども局 こども家庭課

# 目次

## I 調査の概要

1.調査の目的	6
2.調査対象及び回収状況	6
3.調査方法	7
4.調査期間	7
5.集計結果利用上の注意	7
6.調査項目の分類	7
7.クロス集計項目について	8

## II 調査結果

1.基本属性	11
(1)子どもとの関係(保護者)	11
(2)子どもの性別(児童)	12
(3)家族構成(保護者)	13
(4)親の婚姻状況(保護者)	15
(5)家庭で使用している言語(保護者)	16
(6)親の学歴(保護者)	17
2.家庭の経済状況・生活状況	18
(1)親の就労状況(保護者)	18
(2)世帯年間収入(保護者)	21
(3)過去1年間の食料・衣類が買えなかった経験(保護者)	23
(4)過去1年間の公共料金等が支払えなかった経験(保護者)	24
(5)暮らし向き(保護者)	25
(6)親が頼れる相手(保護者)	26
(7)親に代わる監護者(保護者)	30
(8)想定する子どもの進学先(保護者)	31
(9)想定する子どもの進学先の理由(保護者)	32
(10)経済的な心配がない場合の子どもの進学先(保護者)	33
(11)子どもの歯科医の受診状況(保護者)	34
(12)生活満足度(児童)	35
3.認知能力	36
(1)子どもと過ごす時間(保護者)	36
(2)子どもとの関わり方(保護者)	38
(3)学校行事への親の参加(保護者)	41
(4)クラス内での学習成績(児童)	43
(5)学校の授業の理解度、わからなくなった時期(児童)	44
(6)学校以外での勉強(児童)	47
(7)学校以外での勉強時間(児童)	48
(8)地域のクラブや学校の部活動への参加(児童)	50
(9)希望する子どもの進学先(児童)	52
(10)希望する進学先の理由(児童)	53
(11)食事の頻度(児童)	55
(12)一緒に食事をする相手(児童)	58
(13)就寝時間・起床時間(児童)	61
(14)歯みがき・入浴の習慣(児童)	63
(15)家庭内でのインターネット環境(保護者)	64
4.非認知能力	65
(1)幼少期の教育・保育施設等(保護者)	65
(2)子どもに行っている体験・経験(保護者)	67
(3)大人との体験・経験(児童)	68
(4)親の精神状態(保護者)	69
(5)子どもの精神状態(児童)	70
(6)幸福感を感じること(児童)	73
(7)相談できると思う相手(児童)	74
(8)相談の経験とその相手(児童)	75

5.逆境体験	77
(1)家庭内外での辛い出来事(児童)	77
(2)困っていること、悩んでいること(児童)	79
6.支援の利用状況	80
(1)親の支援の利用状況(保護者)	80
(2)「公的制度・サービス」についての情報収集(保護者)	86
(3)子どもの支援の利用状況(児童)	87
(4)子どもが支援を利用した場合の効果(児童)	91

Ⅲ 参考資料(中学2年生 児童票、小学5年生・中学2年生 保護者票)

## I 調査の概要

---

## 1. 調査の目的

佐賀県内における子どもの生活状況や家庭の経済状況を把握し、今後の子どもの貧困対策施策の充実を図るとともに、子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条に基づく「佐賀県子どもの貧困対策推進計画」の見直しを行うための基礎資料を得ることを目的とする。

## 2. 調査対象及び回収状況

無作為に抽出した県内の小学校2年生の保護者、小学5年生、中学2年生、高校2年生の保護者及び児童(各学年とも約1,500世帯)

学年		小2			小5		
地区		配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
佐賀 (佐賀市、多久市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町)	児童				648	403	62.2%
	保護者	616	425	69.0%	648	417	64.4%
唐津 (唐津市、玄海町)	児童				227	134	59.0%
	保護者	227	145	63.9%	227	142	62.6%
鳥栖 (鳥栖市、基山町、上峰町、みやき町)	児童				319	230	72.1%
	保護者	319	226	70.8%	319	231	72.4%
伊万里 (伊万里市、有田町)	児童				134	87	64.9%
	保護者	134	96	71.6%	134	88	65.7%
杵藤 (武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、太良町)	児童				279	187	67.0%
	保護者	279	194	69.5%	279	203	72.8%
合計	児童				1607	1041	64.8%
	保護者	1575	1086	69.0%	1607	1081	67.3%

学年		中2			高2		
地区		配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
佐賀 (佐賀市、多久市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町)	児童	613	316	51.5%	640	282	44.1%
	保護者	613	334	54.5%	640	280	43.8%
唐津 (唐津市、玄海町)	児童	228	133	58.3%	225	86	38.2%
	保護者	228	139	61.0%	225	81	36.0%
鳥栖 (鳥栖市、基山町、上峰町、みやき町)	児童	317	208	65.6%	244	114	46.7%
	保護者	317	217	68.5%	244	99	40.6%
伊万里 (伊万里市、有田町)	児童	135	91	67.4%	134	81	60.4%
	保護者	135	91	67.4%	134	77	57.5%
杵藤 (武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、太良町)	児童	278	196	70.5%	274	181	66.1%
	保護者	278	203	73.0%	274	184	67.2%
合計	児童	1571	944	60.1%	1517	744	49.0%
	保護者	1571	984	62.6%	1517	721	47.5%

### 3. 調査方法

- ・無作為抽出により対象となった各学校に調査票(保護者用及び児童用)を配布し、学校において無作為に抽出した対象学年の児童に調査票を配布
- ・調査対象となった児童の家庭において回答された調査票を郵送及びWEB上で回収

### 4. 調査期間

令和5年12月22日(金)～令和6年1月19日(金)

### 5. 集計結果利用上の注意

- ・本調査は、個人情報保護のため無記名で行った。
- ・回答間で矛盾が認められる場合があるが、回答内容を尊重し、論理的な矛盾を正すための修正は行っていない。
- ・Ⅱ 調査結果において、各設問タイトル末尾の()は調査票への回答者を示している。  
例 Ⅱ1『(1)子どもとの関係(保護者)』は、回答者が保護者であることを示す。
- ・図表中に示す「n」は、比率算出上の基数となる総数(標本数)を示している。
- ・百分率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。
- ・平均値項目は、不詳を除いて算出している。
- ・世帯年間収入の平均及び所得類型の算出においては、「50万円未満」を25万円、「50～100万円未満」を75万円、「100～150万円未満」を125万円、「150～200万円未満」を175万円、「200～250万円未満」を225万円、「250～300万円未満」を275万円、「300～350万円未満」を325万円、「350～400万円未満」を375万円、「400～450万円未満」を425万円、「450～500万円未満」を475万円、「500～600万円未満」を550万円、「600～700万円未満」を650万円、「700～800万円未満」を750万円、「800～900万円未満」を850万円、「900～1000万円未満」を950万円、「1000万円以上」を1,000万円としている。

### 6. 調査項目の分類

#### (1)基本属性

回答者・回答世帯の基本的な状況に関する設問についてまとめている。

#### (2)家庭の経済・生活状況

回答者・回答世帯の経済的な状況、生活状況に関する設問についてまとめている。

#### (3)認知能力

回答児童の学力やIQ(知能指数)に現れる能力(認知能力)に関する設問についてまとめている。

#### (4)非認知能力

回答児童の意欲、自信、忍耐、自立、自制、協調、共感など認知能力以外の心の性質全般に関する能力(非認知能力)に関する設問についてまとめている。

なお、Ⅱ 調査結果 3. 認知能力(8)地域クラブや学校の部活動への参加も関連があるとされている。

#### (5)逆境経験

回答児童の家庭内外における辛い出来事・体験に関する設問についてまとめている。

なお、Ⅱ 調査結果 4. 非認知能力(5)子どもの精神状態、同(7)相談できると思う相手も関連があるとされている。

#### (6)支援の利用状況

回答者・回答世帯の行政サービスや民間支援の利用状況に関する設問についてまとめている。

## 7. クロス集計項目について

本調査では、子どもの生活状況や家庭の経済状況について詳細に分析することを目的として、子どもの年齢別、世帯類型、所得類型を基準としてクロス集計分析を行っている。

### (1)子どもの年齢別

子どもの年齢別として、小学校2年生のいる世帯からの回答を「小2世帯」、小学校5年生のいる世帯からの回答を「小5世帯」、中学校2年生のいる世帯からの回答を「中2世帯」、普通科の高校2年生のいる世帯からの回答を「高2世帯(普通)」、実業系学科の高校2年生のいる世帯からの回答を「高2世帯(実業)」と区分している。

### (2)世帯類型

世帯類型については、親の婚姻状況に関する設問(Ⅱ1(4))において、「離婚」「死別」「未婚」と回答した世帯を「ひとり親家庭」と区分し、ひとり親家庭を含む世帯全体を「全世帯」と区分している。

### (3)所得類型

所得類型については、以下の方法により区分している。

- ① 家族構成に関する設問(Ⅱ1(3))と世帯年間収入に関する設問(Ⅱ2(2))に対する回答に基づき、家族人数による差を調整するため、当該世帯の収入を同居している家族人数の平方根で除した金額を算出した(世帯年間収入 $\div$  $\sqrt{\text{家族人数}}$ )。
- ② ①で算出した金額を高い順に並べ、その中央値を算出した(中央値283.4万円)
- ③ ②で算出した中央値(283.4万円)の二分の一の金額(141.7万円)未満の世帯を「低所得世帯」、それ以外の世帯を「非低所得世帯」と区分している。



表1 世帯年間収入÷√家族人数

上段:世帯数 下段:%	世帯年間収入÷√家庭人数							
	40万円未満	40~60万円未満	60~80万円未満	80~100万円未満	100~120万円未満	120~140万円未満	140~160万円未満	
全世帯 (n=3,780)	21 0.6%	33 0.9%	56 1.5%	50 1.3%	103 2.7%	141 3.7%	129 3.4%	
ひとり親家庭 (n=435)	7 1.6%	20 4.6%	35 8.0%	26 6.0%	42 9.7%	56 12.9%	42 9.7%	

上段:世帯数 下段:%	世帯年間収入÷√家庭人数							
	160~180万円未満	180~200万円未満	200~240万円未満	240~280万円未満	280~320万円未満	320~360万円未満	360~400万円未満	
全世帯 (n=3,780)	164 4.3%	215 5.7%	421 11.1%	525 13.9%	357 9.4%	430 11.4%	394 10.4%	
ひとり親家庭 (n=435)	19 4.4%	32 7.4%	42 9.7%	46 10.6%	23 5.3%	13 3.0%	14 3.2%	

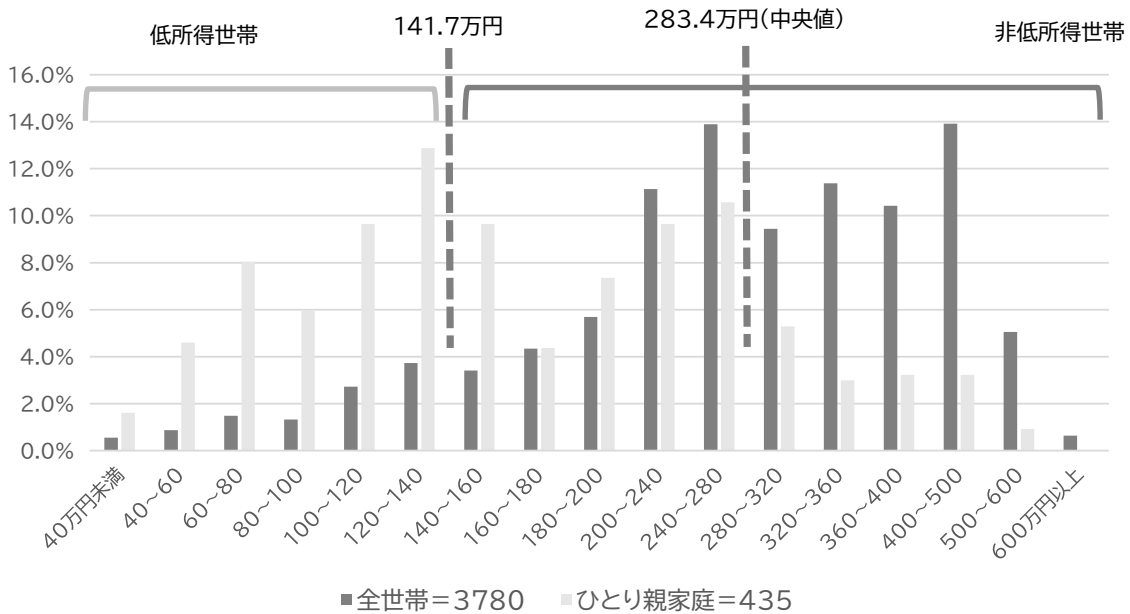
  

上段:世帯数 下段:%	世帯年間収入÷√家庭人数		
	400~500万円未満	500~600万円未満	600万円以上
全世帯 (n=3,780)	526 13.9%	191 5.1%	24 0.6%
ひとり親家庭 (n=435)	14 3.2%	4 0.9%	0 0.0%

表2 所得類型による割合

上段:世帯数 下段:%	低所得世帯 (141.7万円未満)	非低所得世帯 (141.7万円以上)
全世帯 (n=3,780)	404 10.7%	3376 89.3%
ひとり親家庭 (n=435)	186 42.8%	249 57.2%

図1 所得類型による割合



## II 調査結果

---

# 1 基本属性

## (1) 子どもとの関係(保護者)

調査票を記入するお子さん(以下、「お子さん」とだけ書きます。)とあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。[表1-1]  
 ① 母親(継母を含む。)② 父親(継父を含む。)③ 祖父母④ その他()

佐賀県内の小学2年生、5年生、中学2年生、高校2年生のいる計6,334世帯に調査票を配布し、うち保護者用調査票を3,887世帯から回収し、回答者の87.5%が「母親(継母を含む)」、11.6%が「父親(継父を含む)」となっている。[表1-1]  
 前回調査では、全世帯において「父親」と回答した割合が9.5%であったが、本調査では11.6%に増加している。

表1-1:保護者用調査票の回収件数、記入者

上段:世帯数 下段:%		母親(継母を含む)	父親(継父を含む)	祖父母	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	947 87.2%	133 12.2%	5 0.5%	0 0.0%	1 0.1%
	小5世帯 (n=1,084)	952 87.8%	124 11.4%	3 0.3%	0 0.0%	5 0.5%
	中2世帯 (n=991)	865 87.3%	113 11.4%	3 0.3%	1 0.1%	9 0.9%
	高2世帯(全体) (n=724)	635 87.7%	80 11.0%	2 0.3%	2 0.3%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	414 87.9%	54 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=190)	163 85.8%	23 12.1%	2 1.1%	2 1.1%	0 0.0%
	合計 (n=3,887)	3,399 87.5%	450 11.6%	13 0.3%	3 0.1%	20 0.5%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	373 93.0%	18 4.5%	8 2.0%	1 0.2%	1 0.2%
	非低所得世帯 (n=3,485)	3,026 86.9%	432 12.4%	5 0.1%	2 0.1%	19 0.5%
	合計 (n=3,887)	3,399 87.5%	450 11.6%	13 0.3%	3 0.1%	20 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	176 95.1%	5 2.7%	4 2.2%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	209 80.4%	44 16.9%	4 1.5%	1 0.4%	2 0.8%
	合計 (n=445)	385 86.5%	49 11.0%	8 1.8%	1 0.2%	2 0.4%

※n=回答した保護者数

<参考:前回調査>

表1-1 保護者用調査票の回収件数、記入者

上段:世帯数 下段:%		母親 (継母を含む。)	父親 (継父を含む。)	祖父母	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	841 89.7%	92 9.8%	1 0.1%	0 0.0%	4 0.4%
	小5世帯 (n=893)	803 89.9%	81 9.1%	3 0.3%	1 0.1%	5 0.6%
	中2世帯 (n=839)	752 89.6%	76 9.1%	5 0.6%	2 0.2%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	446 89.9%	44 8.9%	4 0.8%	0 0.0%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=311)	275 88.4%	29 9.3%	2 0.6%	3 1.0%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	3,117 89.6%	322 9.3%	15 0.4%	6 0.2%	17 0.5%
	合計 (n=3,477)	3,117 89.6%	322 9.3%	15 0.4%	6 0.2%	17 0.5%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	317 94.1%	13 3.9%	4 1.2%	2 0.6%	1 0.3%
	非低所得世帯 (n=3,027)	2701 89.2%	305 10.1%	11 0.4%	3 0.1%	7 0.2%
	合計 (n=3,364)	3,018 89.7%	318 9.5%	15 0.4%	5 0.1%	8 0.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	174 95.1%	4 2.2%	3 1.6%	2 1.1%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	165 77.8%	37 17.5%	6 2.8%	2 0.9%	2 0.9%
	合計 (n=395)	339 85.8%	41 10.4%	9 2.3%	4 1.0%	2 0.5%

※n=回答した保護者数

(2) 子どもの性別(児童)

あなたの性別を教えてください。[表1-2]

① 男 ② 女 ③ その他・答えたくない

佐賀県内の小学5年生、中学2年生、高校2年生のいる計4,727世帯に調査票を配布し、うち児童用調査票を2,742世帯から回収し、回答者の44.9%が「男」、53.3%が「女」となっている。[表1-2]

表1-2:児童用調査票の回収件数、記入者

上段:世帯数 下段:%		男	女	その他・答え たくない	不詳
子 ど も の 年 齢 別	小5世帯 (n=1,046)	492 47.0%	539 51.5%	10 1.0%	5 0.5%
	中2世帯 (n=948)	404 42.6%	526 55.5%	13 1.4%	5 0.5%
	高2世帯(全体) (n=748)	335 44.8%	397 53.1%	11 1.5%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	230 43.8%	285 54.3%	9 1.7%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=213)	105 49.3%	105 49.3%	2 0.9%	1 0.5%
全 世 帯	低所得世帯 (n=259)	118 45.6%	136 52.5%	5 1.9%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	1,113 44.8%	1,326 53.4%	29 1.2%	15 0.6%
	合計 (n=2,742)	1,231 44.9%	1,462 53.3%	34 1.2%	15 0.5%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	51 43.2%	66 55.9%	1 0.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	83 43.7%	103 54.2%	3 1.6%	1 0.5%
	合計 (n=308)	134 43.5%	169 54.9%	4 1.3%	1 0.3%

※n=回答した児童数

(3) 家族構成(保護者)

お子さんと同居しているご家族(単身赴任中の方を除く。)の人数を教えてください。[表1-3-1]

子ども (お子さんを含む)	お子さんの父母	お子さんの祖父母	その他
人	人	人	人

子どもの内訳を教えてください。[表1-3-2]

未就学児	人	高校生	人	就労中	人
小学生	人	短大・高専生	人	その他 (無職等)	人
中学生	人	大学・ 大学院生	人		

子どもと同居している同居者の平均人数は全世帯では4.9人、ひとり親家庭では3.9人となっている。

子どもの平均人数については、全世帯で2.5人、ひとり親家庭では2.2人となっており、ひとり親家庭においては、低所得世帯では2.4人、非低所得世帯では2人となっている[表1-3-1]

表1-3-1:同居している家族

上段:実人数 下段:1世帯当たりの人数(人)		子ども	お子さんの 父母	お子さんの 祖父母	その他	不詳 ※世帯数	合計人数(不 詳を除く)
子 ど も の 年 齢 別	小2世帯 (n=1,088)	2,817 2.6	2,006 1.8	395 0.4	112 0.1	1 -	5,330 4.9
	小5世帯 (n=1,084)	2,859 2.6	1,954 1.8	423 0.4	122 0.1	2 -	5,358 5.0
	中2世帯 (n=991)	2,596 2.6	1,791 1.8	402 0.4	110 0.1	6 -	4,899 5.0
	高2世帯(全体) (n=724)	1,580 2.2	1,259 1.8	293 0.4	61 0.1	6 -	3,193 4.4
	高2世帯(普通) (n=471)	989 2.1	833 1.8	193 0.4	32 0.1	2 -	2,047 4.4
	高2世帯(実業) (n=190)	438 2.3	320 1.7	77 0.4	21 0.1	1 -	856 4.5
	全 世 帯	低所得世帯 (n=402)	1,127 2.8	581 1.4	234 0.6	98 0.2	0 -
非低所得世帯 (n=3,485)		8,725 2.5	6,429 1.9	1,279 0.4	307 0.1	15 -	16,740 4.8
合計 (n=3,887)		9,852 2.5	7,010 1.8	1,513 0.4	405 0.1	15 -	18,780 4.9
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	441 2.4	179 1.0	89 0.5	38 0.2	0 -	747 4.0
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	531 2.0	264 1.0	169 0.7	46 0.2	0 -	1,010 3.9
	合計 (n=445)	972 2.2	443 1.0	258 0.6	84 0.2	0 -	1,757 3.9

※n=回答した保護者数

表1-3-2:子どもの内訳

上段:実人数 下段:1世帯当たりの人数(人)		未就学児	小学校	中学生	高校生	短大・高専生	大学・大学院生	就労中	その他(無職等)	
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	659 0.6	1,574 1.5	225 0.2	90 0.1	8 0.0	10 0.0	245 0.2	39 0.0	
	小5世帯 (n=1,084)	313 0.3	1065 1.1	457 0.5	140 0.1	10 0.0	13 0.0	199 0.2	32 0.0	
	中2世帯 (n=991)	108 0.1	679 0.7	1,038 1.1	416 0.4	32 0.0	54 0.1	206 0.2	48 0.0	
	高2世帯(全体) (n=724)	26 0.0	152 0.2	333 0.5	733 1.1	28 0.0	82 0.1	140 0.2	41 0.1	
	高2世帯(普通) (n=471)	13 0.0	96 0.2	240 0.5	471 1.0	17 0.0	46 0.1	69 0.2	28 0.1	
	高2世帯(実業) (n=190)	12 0.1	37 0.2	68 0.4	202 1.1	10 0.1	23 0.1	55 0.3	10 0.1	
	低所得世帯 (n=402)	135 0.4	386 1.0	209 0.5	143 0.4	10 0.0	8 0.0	91 0.2	27 0.1	
	非低所得世帯 (n=3,485)	971 0.3	3,084 0.9	1,844 0.6	1,236 0.4	68 0.0	151 0.0	699 0.2	133 0.0	
全世帯	合計 (n=3,887)	1,106 0.3	3,470 0.9	2,053 0.6	1,379 0.4	78 0.0	159 0.0	790 0.2	160 0.0	
	ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	34 0.2	153 0.9	97 0.6	63 0.4	6 0.0	5 0.0	34 0.2	17 0.1
		ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	23 0.1	179 0.7	128 0.5	97 0.4	8 0.0	12 0.0	43 0.2	11 0.0
合計 (n=445)		57 0.1	332 0.8	225 0.5	160 0.4	14 0.0	17 0.0	77 0.2	28 0.1	

上段:実人数 下段:1世帯当たりの人数(人)		不詳 ※世帯数	合計人数(不 詳を除く)	
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	5 -	2,850 2.6	
	小5世帯 (n=1,084)	145 -	2,229 2.4	
	中2世帯 (n=991)	11 -	2,581 2.6	
	高2世帯(全体) (n=724)	27 -	1,535 2.2	
	高2世帯(普通) (n=471)	20 -	980 2.2	
	高2世帯(実業) (n=190)	1 -	417 2.2	
	低所得世帯 (n=402)	20 -	1,009 2.6	
	非低所得世帯 (n=3,485)	168 -	8,186 2.5	
全世帯	合計 (n=3,887)	188 -	9,195 2.5	
	ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	15 -	409 2.4
		ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	14 -	501 2.0
合計 (n=445)		29 -	910 2.2	

※n=回答した保護者数

(4) 親の婚姻状況(保護者)

お子さんの親の婚姻状況を教えてください。[表1-4]

① 結婚している(再婚や事実婚を含む。)② 離婚③ 死別④ 未婚⑤ いない、わからない

親の婚姻状況について、全世帯における低所得世帯のうち「離婚」(40.8%)、「死別」(2.2%)、「未婚」(3%)の合計が46%となっている[表1-4]

前回調査では、低所得世帯の半数以上がひとり家庭だったが、本調査では、ひとり親家庭以外の低所得世帯の割合が高くなっている。

表1-4:親の婚姻状況

上段:世帯数 下段:%		結婚している (再婚や事実婚を含む。)	離婚	死別	未婚	いない、わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	971 89.2%	103 9.5%	4 0.4%	9 0.8%	0 0.0%	1 0.1%
	小5世帯 (n=1,084)	966 89.1%	100 9.2%	7 0.6%	7 0.6%	1 0.1%	3 0.3%
	中2世帯 (n=991)	871 87.9%	85 8.6%	10 1.0%	18 1.8%	2 0.2%	5 0.5%
	高2世帯(全体) (n=724)	617 85.2%	81 11.2%	6 0.8%	15 2.1%	0 0.0%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	403 85.6%	54 11.5%	3 0.6%	10 2.1%	0 0.0%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	163 85.8%	20 10.5%	3 1.6%	3 1.6%	0 0.0%	1 0.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	215 53.5%	164 40.8%	9 2.2%	12 3.0%	0 0.0%
非低所得世帯 (n=3,485)		3,210 92.1%	205 5.9%	18 0.5%	37 1.1%	3 0.1%	12 0.3%
合計 (n=3,887)		3,425 88.1%	369 9.5%	27 0.7%	49 1.3%	3 0.1%	14 0.4%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)		0 0.0%	164 88.6%	9 4.9%	12 6.5%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	0 0.0%	205 78.8%	18 6.9%	37 14.2%	0 0.0%	0 0.0%	
合計 (n=445)	0 0.0%	369 82.9%	27 6.1%	49 11.0%	0 0.0%	0 0.0%	

※n=回答した保護者数

<参考:前回調査>

表1-4 親の婚姻状況

上段:世帯数 下段:%		結婚している (再婚や事実婚を含む。)	離婚	死別	未婚	いない、わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	860 91.7%	64 6.8%	5 0.5%	8 0.9%	0 0.0%	1 0.1%
	小5世帯 (n=893)	787 88.1%	93 10.4%	3 0.3%	5 0.6%	0 0.0%	5 0.6%
	中2世帯 (n=839)	715 85.2%	97 11.6%	14 1.7%	6 0.7%	3 0.4%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	431 86.9%	49 9.9%	9 1.8%	3 0.6%	2 0.4%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=311)	259 83.3%	42 13.5%	6 1.9%	1 0.3%	0 0.0%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	3,052 87.9%	345 10.1%	37 1.1%	23 0.7%	5 0.1%	15 0.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	152 45.1%	166 49.3%	12 3.6%	5 1.5%	2 0.6%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,808 92.8%	173 5.7%	23 0.8%	16 0.5%	2 0.1%	5 0.2%
合計 (n=3,364)		2,960 88.0%	339 10.1%	35 1.0%	21 0.6%	4 0.1%	3,359 99.9%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)		0 0.0%	166 90.7%	12 6.6%	5 2.7%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	0 0.0%	173 81.6%	23 10.8%	16 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	
合計 (n=395)	0 0.0%	339 85.8%	35 8.9%	21 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	

※n=回答した保護者数

(5) 家庭で使用している言語(保護者)

ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。[表1-5]

① 日本語のみを使用している② 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い③ 日本語以外の言語を使うことが多い

家庭で使用している言語について、全世帯において、低所得世帯では、「日本語のみを使用している」が96.3%、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が3%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が0.2%であり、非低所得世帯では、「日本語のみを使用している」が96.4%、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が3.2%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が0.1%となっている[表1-5]

表1-5:家庭で使用している言語

上段:世帯数 下段:%		日本語のみ を使用して いる	日本語以外 の言語も使 用している が、日本語の 方が多い	日本語以外 の言語を使 うことが多 い	不詳
子 と も の 年 齢 別	小2世帯 (n=1,088)	1,045 96.0%	43 3.9%	1 0.1%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1,084)	1,043 96.2%	37 3.4%	1 0.1%	3 0.3%
	中2世帯 (n=991)	961 97.0%	23 2.3%	1 0.1%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	698 96.4%	20 2.8%	1 0.1%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	456 96.8%	12 2.5%	1 0.2%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	181 95.3%	8 4.2%	0 0.0%	1 0.5%
	全 世 帯	低所得世帯 (n=402)	387 96.3%	12 3.0%	1 0.2%
非低所得世帯 (n=3,485)	3,360 96.4%	111 3.2%	3 0.1%	12 0.3%	
合計 (n=3,887)	3,747 96.4%	123 3.2%	4 0.1%	14 0.4%	
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	180 97.3%	3 1.6%	0 0.0%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	254 97.7%	6 2.3%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=445)	434 97.5%	9 2.0%	0 0.0%	2 0.4%

※n=回答した保護者数



(6) 親の学歴(保護者)

お子さんの母親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。[表1-6-1]

① 中学校② 高等学校③ 短期大学・高等専門学校・専門学校④ 大学・大学院またはそれ以上⑤ いない、わからない

お子さんの父親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。[表1-6-2]

① 中学校② 高等学校③ 短期大学・高等専門学校・専門学校④ 大学・大学院またはそれ以上⑤ いない、わからない

母親の学歴について、全世帯において、低所得世帯では、「高等学校」(45.8%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(36.8%)、「中学校」(7.7%)となっており、非低所得世帯では、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(40.8%)が最も高く、次いで、「高等学校」(33.2%)、「大学・大学院またはそれ以上」(22.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「高等学校」(47.6%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(32.4%)、「中学校」(9.2%)となっており、非低所得世帯では、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(37.5%)が最も高く、次いで「高等学校」(30.3%)、「大学・大学院またはそれ以上」(15.7%)となっている。[表1-6-1]

表1-6-1:母親の学歴

上段:世帯数 下段:%		中学校	高等学校	短期大学・高等専門学校・専門学校	大学・大学院またはそれ以上	いない、わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	37 3.4%	344 31.6%	433 39.8%	265 24.3%	2 0.2%	8 0.7%
	小5世帯 (n=1,084)	36 3.3%	370 34.1%	436 40.2%	217 20.0%	7 0.6%	18 1.7%
	中2世帯 (n=991)	17 1.7%	375 37.8%	402 40.6%	177 17.9%	7 0.7%	13 1.3%
	高2世帯(全体) (n=724)	17 2.3%	254 35.0%	299 41.2%	141 19.4%	4 0.6%	10 1.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	6 1.3%	125 26.5%	220 46.6%	114 24.2%	1 0.2%	6 1.3%
	高2世帯(実業) (n=190)	8 4.2%	107 56.3%	59 31.1%	12 6.3%	3 1.6%	1 0.5%
	全世帯	107 2.8%	1,343 34.5%	1,570 40.4%	800 20.6%	20 0.5%	49 1.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	17 9.2%	88 47.6%	60 32.4%	13 7.0%	1 0.5%	6 3.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	10 3.8%	79 30.3%	98 37.5%	41 15.7%	16 6.1%	17 6.5%
	合計 (n=445)	27 6.1%	167 37.4%	158 35.4%	54 12.1%	17 3.8%	23 5.2%

※n=回答した保護者数

父親の学歴について、全世帯において、低所得世帯では、「高等学校」(33.1%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(14.4%)、「大学・大学院またはそれ以上」(13.9%)となっており、非低所得世帯では、「高等学校」(40.3%)が最も高く、次いで、「大学・大学院またはそれ以上」(35.2%)、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(16%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「高等学校」(18.4%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(8.1%)、「大学・大学院またはそれ以上」(5.9%)となっており、非低所得世帯では、「高等学校」(28%)が最も高く、次いで「大学・大学院またはそれ以上」(17.6%)、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(12.3%)となっている。[表1-6-2]

表1-6-2:父親の学歴

上段:世帯数 下段:%		中学校	高等学校	短期大学・高等専門学校・専門学校	大学・大学院またはそれ以上	いない、わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	43 4.0%	425 39.1%	167 15.3%	377 34.7%	38 3.5%	38 3.5%
	小5世帯 (n=1,084)	56 5.2%	409 37.7%	194 17.9%	359 33.1%	26 2.4%	41 3.8%
	中2世帯 (n=991)	54 5.4%	425 42.9%	169 17.1%	277 28.0%	32 3.2%	34 3.4%
	高2世帯(全体) (n=724)	30 4.1%	280 38.6%	87 12.0%	270 37.2%	23 3.2%	36 5.0%
	高2世帯(普通) (n=471)	11 2.3%	155 32.8%	58 12.3%	213 45.1%	15 3.2%	20 4.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	17 8.9%	101 52.9%	23 12.0%	34 17.8%	7 3.7%	9 4.7%
	全世帯	183 4.7%	1,539 39.6%	617 15.9%	1,283 33.0%	119 3.1%	149 3.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	10 5.4%	34 18.4%	15 8.1%	11 5.9%	53 28.6%	62 33.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	10 3.8%	73 28.0%	32 12.3%	46 17.6%	64 24.5%	36 13.8%
	合計 (n=445)	20 4.5%	107 24.0%	47 10.5%	57 12.8%	117 26.2%	98 22.0%

※n=回答した保護者数

## 2 家庭の経済状況・生活状況

### (1) 親の就労状況(保護者)

お子さんの母親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。[表2-1-1]

- ① 正社員・正規職員・会社役員② 嘱託・契約社員・派遣職員③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員  
④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)⑤ 働いていない(専業主婦を含む。)⑥ いない、わからない

「働いていない(専業主婦を含む)。」場合、その理由はなんですか。[表2-1-2]

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため② 子育てを優先したいため③ 家族の介護・介助のため  
④ 自分の病気や障害のため⑤ 通学しているため⑥ その他の理由

お子さんの父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。[表2-1-3]

- ① 正社員・正規職員・会社役員② 嘱託・契約社員・派遣職員③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員  
④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)⑤ 働いていない(専業主婦を含む。)⑥ いない、わからない

「働いていない(主夫を含む)。」場合、その理由はなんですか。[表2-1-4]

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため② 子育てを優先したいため③ 家族の介護・介助のため  
④ 自分の病気や障害のため⑤ 通学しているため⑥ その他の理由

母親の就労状況について、全世帯において、低所得世帯では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(45.5%)が最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」(26.5%)、「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(11.1%)となっており、非低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(40.3%)が最も高く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(35.9%)、「働いていない(専業主婦を含む。)」(9.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(44.9%)が最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」(34.1%)、「嘱託・契約社員・派遣職員」(9.2%)となっており、非低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(54.8%)が最も高く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(16.5%)、「嘱託・契約社員・派遣職員」(6.1%)となっている。[表2-1-1]

ひとり親家庭、非ひとり親家庭どちらにおいても、低所得世帯は、非低所得世帯に比べ、「正社員・正規職員・会社役員」と回答した割合が低い。正社員として働きやすい環境づくりが必要だと考えられる。

表2-1-1:母親の就労状況

上段:世帯数 下段:%		正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	働いていない(専業主婦を含む。)	いない、わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	431 39.6%	45 4.1%	409 37.6%	85 7.8%	112 10.3%	3 0.3%	4 0.4%
	小5世帯 (n=1,084)	389 35.9%	53 4.9%	425 39.2%	88 8.1%	111 10.2%	6 0.6%	12 1.1%
	中2世帯 (n=991)	392 39.5%	59 5.9%	362 36.5%	77 7.8%	84 8.5%	8 0.8%	10 1.0%
	高2世帯(全体) (n=724)	300 41.3%	54 7.4%	239 32.9%	53 7.3%	67 9.2%	6 0.8%	7 1.0%
	高2世帯(普通) (n=471)	204 43.2%	37 7.8%	145 30.7%	33 7.0%	48 10.2%	3 0.6%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	68 35.6%	12 6.3%	78 40.8%	12 6.3%	16 8.4%	3 1.6%	2 1.0%
	全世帯	1,512 38.9%	211 5.4%	1,435 36.9%	303 7.8%	374 9.6%	23 0.6%	33 0.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	63 34.1%	17 9.2%	83 44.9%	10 5.4%	6 3.2%	1 0.5%	5 2.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	143 54.8%	16 6.1%	43 16.5%	15 5.7%	4 1.5%	22 8.4%	18 6.9%
	合計 (n=445)	206 46.2%	33 7.4%	126 28.3%	25 5.6%	10 2.2%	23 5.2%	23 5.2%

※n=回答した保護者数

母親の働いていない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「子育てを優先したいため」(36.4%)が最も高く、次いで「その他の理由」(21.2%)、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」(15.2%)となっており、非低所得世帯では、「子育てを優先したいため」(52.3%)が最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」(15.8%)、「その他の理由」(13.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「自分の病気や障害のため」(50%)が最も高く、次いで「家族の介護・介助のため」(16.7%)、「通学しているため」(16.7%)となっており、非低所得世帯では、「子育てを優先したいため」(25%)、「自分の病気や障害のため」(25%)となっている。[表2-1-2]

表2-1-2:母親の働いていない理由

上段:世帯数 下段:%		働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=112)	14 12.4%	73 64.6%	6 5.3%	9 8.0%	3 2.7%	8 7.1%	0 0.0%
	小5世帯 (n=111)	15 13.5%	62 55.9%	6 5.4%	10 9.0%	1 0.9%	16 14.4%	1 0.9%
	中2世帯 (n=84)	18 21.4%	35 41.7%	5 6.0%	8 9.5%	1 1.2%	14 16.7%	3 3.6%
	高2世帯(全体) (n=67)	12 17.9%	21 31.3%	7 10.4%	13 19.4%	0 0.0%	14 20.9%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=48)	8 16.7%	18 37.5%	6 12.5%	6 12.5%	0 0.0%	10 20.8%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=16)	2 12.5%	3 18.8%	1 6.3%	7 43.8%	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%
	全世帯	59 15.7%	191 50.9%	24 6.4%	40 10.7%	5 1.3%	52 13.9%	4 1.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=6)	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=4)	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
	合計 (n=10)	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	4 40.0%	1 10.0%	3 30.0%	0 0.0%

※n=働いていない(専業主婦を含む。)と回答した保護者数

父親の就労状況について、全世帯において、低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(39.3%)が最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(17.4%)、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(3.2%)となっており、非低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(83.4%)が最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(10.5%)、「嘱託・契約社員・派遣職員」(1.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(15.7%)が最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(5.4%)、「働いていない(主夫を含む。)」(1.1%)となっており、非低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(40.8%)が最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(5.8%)、「働いていない(主夫を含む。)」(0.8%)となっている。[表2-1-3]

表2-1-3:父親の就労状況

上段:世帯数 下段:%		正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	働いていない(主夫を含む。)	いない、わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	871 80.1%	11 1.0%	7 0.6%	116 10.7%	4 0.4%	46 4.2%	33 3.0%
	小5世帯 (n=1,084)	868 80.1%	12 1.1%	6 0.6%	121 11.2%	1 0.1%	38 3.5%	38 3.5%
	中2世帯 (n=991)	775 78.2%	11 1.1%	10 1.0%	119 12.0%	5 0.5%	42 4.2%	29 2.9%
	高2世帯(全体) (n=724)	552 76.2%	12 1.7%	6 0.8%	80 11.0%	4 0.6%	38 5.2%	32 4.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	366 77.7%	7 1.5%	3 0.6%	50 10.6%	2 0.4%	26 5.5%	17 3.6%
	高2世帯(実業) (n=190)	141 74.2%	4 2.1%	3 1.6%	21 11.1%	2 1.1%	11 5.8%	8 4.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=402) 39.3%	158 39.3%	8 2.0%	13 3.2%	70 17.4%	5 1.2%	75 18.7%
非低所得世帯 (n=3,485) 83.4%	2,908 83.4%	38 1.1%	16 0.5%	366 10.5%	9 0.3%	89 2.6%	59 1.7%	
合計 (n=3,887) 78.9%	3,066 78.9%	46 1.2%	29 0.7%	436 11.2%	14 0.4%	164 4.2%	132 3.4%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185) 15.7%	29 15.7%	0 0.0%	1 0.5%	10 5.4%	2 1.1%	74 40.0%	69 37.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260) 40.8%	106 40.8%	1 0.4%	0 0.0%	15 5.8%	2 0.8%	89 34.2%	47 18.1%
	合計 (n=445) 30.3%	135 30.3%	1 0.2%	1 0.2%	25 5.6%	4 0.9%	163 36.6%	116 26.1%

※n=回答した保護者数

父親の働いていない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「自分の病気や障害のため」(40%)が最も高く、次いで「子育てを優先したいため」(20%)、「通学しているため」(20%)となっており、非低所得世帯では、「自分の病気や障害のため」(55.6%)が最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」(11.1%)、「家族の介護・介助のため」(11.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「子育てを優先したいため」(50%)、「自分の病気や障害のため」(50%)が理由として挙げられており、非低所得世帯では、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」(50%)が理由として挙げられている。[表2-1-4]

表2-1-4:父親の働いていない理由

上段:世帯数 下段:%		働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=4)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	中2世帯 (n=5)	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%
	高2世帯(全体) (n=4)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%
	高2世帯(普通) (n=2)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
	高2世帯(実業) (n=2)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=5) 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%
非低所得世帯 (n=9) 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	5 55.6%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	
合計 (n=14) 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	7 50.0%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=2) 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=2) 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
	合計 (n=4) 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%

※n=働いていない(主夫を含む。)と回答した保護者数

(2) 世帯年間収入(保護者)

世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。[表2-2]

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の勤め先収入(定期収入、賞与等)、事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)、公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)、農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)、財産所得(預貯金利子、家賃収入等)、その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)を含みます。

- ① 50万円未満 ② 50～100万円未満 ③ 100～150万円未満 ④ 150～200万円未満 ⑤ 200～250万円未満  
 ⑥ 250～300万円未満 ⑦ 300～350万円未満 ⑧ 350～400万円未満 ⑨ 400～450万円未満  
 ⑩ 450～500万円未満 ⑪ 500～600万円未満 ⑫ 600～700万円未満 ⑬ 700～800万円未満  
 ⑭ 800～900万円未満 ⑮ 900～1,000万円未満 ⑯ 1,000万円以上

世帯年間収入について、全世帯において、低所得世帯では、「200～250万円未満」(22.9%)が最も高く、次いで「250～300万円未満」(22.6%)、「150～200万円未満」(16.9%)となっており、非低所得世帯では、「600～700万円未満」(15.3%)が最も高く、次いで「500～600万円未満」(14.3%)、「700～800万円未満」(13.9%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「150～200万円未満」(25.9%)が最も高く、次いで「200～250万円未満」(24.9%)、「100～150万円未満」(22.2%)となっており、非低所得世帯では、「250～300万円未満」(13.4%)が最も高く、次いで「450～500万円未満」(12.6%)、「500～600万円未満」(12.6%)となっている。[表2-2]

世帯年間収入の平均は、全世帯において、低所得世帯では217万円、非低所得世帯では672万円となっている。

前回調査では、全世帯において、非低所得世帯の世帯年間収入は平均643万円であったのに対し、今回調査では平均672万円と上昇している。

表2-2:世帯年間収入

		上段:世帯数	50万円未	50～100	100～150	150～200	200～250	250～300	300～350	350～400							
		下段:%	満	万円未	万円未	万円未	万円未	万円未	万円未	万円未							
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	5	0.5%	6	0.6%	25	2.3%	22	2.0%	28	2.6%	33	3.0%	43	4.0%	43	4.0%
	小5世帯 (n=1,084)	4	0.4%	7	0.6%	12	1.1%	25	2.3%	28	2.6%	35	3.2%	41	3.8%	53	4.9%
	中2世帯 (n=991)	1	0.1%	6	0.6%	11	1.1%	12	1.2%	28	2.8%	46	4.6%	36	3.6%	40	4.0%
	高2世帯(全体) (n=724)	3	0.4%	0	0.0%	13	1.8%	13	1.8%	22	3.0%	20	2.8%	35	4.8%	31	4.3%
	高2世帯(普通) (n=471)	1	0.2%	0	0.0%	6	1.3%	7	1.5%	9	1.9%	13	2.7%	21	4.4%	22	4.7%
	高2世帯(実業) (n=190)	2	1.1%	0	0.0%	5	2.6%	5	2.6%	10	5.3%	3	1.6%	13	6.8%	8	4.2%
	合計	13	0.3%	19	0.5%	61	1.6%	72	1.9%	106	2.7%	134	3.4%	155	4.0%	167	4.3%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	13	3.2%	18	4.5%	60	14.9%	68	16.9%	92	22.9%	91	22.6%	46	11.4%	11	2.7%
	非低所得世帯 (n=3,485)	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	4	0.1%	14	0.4%	43	1.2%	109	3.1%	156	4.5%
	合計 (n=3,887)	13	0.3%	19	0.5%	61	1.6%	72	1.9%	106	2.7%	134	3.4%	155	4.0%	167	4.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	2	1.1%	15	8.1%	41	22.2%	48	25.9%	46	24.9%	28	15.1%	3	1.6%	1	0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	3	1.1%	14	5.3%	35	13.4%	25	9.5%	26	9.9%
	合計 (n=445)	2	0.4%	16	3.6%	41	9.2%	51	11.4%	60	13.4%	63	14.1%	28	6.3%	27	6.0%

		上段:世帯数	400～450	450～500	500～600	600～700	700～800	800～900	900～1000	1000万円							
		下段:%	万円未	万円未	万円未	万円未	万円未	万円未	万円未	以上							
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	74	6.8%	102	9.4%	150	13.8%	155	14.2%	131	12.0%	91	8.4%	61	5.6%	94	8.6%
	小5世帯 (n=1,084)	61	5.6%	96	8.8%	151	13.9%	167	15.4%	126	11.6%	87	8.0%	63	5.8%	102	9.4%
	中2世帯 (n=991)	55	5.5%	77	7.8%	124	12.5%	134	13.5%	133	13.4%	110	11.1%	53	5.3%	98	9.9%
	高2世帯(全体) (n=724)	33	4.5%	48	6.6%	74	10.2%	79	10.9%	95	13.1%	74	10.2%	55	7.6%	108	14.9%
	高2世帯(普通) (n=471)	20	4.2%	24	5.1%	50	10.6%	49	10.4%	60	12.7%	48	10.1%	45	9.5%	85	18.0%
	高2世帯(実業) (n=190)	12	6.3%	17	8.9%	19	10.0%	26	13.7%	28	14.7%	18	9.5%	6	3.2%	13	6.8%
	合計	223	5.7%	323	8.3%	499	12.8%	535	13.7%	485	12.5%	362	9.3%	232	6.0%	402	10.3%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	1	0.2%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	非低所得世帯 (n=3,485)	222	6.4%	321	9.2%	499	14.3%	535	15.3%	485	13.9%	362	10.4%	232	6.6%	402	11.5%
	合計 (n=3,887)	223	5.7%	323	8.3%	499	12.8%	535	13.7%	485	12.5%	362	9.3%	232	6.0%	402	10.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	25	9.5%	33	12.6%	33	12.6%	23	8.8%	8	3.1%	12	4.6%	6	2.3%	9	3.4%
	合計 (n=445)	25	5.6%	34	7.6%	33	7.4%	23	5.1%	8	1.8%	12	2.7%	6	1.3%	9	2.0%

上段:世帯数 下段:%		不詳	平均(万円) (不詳除く)
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	25 2.3%	606 -
	小5世帯 (n=1,084)	28 2.6%	615 -
	中2世帯 (n=991)	27 2.7%	629 -
	高2世帯(全体) (n=724)	23 3.2%	657 -
	高2世帯(普通) (n=471)	13 2.7%	689 -
	高2世帯(実業) (n=190)	5 2.6%	580 -
	合計 (n=3,887)	103 2.6%	624 -
全世帯	低所得世帯 (n=402)	0 0.0%	217 -
	非低所得世帯 (n=3,485)	103 3.0%	672 -
	合計 (n=3,887)	103 2.6%	624 -
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	0 0.0%	187 -
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	9 3.4%	484 -
	合計 (n=445)	9 2.0%	358 -

※n=回答した保護者数

<参考:前回調査>

表2-2 世帯年間収入

上段:世帯数 下段:%		50万円未満	50~ 100万円未満	100~ 150万円未満	150~ 200万円未満	200~ 250万円未満	250~ 300万円未満	300~ 350万円未満	350~ 400万円未満
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	1 0.1%	2 0.2%	11 1.2%	13 1.4%	23 2.5%	38 4.1%	34 3.6%	51 5.4%
	小5世帯 (n=893)	0 0.0%	2 0.2%	16 1.8%	31 3.5%	28 3.1%	26 2.9%	31 3.5%	36 4.0%
	中2世帯 (n=839)	1 0.1%	3 0.4%	14 1.7%	24 2.9%	28 3.3%	39 4.6%	33 3.9%	59 7.0%
	高2世帯(普通) (n=496)	3 0.6%	1 0.2%	7 1.4%	10 2.0%	20 4.0%	18 3.6%	7 1.4%	20 4.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	3 1.0%	2 0.6%	4 1.3%	12 3.9%	13 4.2%	18 5.8%	20 6.4%	26 8.4%
	合計 (n=3,477)	8 0.2%	10 0.3%	52 1.5%	90 2.6%	112 3.2%	139 4.0%	125 3.6%	192 5.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	8 2.4%	10 3.0%	51 15.1%	87 25.8%	93 27.6%	51 15.1%	29 8.6%
非低所得世帯 (n=3,027)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.1%	19 0.6%	86 2.8%	95 3.1%	183 6.0%	
合計 (n=3,364)	8 0.2%	10 0.3%	51 1.5%	90 2.7%	112 3.3%	137 4.1%	124 3.7%	191 5.7%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	5 2.7%	6 3.3%	43 23.5%	56 30.6%	57 31.1%	10 5.5%	5 2.7%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.4%	19 9.0%	42 19.8%	23 10.8%	27 12.7%
	合計 (n=395)	5 1.3%	6 1.5%	43 10.9%	59 14.9%	76 19.2%	52 13.2%	28 7.1%	28 7.1%

400~ 450万円未満	450~ 500万円未満	500~ 600万円未満	600~ 700万円未満	700~ 800万円未満	800~ 900万円未満	900~1000 万円未満	1000万円 以上	不詳	平均(万円) (不詳除く)
80 8.5%	93 9.9%	148 15.8%	129 13.8%	108 11.5%	68 7.2%	31 3.3%	87 9.3%	21 2.2%	598
55 6.2%	83 9.3%	154 17.2%	110 12.3%	109 12.2%	57 6.4%	48 5.4%	79 8.8%	28 3.1%	599
50 6.0%	70 8.3%	126 15.0%	105 12.5%	74 8.8%	56 6.7%	46 5.5%	80 9.5%	31 3.7%	588
31 6.3%	37 7.5%	56 11.3%	52 10.5%	56 11.3%	55 11.1%	33 6.7%	78 15.7%	12 2.4%	652
19 6.1%	26 8.4%	40 12.9%	40 12.9%	29 9.3%	16 5.1%	19 6.1%	15 4.8%	9 2.9%	542
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	599
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	-	207
235 7.8%	307 10.1%	523 17.3%	435 14.4%	375 12.4%	250 8.3%	177 5.8%	339 11.2%	-	643
235 7.0%	307 9.1%	523 15.5%	435 12.9%	375 11.1%	250 7.4%	177 5.3%	339 10.1%	-	599
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	-	182
22 10.4%	18 8.5%	19 9.0%	17 8.0%	9 4.2%	1 0.5%	4 1.9%	8 3.8%	-	438
22 5.6%	18 4.6%	19 4.8%	17 4.3%	9 2.3%	1 0.3%	4 1.0%	8 2.0%	-	319

※n=回答した保護者数

(3) 過去1年間の食料・衣類が買えなかった経験(保護者)

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料(酒類などの嗜好品を除く。)や衣類が買えないことがありましたか。

<食料>[表2-3-1]

① よくあった② ときどきあった③ まれにあった④ まったくなかった

<衣類>[表2-3-2]

① よくあった② ときどきあった③ まれにあった④ まったくなかった

過去1年間の食料が買えなかった経験について、全世帯において、低所得世帯では、「まったくなかった」(55%)が最も高く、次いで「まれにあった」(24.4%)、「ときどきあった」(12.9%)となっており、非低所得世帯では、「まったくなかった」(86.8%)が最も高く、次いで「まれにあった」(7.2%)、「ときどきあった」(4.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「まったくなかった」(48.6%)が最も高く、次いで「まれにあった」(28.1%)、「ときどきあった」(15.1%)となっており、非低所得世帯では、「まったくなかった」(80%)が最も高く、次いで「まれにあった」(13.5%)、「ときどきあった」(4.6%)となっている。[表2-3-1]

表2-3-1:過去1年間の食料が買えなかった経験

上段:世帯数 下段:%		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	22 2.0%	46 4.2%	106 9.7%	912 83.8%	2 0.2%
	小5世帯 (n=1,084)	15 1.4%	58 5.4%	98 9.0%	907 83.7%	6 0.6%
	中2世帯 (n=991)	17 1.7%	56 5.7%	87 8.8%	825 83.2%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	19 2.6%	37 5.1%	59 8.1%	602 83.1%	7 1.0%
	高2世帯(普通) (n=471)	8 1.7%	16 3.4%	38 8.1%	408 86.6%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	8 4.2%	17 8.9%	20 10.5%	142 74.7%	3 1.6%
	全世帯	31 7.7%	52 12.9%	98 24.4%	221 55.0%	0 0.0%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	42 1.2%	145 4.2%	252 7.2%	3,025 86.8%	21 0.6%
	合計 (n=3,887)	73 1.9%	197 5.1%	350 9.0%	3,246 83.5%	21 0.5%
	ひとり親家庭	15 8.1%	28 15.1%	52 28.1%	90 48.6%	0 0.0%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=185)	3 1.2%	12 4.6%	35 13.5%	208 80.0%	2 0.8%
	非低所得世帯 (n=260)	18 6.9%	40 15.4%	87 33.5%	298 115.0%	2 0.8%
	合計 (n=445)	18 4.0%	40 9.0%	87 19.6%	298 67.0%	2 0.4%

※n=回答した保護者数

過去1年間の衣服が買えなかった経験について、全世帯において、低所得世帯では、「まったくなかった」(46.8%)が最も高く、次いで「まれにあった」(27.1%)、「ときどきあった」(13.9%)となっており、非低所得世帯では、「まったくなかった」(80.6%)が最も高く、次いで「まれにあった」(11.1%)、「ときどきあった」(5.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「まったくなかった」(39.5%)が最も高く、次いで「まれにあった」(28.1%)、「ときどきあった」(18.4%)となっており、非低所得世帯では、「まったくなかった」(73.1%)が最も高く、次いで「まれにあった」(16.5%)、「ときどきあった」(7.3%)となっている。[表2-3-2]

表2-3-2:過去1年間の衣服が買えなかった経験

上段:世帯数 下段:%		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	30 2.8%	56 5.1%	139 12.8%	854 78.5%	9 0.8%
	小5世帯 (n=1,084)	27 2.5%	67 6.2%	140 12.9%	832 76.8%	18 1.7%
	中2世帯 (n=991)	27 2.7%	73 7.4%	129 13.0%	751 75.8%	11 1.1%
	高2世帯(全体) (n=724)	25 3.5%	38 5.2%	88 12.2%	561 77.5%	12 1.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	15 3.2%	15 3.2%	53 11.3%	383 81.3%	5 1.1%
	高2世帯(実業) (n=190)	7 3.7%	21 11.1%	28 14.7%	130 68.4%	4 2.1%
	全世帯	46 11.4%	56 13.9%	109 27.1%	188 46.8%	3 0.7%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	63 1.8%	178 5.1%	387 11.1%	2,810 80.6%	47 1.3%
	合計 (n=3,887)	109 2.8%	234 6.0%	496 12.8%	2,998 77.1%	50 1.3%
	ひとり親家庭	24 13.0%	34 18.4%	52 28.1%	73 39.5%	2 1.1%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=185)	5 1.9%	19 7.3%	43 16.5%	190 73.1%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=260)	29 6.5%	53 11.9%	95 21.3%	263 59.1%	5 1.1%
	合計 (n=445)	29 6.5%	53 11.9%	95 21.3%	263 59.1%	5 1.1%

※n=回答した保護者数

(4) 過去1年間の公共料金等が支払えなかった経験(保護者)

あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。【複数回答】  
[表2-4]

① 電気料金② ガス料金③ 水道料金④ インターネット、携帯通信料⑤ お子さんの給食費

過去1年間払えなかった公共料金等について、全世帯において、低所得世帯では、「インターネット、携帯通信料」(10.4%)が最も高く、次いで「電気料金」(9.7%)、「ガス料金」(9.2%)、「水道料金」(9.2%)となっており、非低所得世帯では、「インターネット、携帯通信料」(2.4%)が最も高く、次いで「電気料金」(2%)、「水道料金」(1.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「インターネット、携帯通信料」(12.4%)が最も高く、次いで「電気料金」(11.4%)、「ガス料金」(9.7%)となっており、非低所得世帯では、「インターネット、携帯通信料」(5.4%)が最も高く、次いで「電気料金」(2.7%)、「お子さんの給食費」(2.7%)となっている。[表2-4]

表2-4: 過去1年間の公共料金等が払えなかった経験【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		電気料金	ガス料金	水道料金	インターネット、 携帯通信料	お子さんの 給食費	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	31 2.8%	24 2.2%	28 2.6%	37 3.4%	24 2.2%	1,014 93.2%
	小5世帯 (n=1,084)	20 1.8%	13 1.2%	15 1.4%	27 2.5%	20 1.8%	1,032 95.2%
	中2世帯 (n=991)	31 3.1%	28 2.8%	31 3.1%	38 3.8%	24 2.4%	920 92.8%
	高2世帯(全体) (n=724)	25 3.5%	18 2.5%	19 2.6%	25 3.5%	12 1.7%	681 94.1%
	高2世帯(普通) (n=471)	10 2.1%	7 1.5%	8 1.7%	13 2.8%	5 1.1%	452 96.0%
	高2世帯(実業) (n=190)	11 5.8%	9 4.7%	7 3.7%	8 4.2%	4 2.1%	174 91.6%
	全世帯	107 2.8%	83 2.1%	93 2.4%	127 3.3%	80 2.1%	3,647 93.8%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	39 9.7%	37 9.2%	37 9.2%	42 10.4%	28 7.0%	318 79.1%
	非低所得世帯 (n=3,485)	68 2.0%	46 1.3%	56 1.6%	85 2.4%	52 1.5%	3,329 95.5%
	合計 (n=3,887)	107 2.8%	83 2.1%	93 2.4%	127 3.3%	80 2.1%	3,647 93.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	21 11.4%	18 9.7%	16 8.6%	23 12.4%	14 7.6%	140 75.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	7 2.7%	6 2.3%	5 1.9%	14 5.4%	7 2.7%	244 93.8%
	合計 (n=445)	28 6.3%	24 5.4%	21 4.7%	37 8.3%	21 4.7%	384 86.3%

※n=回答した保護者数



(5) 暮らし向き(保護者)

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。[表2-5]  
 ① 大変ゆとりがある② ゆとりがある③ ふつう④ 苦しい⑤ 大変苦しい

暮らし向きについて、全世帯において、低所得世帯では、「ふつう」(40.5%)が最も高く、次いで「苦しい」(39%)、「大変苦しい」(13.8%)となっており、非低所得世帯では、「ふつう」(63.8%)が最も高く、次いで「苦しい」(16.7%)、「ゆとりがある」(13.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「苦しい」(41.9%)が最も高く、次いで「ふつう」(36%)、「大変苦しい」(16.7%)となっており、非低所得世帯では、「ふつう」(56.2%)が最も高く、次いで「苦しい」(28.5%)、「ゆとりがある」(7.7%)となっている。[表2-5]

前回調査では低所得世帯の47.8%が「苦しい」「大変苦しい」と回答していたが、本調査では52.8%と増加している。

表2-5:暮らし向き

上段:世帯数 下段:%		大変ゆとり がある	ゆとりがあ る	ふつう	苦しい	大変苦しい	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=1,088)	23 2.1%	144 13.2%	693 63.5%	192 17.6%	39 3.6%	1 0.1%
	小5世帯 (n=1,084)	32 3.0%	147 13.6%	659 60.8%	202 18.6%	40 3.7%	4 0.4%
	中2世帯 (n=991)	21 2.1%	121 12.2%	589 59.4%	213 21.5%	43 4.3%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=724)	20 2.8%	86 11.8%	449 61.8%	132 18.2%	35 4.8%	4 0.6%
	高2世帯(普通) (n=471)	15 3.2%	61 12.9%	297 62.8%	84 17.8%	15 3.2%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	3 1.6%	21 11.1%	108 56.8%	40 21.1%	17 8.9%	1 0.5%
	合計 (n=3,887)	96 2.5%	498 12.8%	2390 61.4%	739 19.0%	157 4.0%	13 0.3%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	7 1.7%	19 4.7%	164 40.5%	158 39.0%	56 13.8%	1 0.2%
	非低所得世帯 (n=3,485)	89 2.6%	479 13.7%	2226 63.8%	581 16.7%	101 2.9%	12 0.3%
	合計 (n=3,887)	96 2.5%	498 12.8%	2390 61.4%	739 19.0%	157 4.0%	13 0.3%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	3 1.6%	6 3.2%	67 36.0%	78 41.9%	31 16.7%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	7 2.7%	20 7.7%	146 56.2%	74 28.5%	12 4.6%	1 0.4%
	合計 (n=445)	10 2.2%	26 5.8%	213 47.8%	152 34.1%	43 9.6%	2 0.4%

※n=回答した保護者数

<参考:前回調査>

表2-6 暮らし向き

上段:世帯数 下段:%		大変 ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	23 2.5%	145 15.5%	628 67.0%	121 12.9%	13 1.4%	8 0.9%
	小5世帯 (n=893)	22 2.5%	126 14.1%	590 66.1%	122 13.7%	25 2.8%	8 0.9%
	中2世帯 (n=839)	14 1.7%	111 13.2%	547 65.2%	139 16.6%	24 2.9%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	12 2.4%	66 13.3%	332 66.9%	62 12.5%	18 3.6%	6 1.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	5 1.6%	22 7.1%	206 66.2%	65 20.9%	10 3.2%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	76 2.2%	470 13.5%	2,303 66.2%	509 14.6%	90 2.6%	29 0.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	1 0.3%	15 4.5%	159 47.2%	128 38.0%	33 9.8%
非低所得世帯 (n=3,027)		73 2.4%	445 14.7%	2,077 68.6%	366 12.1%	52 1.7%	14 0.5%
合計 (n=3,364)		74 2.2%	460 13.7%	2,236 66.5%	494 14.7%	85 2.5%	15 0.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	1 0.5%	5 2.7%	68 37.2%	88 48.1%	20 10.9%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	5 2.4%	13 6.1%	133 62.7%	46 21.7%	12 5.7%	3 1.4%
	合計 (n=395)	6 1.5%	18 4.6%	201 50.9%	134 33.9%	32 8.1%	4 1.0%

※n=回答した保護者数

(6) 親が頼れる相手(保護者)

あなたは子育てに関する相談で頼れる人はいますか。[表2-6-1]

「いる」場合は、誰ですか。【複数回答】[表2-6-2]

あなたは重要な事柄の相談で頼れる人はいますか。[表2-6-3]

「いる」場合は、誰ですか。【複数回答】[表2-6-4]

あなたはいざという時のお金の援助で頼れる人はいますか。[表2-6-5]

「いる」場合は、誰ですか。【複数回答】[表2-6-6]

事柄	回答 (1つだけ○)	「①いる」場合は、誰ですか。 (あてはまるものすべてに○)
子育てに関する相談	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族    ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人    ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ③ 近所の人      ⑦ その他 ④ 職場の人
重要な事柄の相談	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族    ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人    ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ③ 近所の人      ⑦ その他 ④ 職場の人
いざという時のお金の援助	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族    ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人    ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ③ 近所の人      ⑦ その他 ④ 職場の人

子育てに関する相談について、全世帯において、低所得世帯では、「いる」(86.9%)が最も高く、次いで「いない」(8.2%)、「そのことでは人に頼らない」(2.5%)となっており、非低所得世帯では、「いる」(93.4%)が最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」(2.3%)、「いない」(2.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「いる」(84.3%)が最も高く、次いで「いない」(9.7%)、「そのことでは人に頼らない」(3.8%)となっており、非低所得世帯では、「いる」(88.1%)が最も高く、次いで「いない」(6.5%)、「そのことでは人に頼らない」(3.8%)となっている。[表2-6-1]

表2-6-1:親が頼れる相手の有無(子育てに関する相談)

上段:世帯数 下段:%		いる	いない	そのことでは人に頼らない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	1,030 94.7%	28 2.6%	19 1.7%	11 1.0%
	小5世帯 (n=1,084)	1,002 92.4%	35 3.2%	24 2.2%	23 2.1%
	中2世帯 (n=991)	909 91.6%	28 2.8%	27 2.7%	28 2.8%
	高2世帯(全体) (n=724)	664 91.6%	20 2.8%	20 2.8%	21 2.9%
	高2世帯(普通) (n=471)	433 91.9%	11 2.3%	12 2.5%	15 3.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	174 91.6%	7 3.7%	6 3.2%	3 1.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	351 86.9%	33 8.2%	10 2.5%
非低所得世帯 (n=3,485)		3,254 93.4%	78 2.2%	80 2.3%	73 2.1%
合計 (n=3,887)		3,605 92.7%	111 2.9%	90 2.3%	83 2.1%
ひとり親家庭		385 86.5%	35 7.9%	17 3.8%	8 1.8%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=185)	156 84.3%	18 9.7%	7 3.8%	4 2.2%
	非低所得世帯 (n=260)	229 88.1%	17 6.5%	10 3.8%	4 1.5%
	合計 (n=445)	385 86.5%	35 7.9%	17 3.8%	8 1.8%

※n=回答した保護者数

子育てに関する相談相手について、全世帯において、低所得世帯では、「家族・親族」(89.5%)が最も高く、次いで「友人・知人」(65.2%)、「職場の人」(33%)となっており、非低所得世帯では、「家族・親族」(94.5%)が最も高く、次いで「友人・知人」(70%)、「職場の人」(40.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「家族・親族」(84%)が最も高く、次いで「友人・知人」(67.3%)、「職場の人」(39.1%)となっており、非低所得世帯では、「家族・親族」(91.7%)が最も高く、次いで「友人・知人」(68.1%)、「職場の人」(41.5%)となっている。[表2-6-2]

表2-6-2:親が頼れる相手(子育てに関する相談)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,030)	981 95.2%	745 72.3%	142 13.8%	440 42.7%	9 0.9%	77 7.5%	20 1.9%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1,002)	942 94.0%	681 68.0%	101 10.1%	389 38.8%	11 1.1%	45 4.5%	8 0.8%	0 0.0%
	中2世帯 (n=909)	844 92.8%	637 70.1%	87 9.6%	373 41.0%	6 0.7%	40 4.4%	9 1.0%	1 0.1%
	高2世帯(全体) (n=664)	622 93.7%	443 66.7%	44 6.6%	235 35.4%	0 0.0%	22 3.3%	12 1.8%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=433)	403 93.1%	289 66.7%	29 6.7%	155 35.8%	0 0.0%	18 4.2%	9 2.1%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=174)	165 94.8%	120 69.0%	10 5.7%	59 33.9%	0 0.0%	2 1.1%	3 1.7%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=351)	314 89.5%	229 65.2%	22 6.3%	116 33.0%	3 0.9%	31 8.8%	5 1.4%
非低所得世帯 (n=3,254)		3,075 94.5%	2,277 70.0%	352 10.8%	1,321 40.6%	23 0.7%	153 4.7%	44 1.4%	1 0.0%
合計 (n=3,605)		3,389 94.0%	2,506 69.5%	374 10.4%	1,437 39.9%	26 0.7%	184 5.1%	49 1.4%	1 0.0%
ひとり親家庭		385 88.6%	261 67.8%	22 5.7%	156 40.5%	5 1.3%	26 6.8%	11 2.9%	0 0.0%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=156)	131 84.0%	105 67.3%	5 3.2%	61 39.1%	2 1.3%	13 8.3%	4 2.6%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=229)	210 91.7%	156 68.1%	17 7.4%	95 41.5%	3 1.3%	13 5.7%	7 3.1%	0 0.0%
	合計 (n=385)	341 88.6%	261 67.8%	22 5.7%	156 40.5%	5 1.3%	26 6.8%	11 2.9%	0 0.0%

※n=いると回答した保護者数

重要な事柄に関する相談について、全世帯において、低所得世帯では、「いる」(82.6%)が最も高く、次いで「いない」(11.2%)、「そのことでは人に頼らない」(3.7%)となっており、非低所得世帯では、「いる」(91.7%)が最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」(3.2%)、「いない」(3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「いる」(79.5%)が最も高く、次いで「いない」(14.1%)、「そのことでは人に頼らない」(4.3%)となっており、非低所得世帯では、「いる」(83.1%)が最も高く、次いで「いない」(8.8%)、「そのことでは人に頼らない」(6.2%)となっている。[表2-6-3]

表2-6-3:親が頼れる相手の有無(重要な事柄の相談)

上段:世帯数 下段:%		いる	いない	そのことでは人に頼らない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	1,006 92.5%	36 3.3%	35 3.2%	11 1.0%
	小5世帯 (n=1,084)	973 89.8%	50 4.6%	36 3.3%	25 2.3%
	中2世帯 (n=991)	892 90.0%	38 3.8%	31 3.1%	30 3.0%
	高2世帯(全体) (n=724)	658 90.8%	26 3.6%	23 3.2%	18 2.5%
	高2世帯(普通) (n=471)	432 91.7%	14 3.0%	13 2.8%	12 2.5%
	高2世帯(実業) (n=190)	173 91.1%	7 3.7%	7 3.7%	3 1.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	333 82.6%	45 11.2%	15 3.7%
非低所得世帯 (n=3,485)		3,196 91.7%	105 3.0%	110 3.2%	74 2.1%
合計 (n=3,887)		3,529 90.8%	150 3.9%	125 3.2%	84 2.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	147 79.5%	26 14.1%	8 4.3%	4 2.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	216 83.1%	23 8.8%	16 6.2%	5 1.9%
	合計 (n=445)	363 81.6%	49 11.0%	24 5.4%	9 2.0%

※n=回答した保護者数

重要な事柄の相談相手について、全世帯において、低所得世帯では、「家族・親族」(91.3%)が最も高く、次いで「友人・知人」(40.8%)、「職場の人」(12%)となっており、非低所得世帯では、「家族・親族」(97.2%)が最も高く、次いで「友人・知人」(38.8%)、「職場の人」(12.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「家族・親族」(86.4%)が最も高く、次いで「友人・知人」(46.9%)、「職場の人」(16.3%)となっており、非低所得世帯では、「家族・親族」(94.4%)が最も高く、次いで「友人・知人」(49.1%)、「職場の人」(19%)となっている。[表2-6-4]

表2-6-4:親が頼れる相手(重要な事柄の相談)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,006)	973 96.7%	402 40.0%	20 2.0%	123 12.2%	3 0.3%	39 3.9%	12 1.2%	2 0.2%
	小5世帯 (n=973)	944 97.0%	372 38.2%	12 1.2%	117 12.0%	3 0.3%	27 2.8%	4 0.4%	1 0.1%
	中2世帯 (n=892)	853 95.6%	344 38.6%	14 1.6%	105 11.8%	2 0.2%	20 2.2%	3 0.3%	1 0.1%
	高2世帯(全体) (n=658)	640 97.3%	257 39.1%	8 1.2%	89 13.5%	1 0.2%	21 3.2%	8 1.2%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=432)	421 97.5%	165 38.2%	6 1.4%	56 13.0%	1 0.2%	14 3.2%	7 1.6%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=173)	167 96.5%	77 44.5%	2 1.2%	26 15.0%	0 0.0%	5 2.9%	1 0.6%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=333)	304 91.3%	136 40.8%	3 0.9%	40 12.0%	0 0.0%	24 7.2%	4 1.2%
非低所得世帯 (n=3,196)		3,106 97.2%	1,239 38.8%	51 1.6%	394 12.3%	9 0.3%	83 2.6%	23 0.7%	3 0.1%
合計 (n=3,529)		3,410 96.6%	1,375 39.0%	54 1.5%	434 12.3%	9 0.3%	107 3.0%	27 0.8%	4 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=147)	127 86.4%	69 46.9%	0 0.0%	24 16.3%	0 0.0%	11 7.5%	3 2.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=216)	204 94.4%	106 49.1%	2 0.9%	41 19.0%	3 1.4%	12 5.6%	3 1.4%	2 0.9%
	合計 (n=363)	331 91.2%	175 48.2%	2 0.6%	65 17.9%	3 0.8%	23 6.3%	6 1.7%	2 0.6%

※n=いると回答した保護者数

いざという時のお金の相談について、全世帯において、低所得世帯では、「いる」(51.6%)が最も高く、次いで「いない」(27.5%)、「そのことでは人に頼らない」(17.1%)となっており、非低所得世帯では、「いる」(60.7%)が最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」(25.5%)、「いない」(11.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「いる」(44.3%)が最も高く、次いで「いない」(29.7%)、「そのことでは人に頼らない」(23.2%)となっており、非低所得世帯では、「いる」(61.2%)が最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」(19.6%)、「いない」(16.9%)となっている。[表2-6-5]

表2-6-5:親が頼れる相手の有無(いざという時のお金の援助)

上段:世帯数 下段:%		いる	いない	そのことでは人に頼らない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	616 56.6%	150 13.8%	308 28.3%	14 1.3%
	小5世帯 (n=1,084)	653 60.2%	142 13.1%	265 24.4%	25 2.3%
	中2世帯 (n=991)	606 61.1%	131 13.2%	227 22.9%	28 2.8%
	高2世帯(全体) (n=724)	448 61.8%	98 13.5%	157 21.7%	22 3.0%
	高2世帯(普通) (n=471)	293 62.2%	63 13.4%	99 21.0%	16 3.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	121 63.7%	24 12.6%	42 22.1%	3 1.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	208 51.6%	111 27.5%	69 17.1%
非低所得世帯 (n=3,485)		2,115 60.7%	410 11.8%	888 25.5%	74 2.1%
合計 (n=3,887)		2,323 59.7%	521 13.4%	957 24.6%	89 2.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	82 44.3%	55 29.7%	43 23.2%	5 2.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	159 61.2%	44 16.9%	51 19.6%	6 2.3%
	合計 (n=445)	241 54.2%	99 22.2%	94 21.1%	11 2.5%

※n=回答した保護者数

いざという時のお金の相手について、全世帯において、低所得世帯では、「家族・親族」(97.1%)が最も高く、次いで「友人・知人」(5.8%)、「相談・支援機関や福祉の人」(1.9%)となっており、非低所得世帯では、「家族・親族」(99.5%)が最も高く、次いで「友人・知人」(1.5%)、「その他」(0.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「家族・親族」(95.1%)が最も高く、次いで「友人・知人」(8.5%)、「職場の人」(2.4%)となっており、非低所得世帯では、「家族・親族」(97.5%)が最も高く、次いで「友人・知人」(5%)、「その他」(2.5%)となっている。[表2-6-6]

表2-6-6:親が頼れる相手(いざという時のお金の援助)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=616)	613 99.5%	12 1.9%	1 0.2%	3 0.5%	0 0.0%	2 0.3%	2 0.3%	0 0.0%
	小5世帯 (n=653)	647 99.1%	14 2.1%	0 0.0%	3 0.5%	0 0.0%	1 0.2%	4 0.6%	3 0.5%
	中2世帯 (n=606)	602 99.3%	10 1.7%	1 0.2%	2 0.3%	1 0.2%	4 0.7%	2 0.3%	1 0.2%
	高2世帯(全体) (n=448)	444 99.1%	8 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%	2 0.4%	1 0.2%
	高2世帯(普通) (n=293)	289 98.6%	6 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%	2 0.7%	1 0.3%
	高2世帯(実業) (n=121)	121 100.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=208)	202 97.1%	12 5.8%	0 0.0%	2 1.0%	0 0.0%	4 1.9%	1 0.5%
非低所得世帯 (n=2,115)		2,104 99.5%	32 1.5%	2 0.1%	6 0.3%	1 0.0%	5 0.2%	9 0.4%	5 0.2%
合計 (n=2,323)		2,306 99.3%	44 1.9%	2 0.1%	8 0.3%	1 0.0%	9 0.4%	10 0.4%	5 0.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=82)	78 95.1%	7 8.5%	0 0.0%	2 2.4%	0 0.0%	2 2.4%	1 1.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=159)	155 97.5%	8 5.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.3%	4 2.5%	1 0.6%
	合計 (n=241)	233 96.7%	15 6.2%	0 0.0%	3 1.2%	1 0.4%	4 1.7%	5 2.1%	1 0.4%

※n=いると回答した保護者数

(7) 親に代わる監護者(保護者)

お子さんの保護者が急な仕事や病気などでお子さんの面倒をみられないとき、保護者に代わってお子さんの面倒をみてくれる人や場所はありますか。【複数回答】[表2-7]

① 親族② 友人・知人③ 近所の人④ 職場の人⑤ その他⑥ 面倒をみてくれる人はいない⑦ 面倒をみてもらう必要がない

子育てに関する相談について、全世帯において、低所得世帯では、「親族」(83.3%)が最も高く、次いで「面倒をみてくれる人はいない」(14.9%)、「友人・知人」(7.5%)となっており、非低所得世帯では、「親族」(84.3%)が最も高く、次いで「面倒をみてくれる人はいない」(12.6%)、「友人・知人」(7.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「親族」(80.5%)が最も高く、次いで「面倒をみてくれる人はいない」(15.1%)、「友人・知人」(8.1%)となっており、非低所得世帯では、「親族」(87.7%)が最も高く、次いで「友人・知人」(9.6%)、「面倒をみてくれる人はいない」(9.6%)となっている。[表2-7]

表2-7:親に代わる監護者【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		親族	友人・知人	近所の人	職場の人	その他	面倒をみて くれる人はい ない	面倒をみて もらう必要 がない	不詳
子 ど も の 年 齢 別	小2世帯 (n=1,088)	936 86.0%	82 7.5%	27 2.5%	9 0.8%	11 1.0%	137 12.6%	9 0.8%	7 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	906 83.6%	70 6.5%	22 2.0%	4 0.4%	8 0.7%	157 14.5%	19 1.8%	4 0.4%
	中2世帯 (n=991)	834 84.2%	88 8.9%	30 3.0%	5 0.5%	2 0.2%	120 12.1%	35 3.5%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	597 82.5%	56 7.7%	10 1.4%	3 0.4%	4 0.6%	85 11.7%	45 6.2%	4 0.6%
	高2世帯(普通) (n=471)	386 82.0%	40 8.5%	7 1.5%	2 0.4%	3 0.6%	59 12.5%	25 5.3%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	159 83.7%	11 5.8%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	20 10.5%	15 7.9%	0 0.0%
全 世 帯	低所得世帯 (n=402)	335 83.3%	30 7.5%	6 1.5%	2 0.5%	4 1.0%	60 14.9%	1 0.2%	2 0.5%
	非低所得世帯 (n=3,485)	2,938 84.3%	266 7.6%	83 2.4%	19 0.5%	21 0.6%	439 12.6%	107 3.1%	19 0.5%
	合計 (n=3,887)	3,273 84.2%	296 7.6%	89 2.3%	21 0.5%	25 0.6%	499 12.8%	108 2.8%	21 0.5%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	149 80.5%	15 8.1%	1 0.5%	2 1.1%	1 0.5%	28 15.1%	1 0.5%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	228 87.7%	25 9.6%	4 1.5%	1 0.4%	3 1.2%	25 9.6%	5 1.9%	0 0.0%
	合計 (n=445)	377 84.7%	40 9.0%	5 1.1%	3 0.7%	4 0.9%	53 11.9%	6 1.3%	2 0.4%

※n=回答した保護者数

(8) 想定する子どもの進学先(保護者)

お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。[表2-8]  
 ① 中学校② 高等学校③ 短期大学・高等専門学校・専門学校④ 大学・大学院またはそれ以上⑤ まだわからない

想定する子どもの進学先として、「大学・大学院またはそれ以上」へ進学を想定する割合について、全世帯において、低所得世帯では、小2低所得世帯(16.7%)、小5低所得世帯(17.7%)、中2低所得世帯(18.7%)、高2低所得世帯(全体)(33.3%)、高2低所得世帯(普通)(58.3%)、高2低所得世帯(実業)(7.4%)となっており、非低所得世帯では、小2非低所得世帯(37%)、小5非低所得世帯(37.4%)、中2非低所得世帯(37.2%)、高2非低所得世帯(全体)(62.8%)、高2非低所得世帯(普通)(80.8%)、高2非低所得世帯(実業)(12.9%)となっている[表2-8]

表2-8: 想定する子どもの進学先

上段: 世帯数 下段: %		中学校	高等学校	短期大学・高等専門学校・専門学校	大学・大学院またはそれ以上	まだわからない	不詳	
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	3 0.3%	183 16.6%	163 14.8%	381 34.6%	368 33.5%	2 0.2%	
	小5世帯 (n=1,084)	6 0.5%	235 21.5%	191 17.5%	386 35.3%	273 25.0%	1 0.1%	
	中2世帯 (n=991)	2 0.2%	242 24.0%	203 20.1%	355 35.2%	201 19.9%	5 0.5%	
	高2世帯(全体) (n=724)	-	109 15.0%	109 15.0%	438 60.3%	67 9.2%	3 0.4%	
	高2世帯(普通) (n=471)	-	20 4.2%	40 8.5%	377 79.7%	35 7.4%	1 0.2%	
	高2世帯(実業) (n=190)	-	79 41.6%	60 31.6%	23 12.1%	28 14.7%	0 0.0%	
	全世帯	小2低所得世帯 (n=125)	1 0.8%	40 31.7%	14 11.1%	21 16.7%	50 39.7%	0 0.0%
小5低所得世帯 (n=113)		1 0.9%	45 39.8%	16 14.2%	20 17.7%	31 27.4%	0 0.0%	
中2低所得世帯 (n=104)		1 0.9%	41 38.3%	22 20.6%	20 18.7%	23 21.5%	0 0.0%	
高2低所得世帯(全体) (n=60)		-	16 26.7%	13 21.7%	20 33.3%	11 18.3%	0 0.0%	
高2低所得世帯(普通) (n=24)		-	3 12.5%	3 12.5%	14 58.3%	4 16.7%	0 0.0%	
高2低所得世帯(実業) (n=27)		-	10 37.0%	9 33.3%	2 7.4%	6 22.2%	0 0.0%	
小2非低所得世帯 (n=963)		2 0.2%	143 14.7%	149 15.3%	360 37.0%	318 32.6%	2 0.2%	
小5非低所得世帯 (n=971)		5 0.5%	190 19.4%	175 17.9%	366 37.4%	242 24.7%	1 0.1%	
中2非低所得世帯 (n=887)		1 0.1%	201 22.3%	181 20.1%	335 37.2%	178 19.8%	5 0.6%	
高2非低所得世帯(全体) (n=664)		-	93 14.0%	96 14.4%	418 62.8%	56 8.4%	3 0.5%	
高2非低所得世帯(普通) (n=447)		-	17 3.8%	37 8.2%	363 80.8%	31 6.9%	1 0.2%	
高2非低所得世帯(実業) (n=163)		-	69 42.3%	51 31.3%	21 12.9%	22 13.5%	0 0.0%	
合計 (n=3,887)		11 0.3%	769 19.6%	666 17.0%	1,560 39.7%	909 23.2%	11 0.3%	
ひとり親家庭		ひとり親家庭小2低所得世帯 (n=59)	0 0.0%	20 33.3%	11 18.3%	11 18.3%	18 30.0%	0 0.0%
		ひとり親家庭小5低所得世帯 (n=49)	0 0.0%	22 44.9%	6 12.2%	8 16.3%	13 26.5%	0 0.0%
		ひとり親家庭中2低所得世帯 (n=45)	0 0.0%	23 51.1%	9 20.0%	8 17.8%	5 11.1%	0 0.0%
	ひとり親家庭高2低所得世帯(全体) (n=32)	-	9 28.1%	9 28.1%	11 34.4%	3 9.4%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2低所得世帯(普通) (n=15)	-	2 13.3%	1 6.7%	9 60.0%	3 20.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2低所得世帯(実業) (n=13)	-	5 38.5%	7 53.8%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭小2非低所得世帯 (n=57)	0 0.0%	12 20.7%	5 8.6%	21 36.2%	20 34.5%	0 0.0%	
	ひとり親家庭小5非低所得世帯 (n=65)	1 1.5%	15 22.4%	19 28.4%	13 19.4%	19 28.4%	0 0.0%	
	ひとり親家庭中2非低所得世帯 (n=68)	0 0.0%	21 30.0%	13 18.6%	23 32.9%	13 18.6%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(全体) (n=70)	-	9 12.9%	9 12.9%	45 64.3%	7 10.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(普通) (n=52)	-	3 5.8%	5 9.6%	40 76.9%	4 7.7%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(実業) (n=13)	-	5 38.5%	4 30.8%	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	
	合計 (n=451)	1 0.2%	131 29.0%	81 18.0%	140 31.0%	98 21.7%	0 0.0%	

※n=回答した保護者数

(9) 想定する子どもの進学先の理由(保護者)

「(8)想定する子どもの進学先」で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。【複数回答】[表2-9]  
 ① お子さんがそう希望しているから② 一般的な進路だと思うから③ お子さんの学力から考えて  
 ④ 家庭の経済的な状況から考えて⑤ その他⑥ 特に理由はない

想定する子どもの進学先の理由として、「家庭の経済的な状況から考えて」を理由とする割合について、全世帯において、低所得世帯では、小2低所得世帯(26.4%)、小5低所得世帯(22.1%)、中2低所得世帯(25%)、高2低所得世帯(全体)(25%)、高2低所得世帯(普通)(16.7%)、高2低所得世帯(実業)(37%)となっており、非低所得世帯では、小2非低所得世帯(11.5%)、小5非低所得世帯(11.2%)、中2非低所得世帯(11.2%)、高2非低所得世帯(全体)(7.8%)、高2非低所得世帯(普通)(7.4%)、高2非低所得世帯(実業)(11%)となっている[表2-9]

表2-9: 想定する子どもの進学先の理由【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		お子さんが そう希望して いるから	一般的な進 路だと思っ たから	お子さんの 学力から考 えて	家庭の経済 的な状況か ら考えて	その他	特に理由は ない	不詳
子 ど も の 年 齢 別	小2世帯 (n=1,088)	161 14.8%	303 27.8%	240 22.1%	144 13.2%	143 13.1%	312 28.7%	4 0.4%
	小5世帯 (n=1,084)	347 32.0%	255 23.5%	288 26.6%	134 12.4%	92 8.5%	222 20.5%	10 0.9%
	中2世帯 (n=991)	514 51.9%	133 13.4%	305 30.8%	125 12.6%	85 8.6%	83 8.4%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	622 85.9%	77 10.6%	142 19.6%	67 9.3%	19 2.6%	20 2.8%	21 2.9%
	高2世帯(普通) (n=471)	418 88.7%	62 13.2%	110 23.4%	37 7.9%	11 2.3%	3 0.6%	6 1.3%
	高2世帯(実業) (n=190)	151 79.5%	8 4.2%	21 11.1%	28 14.7%	8 4.2%	15 7.9%	11 5.8%
	合計	1,022 26.3%	691 17.8%	833 21.4%	403 10.4%	320 8.2%	617 15.9%	41 1.1%
全 世 帯	小2低所得世帯 (n=125)	20 16.0%	31 24.8%	21 16.8%	33 26.4%	20 16.0%	33 26.4%	0 0.0%
	小5低所得世帯 (n=113)	24 21.2%	24 21.2%	27 23.9%	25 22.1%	5 4.4%	26 23.0%	3 2.7%
	中2低所得世帯 (n=104)	47 45.2%	15 14.4%	28 26.9%	26 25.0%	5 4.8%	11 10.6%	0 0.0%
	高2低所得世帯(全体) (n=60)	45 75.0%	2 3.3%	7 11.7%	15 25.0%	3 5.0%	4 6.7%	3 5.0%
	高2低所得世帯(普通) (n=24)	18 75.0%	1 4.2%	2 8.3%	4 16.7%	3 12.5%	1 4.2%	1 4.2%
	高2低所得世帯(実業) (n=27)	20 74.1%	0 0.0%	4 14.8%	10 37.0%	0 0.0%	2 7.4%	1 3.7%
	小2非低所得世帯 (n=963)	141 14.6%	272 28.2%	219 22.7%	111 11.5%	123 12.8%	279 29.0%	4 0.4%
	小5非低所得世帯 (n=971)	323 33.3%	231 23.8%	261 26.9%	109 11.2%	87 9.0%	196 20.2%	7 0.7%
	中2非低所得世帯 (n=887)	467 52.6%	118 13.3%	277 31.2%	99 11.2%	80 9.0%	72 8.1%	6 0.7%
	高2非低所得世帯(全体) (n=664)	577 86.9%	75 11.3%	135 20.3%	52 7.8%	16 2.4%	16 2.4%	18 2.7%
	高2非低所得世帯(普通) (n=447)	400 89.5%	61 13.6%	108 24.2%	33 7.4%	8 1.8%	2 0.4%	5 1.1%
	高2非低所得世帯(実業) (n=163)	131 80.4%	8 4.9%	17 10.4%	18 11.0%	8 4.9%	13 8.0%	10 2.3%
	合計	1,022 26.3%	691 17.8%	833 21.4%	403 10.4%	320 8.2%	617 15.9%	41 1.1%
	ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭小2低所得世帯 (n=59)	10 16.9%	12 20.3%	9 15.3%	17 28.8%	8 13.6%	15 25.4%
ひとり親家庭小5低所得世帯 (n=49)		7 14.3%	11 22.4%	12 24.5%	15 30.6%	3 6.1%	9 18.4%	1 2.0%
ひとり親家庭中2低所得世帯 (n=45)		23 51.1%	9 20.0%	14 31.1%	17 37.8%	2 4.4%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2低所得世帯(全体) (n=32)		26 81.3%	2 6.3%	4 12.5%	9 28.1%	2 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2低所得世帯(普通) (n=15)		11 73.3%	1 6.7%	2 13.3%	3 20.0%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2低所得世帯(実業) (n=13)		12 92.3%	0 0.0%	1 7.7%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭小2非低所得世帯 (n=57)		11 19.3%	9 15.8%	13 22.8%	10 17.5%	7 12.3%	18 31.6%	1 1.8%
ひとり親家庭小5非低所得世帯 (n=65)		21 32.3%	16 24.6%	12 18.5%	14 21.5%	5 7.7%	14 21.5%	2 3.1%
ひとり親家庭中2非低所得世帯 (n=68)		34 50.0%	10 14.7%	19 27.9%	11 16.2%	6 8.8%	4 5.9%	0 0.0%
ひとり親家庭高2非低所得世帯(全体) (n=70)		55 78.6%	8 11.4%	17 24.3%	10 14.3%	5 7.1%	0 0.0%	1 1.4%
ひとり親家庭高2非低所得世帯(普通) (n=52)		40 76.9%	7 13.5%	15 28.8%	7 13.5%	4 7.7%	0 0.0%	1 1.9%
ひとり親家庭高2非低所得世帯(実業) (n=13)		10 76.9%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%
合計		106 23.8%	67 15.1%	79 17.8%	84 18.9%	31 7.0%	60 13.5%	5 1.1%

※n=回答した保護者数



(10) 経済的な心配がない場合の子どもの進学先(保護者)

「(9)想定する子どもの進学先の理由」で、「家庭の経済的な状況から考えて」を選ばれた方におたずねします。  
 経済的に費用を心配しなくてよい場合には、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。[表2-10]  
 ① 高等学校② 短期大学・高等専門学校・専門学校③ 大学・大学院またはそれ以上④ まだわからない

経済的に費用を心配しなくてよい場合について、想定する子どもの進学先として、「大学・大学院またはそれ以上」へ進学を想定する割合は、全世帯において、低所得世帯では、小2低所得世帯(51.5%)、小5低所得世帯(52%)、中2低所得世帯(38.5%)、高2低所得世帯(全体)(33.3%)、高2低所得世帯(普通)(25%)、高2低所得世帯(実業)(40%)となっており、非低所得世帯では、小2非低所得世帯(75.7%)、小5非低所得世帯(67.9%)、中2非低所得世帯(61.6%)、高2非低所得世帯(全体)(61.5%)、高2非低所得世帯(普通)(75.8%)、高2非低所得世帯(実業)(38.9%)となっている[表2-10]

表2-10:経済的な心配がない場合の子どもの進学先

上段:世帯数 下段:%		高等学校	短期大学・高等専門学校・専門学校	大学・大学院またはそれ以上	まだわからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=144)	6 4.2%	31 21.5%	101 70.1%	7 4.9%	1 0.7%
	小5世帯 (n=134)	8 6.0%	33 24.6%	87 64.9%	7 5.2%	1 0.7%
	中2世帯 (n=125)	12 9.6%	36 28.8%	71 56.8%	9 7.2%	1 0.8%
	高2世帯(全体) (n=67)	2 3.0%	23 34.3%	37 55.2%	7 10.4%	1 1.5%
	高2世帯(普通) (n=37)	1 2.7%	8 21.6%	26 70.3%	3 8.1%	1 2.7%
	高2世帯(実業) (n=28)	1 3.6%	13 46.4%	11 39.3%	4 14.3%	0 0.0%
	合計	28	123	296	30	4
全世帯	小2低所得世帯 (n=33)	1 3.0%	9 27.3%	17 51.5%	6 18.2%	0 0.0%
	小5低所得世帯 (n=25)	1 4.0%	10 40.0%	13 52.0%	1 4.0%	0 0.0%
	中2低所得世帯 (n=26)	3 11.5%	11 42.3%	10 38.5%	2 7.7%	0 0.0%
	高2低所得世帯(全体) (n=15)	1 6.7%	7 46.7%	5 33.3%	2 13.3%	0 0.0%
	高2低所得世帯(普通) (n=4)	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%
	高2低所得世帯(実業) (n=10)	0 0.0%	5 50.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%
	小2非低所得世帯 (n=111)	5 4.5%	22 19.8%	84 75.7%	1 0.9%	1 0.9%
	小5非低所得世帯 (n=109)	7 6.4%	23 21.1%	74 67.9%	6 5.5%	1 0.9%
	中2非低所得世帯 (n=99)	9 9.1%	25 25.3%	61 61.6%	7 7.1%	1 1.0%
	高2非低所得世帯(全体) (n=52)	1 1.9%	16 30.8%	32 61.5%	5 9.6%	1 1.9%
	高2非低所得世帯(普通) (n=33)	0 0.0%	7 21.2%	25 75.8%	2 6.1%	1 3.0%
	高2非低所得世帯(実業) (n=18)	1 5.6%	8 44.4%	7 38.9%	3 16.7%	0 0.0%
	合計	28	123	296	30	4
	ひとり親家庭	ひとり親家庭小2低所得世帯 (n=17)	0 0.0%	5 29.4%	10 58.8%	2 11.8%
ひとり親家庭小5低所得世帯 (n=15)		1 6.7%	5 33.3%	9 60.0%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭中2低所得世帯 (n=17)		1 5.9%	7 41.2%	7 41.2%	2 11.8%	0 0.0%
ひとり親家庭高2低所得世帯(全体) (n=9)		1 11.1%	4 44.4%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2低所得世帯(普通) (n=3)		1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2低所得世帯(実業) (n=5)		0 0.0%	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭小2非低所得世帯 (n=10)		0 0.0%	6 60.0%	6 60.0%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭小5非低所得世帯 (n=14)		3 21.4%	3 21.4%	7 50.0%	1 7.1%	0 0.0%
ひとり親家庭中2非低所得世帯 (n=11)		1 9.1%	7 63.6%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2非低所得世帯(全体) (n=10)		0 0.0%	4 40.0%	6 60.0%	1 10.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2非低所得世帯(普通) (n=7)		0 0.0%	3 42.9%	5 71.4%	0 0.0%	0 0.0%
ひとり親家庭高2非低所得世帯(実業) (n=3)		0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
合計		7	41	52	6	0
合計		8.3%	48.8%	61.9%	7.1%	0.0%

※n=家庭の経済的な状況から考えてと回答した保護者数

(11) 子どもの歯科医の受診状況(保護者)

お子さんは、定期的に歯科医を受診していますか。[表2-11]  
 ① かかりつけ医に、定期的を受診している。② かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。  
 ③ かかりつけ医はないが、定期的を受診している。④ かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。  
 ⑤ ほとんど受診していない。

子どもの歯科医の受信状況について、全世帯において、低所得世帯では、「かかりつけ医に、定期的を受診している。」(38.6%)が最も高く、次いで「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」(37.6%)、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」(14.4%)となっており、非低所得世帯では、「かかりつけ医に、定期的を受診している。」(49.1%)が最も高く、次いで「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」(33.9%)、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」(10.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「かかりつけ医に、定期的を受診している。」(41.4%)が最も高く、次いで「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」(39.8%)、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」(12.9%)となっており、非低所得世帯では、「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」(39.1%)が最も高く、次いで「かかりつけ医に、定期的を受診している。」(37.5%)、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」(15.7%)となっている。[表2-11]

前回調査では、低所得世帯では「かかりつけ医に、定期的を受診している」割合は28.5%だったが、本調査では38.6%と大きく増加している。

表2-11:子どもの歯科医の受診状況

上段:世帯数 下段:%		かかりつけ 医に、定期的 に受診して いる。	かかりつけ 医に、治療 を要する ときに受診 している。	かかりつけ 医はないが、 定期的 に受診 している。	かかりつけ 医はないが、 治療を 要する ときに受 診している。	ほとんど受 診してい ない。	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=1,088)	647 59.4%	293 26.9%	14 1.3%	88 8.1%	48 4.4%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1,084)	570 52.5%	374 34.4%	6 0.6%	90 8.3%	45 4.1%	1 0.1%
	中2世帯 (n=991)	432 43.6%	367 37.0%	6 0.6%	123 12.4%	59 6.0%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=724)	220 30.3%	300 41.4%	8 1.1%	130 17.9%	64 8.8%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	168 35.6%	180 38.1%	6 1.3%	78 16.5%	39 8.3%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	35 18.4%	92 48.4%	1 0.5%	41 21.6%	21 11.1%	0 0.0%
	全世帯	156 38.6%	152 37.6%	4 1.0%	58 14.4%	34 8.4%	0 0.0%
非低所得世帯 (n=3,485)	1,713 49.1%	1,182 33.9%	30 0.9%	373 10.7%	182 5.2%	8 0.2%	
合計 (n=3,887)	1,869 48.0%	1,334 34.3%	34 0.9%	431 11.1%	216 5.5%	8 0.2%	
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	77 41.4%	74 39.8%	0 0.0%	24 12.9%	11 5.9%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	98 37.5%	102 39.1%	3 1.1%	41 15.7%	17 6.5%	0 0.0%
	合計 (n=445)	175 39.1%	176 39.4%	3 0.7%	65 14.5%	28 6.3%	0 0.0%

※n=回答した保護者数

<参考:前回調査>

表2-11 子どもの歯科医の受診状況

上段:世帯数 下段:%		かかりつけ 医に、定期的 に受診して いる。	かかりつけ 医に、治療 を要する ときに受診 している。	かかりつけ 医はないが、 定期的 に受診 している。	かかりつけ 医はないが、 治療を 要する ときに受 診している。	ほとんど受 診してい ない。	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	513 54.7%	295 31.4%	11 1.2%	68 7.2%	47 5.0%	4 0.4%
	小5世帯 (n=893)	454 50.8%	303 33.9%	16 1.8%	81 9.1%	38 4.3%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	310 36.9%	377 44.9%	4 0.5%	106 12.6%	39 4.6%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	149 30.0%	226 45.6%	2 0.4%	69 13.9%	50 10.1%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	51 16.4%	165 53.1%	1 0.3%	57 18.3%	35 11.3%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	1,477 42.5%	1,366 39.3%	34 1.0%	381 11.0%	209 6.0%	10 0.3%
	全世帯	96 28.5%	159 47.2%	6 1.8%	45 13.4%	28 8.3%	3 0.9%
非低所得世帯 (n=3,027)	1,332 44.0%	1,163 38.4%	28 0.9%	321 10.6%	177 5.8%	6 0.2%	
合計 (n=3,364)	1,428 42.4%	1,322 39.3%	34 1.0%	366 10.9%	205 6.1%	9 0.3%	
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	51 27.9%	83 45.4%	1 0.5%	32 17.5%	15 8.2%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	73 34.4%	86 40.6%	3 1.4%	33 15.6%	17 8.0%	0 0.0%
	合計 (n=395)	124 31.4%	169 42.8%	4 1.0%	65 16.5%	32 8.1%	1 0.3%

※n=回答した保護者数

(12) 生活満足度(児童)

全体として、あなたは最近の生活に点数をつけるとすると、10点満点でどのくらい満足していますか。[表2-12]

- ① 0点(まったく満足していない)② 1点③ 2点④ 3点⑤ 4点⑥ 5点(ふつう)⑦ 6点⑧ 7点⑨ 8点⑩ 9点  
⑪ 10点(十分に満足している)

子どもの生活満足度について、全世帯において、低所得世帯では、0～2点の合計が3.5%、3～5点の合計が34.7%、6～8点の合計が37.1%、9・10点の合計が24.3%となっており、非低所得世帯では、0～2点の合計が2.9%、3～5点の合計が26.5%、6～8点の合計が40.7%、9・10点の合計が28.2%となっている。[表2-12]

表2-12:生活満足度

上段:世帯数 下段:%		0点(まったく満足していない)	1点	2点	3点	4点	5点(ふつう)	6点	7点
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	2 0.2%	4 0.4%	5 0.5%	24 2.3%	41 3.9%	167 16.0%	73 7.0%	153 14.6%
	中2世帯 (n=948)	9 0.9%	6 0.6%	17 1.8%	27 2.8%	72 7.6%	189 19.9%	95 10.0%	156 16.5%
	高2世帯(全体) (n=748)	14 1.9%	11 1.5%	12 1.6%	33 4.4%	64 8.6%	132 17.6%	83 11.1%	125 16.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	10 1.9%	8 1.5%	10 1.9%	26 5.0%	53 10.1%	87 16.6%	56 10.7%	91 17.3%
	高2世帯(実業) (n=213)	3 1.4%	3 1.4%	2 0.9%	6 2.8%	10 4.7%	44 20.7%	27 12.7%	33 15.5%
	全世帯	4 1.5%	2 0.8%	3 1.2%	9 3.5%	19 7.3%	62 23.9%	24 9.3%	35 13.5%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=259)	21 8.1%	19 7.3%	31 12.0%	75 29.0%	158 61.0%	426 165.0%	227 88.0%	399 155.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	25 1.0%	21 0.8%	34 1.3%	84 3.3%	177 6.9%	488 19.6%	251 10.1%	434 17.1%
	合計 (n=2,742)	25 0.9%	21 0.8%	34 1.2%	84 3.1%	177 6.5%	488 17.8%	251 9.2%	434 15.8%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=118)	3 2.5%	1 0.8%	1 0.8%	3 2.5%	7 5.9%	32 27.1%	12 10.2%	12 10.2%
	非低所得世帯 (n=190)	4 2.1%	3 1.6%	4 2.1%	6 3.2%	16 8.4%	30 15.8%	19 10.0%	25 13.2%
	合計 (n=308)	7 2.3%	4 1.3%	5 1.6%	9 2.9%	23 7.5%	62 20.1%	31 10.1%	37 12.0%

上段:世帯数 下段:%		8点	9点	10点(十分に満足している)	不詳	平均点(不詳を除く)
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	161 15.4%	109 10.4%	283 27.1%	24 2.3%	7.5 -
	中2世帯 (n=948)	140 14.8%	63 6.6%	165 17.4%	9 0.9%	6.8 -
	高2世帯(全体) (n=748)	121 16.2%	41 5.5%	101 13.5%	11 1.5%	6.5 -
	高2世帯(普通) (n=525)	86 16.4%	24 4.6%	69 13.1%	5 1.0%	6.4 -
	高2世帯(実業) (n=213)	34 16.0%	16 7.5%	32 15.0%	3 1.4%	6.7 -
	全世帯	37 14.3%	23 8.9%	40 15.4%	1 0.4%	6.6 -
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=259)	385 15.5%	190 7.7%	509 20.5%	43 1.7%	7.0 -
	非低所得世帯 (n=2,483)	422 15.4%	213 7.8%	549 20.0%	44 1.6%	7.0 -
	合計 (n=2,742)	422 15.4%	213 7.8%	549 20.0%	44 1.6%	7.0 -
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=118)	22 18.6%	4 3.4%	20 16.9%	1 0.8%	6.6 -
	非低所得世帯 (n=190)	27 14.2%	8 4.2%	47 24.7%	1 0.5%	6.8 -
	合計 (n=308)	49 15.9%	12 3.9%	67 21.8%	2 0.6%	6.7 -

※n=回答した児童数

### 3 認知能力

#### (1) 子どもと過ごす時間(保護者)

お子さんと一緒に過ごす時間がとれていますか。[表3-1-1]

① 十分に取れている② 十分ではないが、とれている③ あまりとれていない

「あまりとれていない」場合、その理由はなんですか。[表3-1-2]

① 仕事で忙しい② 家事などで忙しい③ 子どもの習い事や部活動などで忙しい④ 子どもが親を避けがちになった

⑤ 時間を作ろうとしていない⑥ その他

子どもと過ごす時間について、全世帯において、低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(52%)が最も高く、次いで「十分に取れている」(39.3%)、「あまりとれていない」(8.7%)となっており、非低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(46.8%)が最も高く、次いで「十分に取れている」(45.9%)、「あまりとれていない」(6.9%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(59.5%)が最も高く、次いで「十分に取れている」(28.6%)、「あまりとれていない」(11.9%)となっており、非低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(58.8%)が最も高く、次いで「十分に取れている」(33.1%)、「あまりとれていない」(7.7%)となっている。[表3-1-1]

表3-1-1:子どもと過ごす時間

上段:世帯数 下段:%		十分に取れている	十分ではないが、とれている	あまりとれていない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	523 48.1%	493 45.3%	71 6.5%	1 0.1%
	小5世帯 (n=1,084)	495 45.7%	529 48.8%	58 5.4%	2 0.2%
	中2世帯 (n=991)	451 45.5%	468 47.2%	68 6.9%	5 0.5%
	高2世帯(全体) (n=724)	288 39.8%	352 48.6%	80 11.0%	4 0.6%
	高2世帯(普通) (n=471)	178 37.8%	231 49.0%	60 12.7%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	90 47.4%	88 46.3%	12 6.3%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	158 39.3%	209 52.0%	35 8.7%
非低所得世帯 (n=3,485)		1,599 45.9%	1,633 46.8%	242 6.9%	12 0.3%
合計 (n=3,887)		1,757 45.2%	1,842 47.4%	277 7.1%	12 0.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	53 28.6%	110 59.5%	22 11.9%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	86 33.1%	153 58.8%	20 7.7%	1 0.4%
	合計 (n=445)	139 31.2%	263 59.1%	42 9.4%	1 0.2%

※n=回答した保護者数

子どもと過ごす時間があまりとれていない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「仕事で忙しい」(60.5%)が最も高く、次いで「子どもの習い事や部活動などで忙しい」(18.4%)、「子どもが親を避けがちになった」(7.9%)となっており、非低所得世帯では、「仕事で忙しい」(52.5%)が最も高く、次いで「子どもの習い事や部活動などで忙しい」(21.5%)、「家事などで忙しい」(16.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「仕事で忙しい」(65.2%)が最も高く、次いで「子どもの習い事や部活動などで忙しい」(17.4%)、「その他」(8.7%)となっており、非低所得世帯では、「仕事で忙しい」(72.7%)が最も高く、次いで「家事などで忙しい」(9.1%)、「子どもの習い事や部活動などで忙しい」(9.1%)となっている。[表3-1-2]

表3-1-2:子どもと過ごす時間が取れない理由

上段:世帯数 下段:%		仕事で忙しい	家事などで忙しい	子どもの習い事や部活動などで忙しい	子どもが親を避けがちになった	時間を作るうとしていない	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=71)	56 72.7%	16 20.8%	4 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.3%	0 0.0%
	小5世帯 (n=58)	40 61.5%	14 21.5%	9 13.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%
	中2世帯 (n=68)	39 51.3%	10 13.2%	17 22.4%	4 5.3%	0 0.0%	5 6.6%	1 1.3%
	高2世帯(全体) (n=80)	25 30.9%	4 4.9%	33 40.7%	12 14.8%	1 1.2%	5 6.2%	1 1.2%
	高2世帯(普通) (n=60)	18 29.5%	2 3.3%	27 44.3%	9 14.8%	0 0.0%	4 6.6%	1 1.6%
	高2世帯(実業) (n=12)	4 33.3%	1 8.3%	3 25.0%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=35)	23 60.5%	2 5.3%	7 18.4%	3 7.9%	1 2.6%	2 5.3%
非低所得世帯 (n=242)		137 52.5%	42 16.1%	56 21.5%	13 5.0%	0 0.0%	10 3.8%	3 1.1%
合計 (n=277)		160 53.5%	44 14.7%	63 21.1%	16 5.4%	1 0.3%	12 4.0%	3 1.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=22)	15 65.2%	1 4.3%	4 17.4%	1 4.3%	0 0.0%	2 8.7%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=20)	16 72.7%	2 9.1%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	1 4.5%
	合計 (n=42)	31 68.9%	3 6.7%	6 13.3%	1 2.2%	0 0.0%	3 6.7%	1 2.2%

※n=あまりとれていないと回答した保護者数

(2) 子どもとの関わり方(保護者)

お子さんとの関わり方について、次のことはどれくらい当てはまりますか。  
 テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている[表3-2-1]  
 お子さんに本や新聞を読むように勧めている[表3-2-2]  
 お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた[表3-2-3]  
 お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる[表3-2-4]

関わり方	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	①	②	③	④
お子さんに本や新聞を読むように勧めている	①	②	③	④
お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	①	②	③	④
お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	①	②	③	④

テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めているかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(36.1%)が最も高く、次いで「あてはまる」(24.1%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(23.9%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(39.5%)が最も高く、次いで「あてはまる」(24.4%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(22.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(31.4%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」(24.3%)、「あてはまる」(22.2%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(31.9%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」(28.1%)、「あてはまらない」(25%)となっている。[表3-2-1]

表3-2-1:子どもとの関わり方(テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている)

上段:世帯数 下段:%		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	374 34.4%	485 44.6%	163 15.0%	61 5.6%	5 0.5%
	小5世帯 (n=1,084)	353 32.6%	446 41.1%	211 19.5%	69 6.4%	5 0.5%
	中2世帯 (n=991)	165 16.6%	405 40.9%	269 27.1%	146 14.7%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	56 7.7%	186 25.7%	247 34.1%	230 31.8%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	44 9.3%	128 27.2%	162 34.4%	135 28.7%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	7 3.7%	40 21.1%	68 35.8%	74 38.9%	1 0.5%
	全世帯	97 24.1%	145 36.1%	96 23.9%	61 15.2%	3 0.7%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	851 24.4%	1,377 39.5%	794 22.8%	445 12.8%	18 0.5%
	非低所得世帯 (n=3,485)	948 24.4%	1,522 39.2%	890 22.9%	506 13.0%	21 0.5%
	合計 (n=3,887)	41 22.2%	58 31.4%	45 24.3%	39 21.1%	2 1.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	38 14.6%	83 31.9%	73 28.1%	65 25.0%	1 0.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	79 17.8%	141 31.7%	118 26.5%	104 23.4%	3 0.7%
	合計 (n=445)					

※n=回答した保護者数

お子さんに本や新聞を読むように勧めているかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまらない」(30.3%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」(29%)、「あてはまらない」(20.3%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(34.9%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」(26%)、「あてはまる」(16%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまらない」(30.1%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」(28%)、「あてはまらない」(23.7%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(28.8%)、「あてはまらない」(28.8%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」(22.3%)となっている。  
[表3-2-2]

前回調査では、全世帯において「どちらかといえば、あてはまらない」、「あてはまらない」と回答した割合が38.0%であったが、本調査では42.3%に増加しており、読書離れの増加や、そもそも新聞の購読者数が減少していることが理由にあると考えられる。

表3-2-2:子どもとの関わり方(お子さんに本や新聞を読むように勧めている)

上段:世帯数 下段:%		あてはまる	どちらかとい えば、あて はまる	どちらかとい えば、あて はまらない	あてはま らない	不詳
子 ど も の 年 齢 別	小2世帯 (n=1,088)	235 21.6%	407 37.3%	300 27.5%	142 13.0%	6 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	146 13.5%	311 28.7%	209 19.3%	130 12.0%	288 26.6%
	中2世帯 (n=991)	129 13.0%	358 36.1%	317 32.0%	180 18.2%	7 0.7%
	高2世帯(全体) (n=724)	92 12.7%	256 35.4%	201 27.8%	168 23.2%	7 1.0%
	高2世帯(普通) (n=471)	76 16.1%	171 36.3%	126 26.8%	95 20.2%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=190)	12 6.3%	62 32.6%	60 31.6%	54 28.4%	2 1.1%
	合計	602 15.5%	1,332 34.3%	1,027 26.4%	620 15.9%	308 7.9%
全 世 帯	低所得世帯 (n=402)	43 10.7%	117 29.0%	122 30.3%	82 20.3%	39 9.7%
	非低所得世帯 (n=3,485)	559 16.0%	1,215 34.9%	905 26.0%	538 15.4%	269 7.7%
	合計 (n=3,887)	602 15.5%	1,332 34.3%	1,027 26.4%	620 15.9%	308 7.9%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	15 8.1%	52 28.0%	56 30.1%	44 23.7%	19 10.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	37 14.2%	75 28.8%	58 22.3%	75 28.8%	15 5.8%
	合計 (n=445)	52 11.7%	127 28.5%	114 25.6%	119 26.7%	34 7.6%

※n=回答した保護者数

<参考:前回調査>

表3-2-2 子どもとの関わり方(お子さんに本や新聞を読むように勧めている)

上段:世帯数 下段:%		あてはまる	どちらかとい えば、 あてはまる	どちらかとい えば、あて はまらない	あてはま らない	不詳
子 ど も の 年 齢 別	小2世帯 (n=938)	233 24.8%	413 44.0%	221 23.6%	61 6.5%	10 1.1%
	小5世帯 (n=893)	201 22.5%	385 43.1%	234 26.2%	72 8.1%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	166 19.8%	332 39.6%	239 28.5%	92 11.0%	10 1.2%
	高2世帯(普通) (n=496)	102 20.6%	188 37.9%	125 25.2%	78 15.7%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	23 7.4%	92 29.6%	117 37.6%	76 24.4%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	725 20.9%	1,410 40.6%	936 26.9%	379 10.9%	27 0.8%
	合計	725 20.9%	1,410 40.6%	936 26.9%	379 10.9%	27 0.8%
全 世 帯	低所得世帯 (n=337)	53 15.7%	119 35.3%	102 30.3%	59 17.5%	4 1.2%
	非低所得世帯 (n=3,027)	650 21.5%	1,241 41.0%	809 26.7%	308 10.2%	19 0.6%
	合計 (n=3,364)	703 20.9%	1,360 40.4%	911 27.1%	367 10.9%	23 0.7%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	26 14.2%	64 35.0%	58 31.7%	32 17.5%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	31 14.6%	73 34.4%	70 33.0%	36 17.0%	2 0.9%
	合計 (n=395)	57 14.4%	137 34.7%	128 32.4%	68 17.2%	5 1.3%

※n=回答した保護者数

お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていたかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(35.6%)が最も高く、次いで「あてはまる」(27.4%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(26.1%)となっており、非低所得世帯では、「あてはまる」(37.7%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」(36.2%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(19.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(34.1%)が最も高く、次いで「あてはまる」(26.5%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(25.9%)となっており、非低所得世帯では、「あてはまる」(35.8%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」(35%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(21.9%)となっている。[表3-2-3]

表3-2-3:子どもとの関わり方(お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた)

上段:世帯数 下段:%		あてはまる	どちらかとい えば、あて はまる	どちらかとい えば、あて はまらない	あてはまら ない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	408 37.5%	411 37.8%	203 18.7%	63 5.8%	3 0.3%
	小5世帯 (n=1,084)	376 34.7%	393 36.3%	230 21.2%	79 7.3%	6 0.6%
	中2世帯 (n=991)	321 32.4%	382 38.5%	214 21.6%	65 6.6%	9 0.9%
	高2世帯(全体) (n=724)	320 44.2%	219 30.2%	140 19.3%	39 5.4%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=471)	241 51.2%	140 29.7%	69 14.6%	19 4.0%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	53 27.9%	60 31.6%	59 31.1%	16 8.4%	2 1.1%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	110 27.4%	143 35.6%	105 26.1%	39 9.7%
非低所得世帯 (n=3,485)	1,315 37.7%	1,262 36.2%	682 19.6%	207 5.9%	19 0.5%	
合計 (n=3,887)	1,425 36.7%	1,405 36.1%	787 20.2%	246 6.3%	24 0.6%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	49 26.5%	63 34.1%	48 25.9%	22 11.9%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	93 35.8%	91 35.0%	57 21.9%	18 6.9%	1 0.4%
	合計 (n=445)	142 31.9%	154 34.6%	105 23.6%	40 9.0%	4 0.9%

※n=回答した保護者数

お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれるかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(41%)が最も高く、次いで「あてはまる」(33.3%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(17.4%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(38.9%)が最も高く、次いで「あてはまる」(37.9%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(17.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(42.2%)が最も高く、次いで「あてはまる」(31.9%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(15.7%)となっており、非低所得世帯では、「あてはまる」(38.5%)が最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」(33.8%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(20.8%)となっている。[表3-2-4]

表3-2-4:子どもとの関わり方(お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる)

上段:世帯数 下段:%		あてはまる	どちらかとい えば、あて はまる	どちらかとい えば、あて はまらない	あてはまら ない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	378 34.7%	432 39.7%	198 18.2%	73 6.7%	7 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	410 37.8%	441 40.7%	176 16.2%	50 4.6%	7 0.6%
	中2世帯 (n=991)	384 38.7%	375 37.8%	178 18.0%	47 4.7%	7 0.7%
	高2世帯(全体) (n=724)	282 39.0%	271 37.4%	116 16.0%	51 7.0%	4 0.6%
	高2世帯(普通) (n=471)	195 41.4%	172 36.5%	67 14.2%	35 7.4%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	71 37.4%	75 39.5%	30 15.8%	14 7.4%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	134 33.3%	165 41.0%	70 17.4%	27 6.7%
非低所得世帯 (n=3,485)	1,320 37.9%	1,354 38.9%	598 17.2%	194 5.6%	19 0.5%	
合計 (n=3,887)	1,454 37.4%	1,519 39.1%	668 17.2%	221 5.7%	25 0.6%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	59 31.9%	78 42.2%	29 15.7%	16 8.6%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	100 38.5%	88 33.8%	54 20.8%	16 6.2%	2 0.8%
	合計 (n=445)	159 35.7%	166 37.3%	83 18.7%	32 7.2%	5 1.1%

※n=回答した保護者数



(3) 学校行事への参加(保護者)

お子さんに、次のようなことをどの程度していますか。

授業参観や運動会などの学校行事への参加[表3-1-1]

PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加[表3-1-2]

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
授業参観や運動会などの学校行事への参加	①	②	③	④
PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加	①	②	③	④

授業参観や運動会などの学校行事への参加について、全世帯において、低所得世帯では、「よく参加している」(70.4%)が最も高く、次いで「ときどき参加している」(21.4%)、「あまり参加していない」(6.5%)となっており、非低所得世帯では、「よく参加している」(76.3%)が最も高く、次いで「ときどき参加している」(19.8%)、「あまり参加していない」(3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「よく参加している」(69.7%)が最も高く、次いで「ときどき参加している」(20.5%)、「あまり参加していない」(8.1%)となっており、非低所得世帯では、「よく参加している」(64.6%)が最も高く、次いで「ときどき参加している」(26.9%)、「あまり参加していない」(6.2%)となっている。[表3-3-1]

表3-3-1:授業参観や運動会などの学校行事への参加

上段:世帯数 下段:%		よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	1,005 92.4%	79 7.3%	4 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1,084)	917 84.6%	153 14.1%	10 0.9%	2 0.2%	2 0.2%
	中2世帯 (n=991)	654 66.0%	287 29.0%	44 4.4%	2 0.2%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=724)	366 50.6%	258 35.6%	73 10.1%	23 3.2%	4 0.6%
	高2世帯(普通) (n=471)	252 53.5%	165 35.0%	35 7.4%	17 3.6%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	83 43.7%	71 37.4%	31 16.3%	5 2.6%	0 0.0%
	全世帯	2,942 75.7%	777 20.0%	131 3.4%	27 0.7%	10 0.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	129 69.7%	38 20.5%	15 8.1%	3 1.6%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	168 64.6%	70 26.9%	16 6.2%	6 2.3%	0 0.0%
	合計 (n=445)	297 66.7%	108 24.3%	31 7.0%	9 2.0%	0 0.0%

※n=回答した保護者数

PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加について、全世帯において、低所得世帯では、「ときどき参加している」(32.3%)が最も高く、次いで「あまり参加していない」(29.9%)、「よく参加している」(25.6%)となっており、非低所得世帯では、「ときどき参加している」(43.6%)が最も高く、次いで「よく参加している」(31.4%)、「あまり参加していない」(19.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「あまり参加していない」(37.3%)が最も高く、次いで「ときどき参加している」(29.2%)、「よく参加している」(18.4%)となっており、非低所得世帯では、「ときどき参加している」(42.7%)が最も高く、次いで「あまり参加していない」(25.8%)、「よく参加している」(18.5%)となっている。[表3-3-2]

表3-3-2:PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加

上段:世帯数 下段:%		よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	364 33.5%	448 41.2%	186 17.1%	84 7.7%	6 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	365 33.7%	478 44.1%	186 17.2%	54 5.0%	1 0.1%
	中2世帯 (n=991)	302 30.5%	423 42.7%	215 21.7%	45 4.5%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	165 22.8%	301 41.6%	199 27.5%	56 7.7%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	123 26.1%	196 41.6%	117 24.8%	34 7.2%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	31 16.3%	75 39.5%	66 34.7%	18 9.5%	0 0.0%
	全世帯	1,196 30.8%	1,650 42.4%	786 20.2%	239 6.1%	16 0.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	34 18.4%	54 29.2%	69 37.3%	26 14.1%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	48 18.5%	111 42.7%	67 25.8%	33 12.7%	1 0.4%
	合計 (n=445)	82 18.4%	165 37.1%	136 30.6%	59 13.3%	3 0.7%

※n=回答した保護者数

(4) クラス内での学習成績(児童)

あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。[表3-4]  
 ① 上のほう② やや上のほう③ まん中あたり④ やや下のほう⑤ 下のほう⑥ わからない

クラス内の学習成績について、全世帯において、低所得世帯では、「まん中あたり」(30.9%)が最も高く、次いで「下のほう」(20.5%)、「やや下のほう」(18.1%)となっており、非低所得世帯では、「まん中あたり」(33.3%)が最も高く、次いで「やや上のほう」(21.1%)、「上のほう」(14.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「まん中あたり」(31.4%)が最も高く、次いで「やや下のほう」(21.2%)、「下のほう」(21.2%)となっており、非低所得世帯では、「まん中あたり」(33.7%)が最も高く、次いで「下のほう」(21.1%)、「やや上のほう」(16.3%)となっている。[表3-4]

表3-4: クラス内での学習成績

上段:世帯数 下段:%		上のほう	やや上のほう	まん中あたり	やや下のほう	下のほう	わからない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	133 12.7%	203 19.4%	395 37.8%	123 11.8%	95 9.1%	91 8.7%	6 0.6%
	中2世帯 (n=948)	150 15.8%	195 20.6%	280 29.5%	143 15.1%	153 16.1%	25 2.6%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	108 14.4%	165 22.1%	233 31.1%	99 13.2%	123 16.4%	15 2.0%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	61 11.6%	120 22.9%	160 30.5%	81 15.4%	93 17.7%	8 1.5%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=213)	46 21.6%	44 20.7%	71 33.3%	18 8.5%	27 12.7%	7 3.3%	0 0.0%
全世帯	低所得世帯 (n=259)	26 10.0%	38 14.7%	80 30.9%	47 18.1%	53 20.5%	14 5.4%	1 0.4%
	非低所得世帯 (n=2,483)	365 14.7%	525 21.1%	828 33.3%	318 12.8%	318 12.8%	117 4.7%	12 0.5%
	合計 (n=2,742)	391 14.3%	563 20.5%	908 33.1%	365 13.3%	371 13.5%	131 4.8%	13 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	7 5.9%	19 16.1%	37 31.4%	25 21.2%	25 21.2%	5 4.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	15 7.9%	31 16.3%	64 33.7%	26 13.7%	40 21.1%	13 6.8%	1 0.5%
	合計 (n=308)	22 7.1%	50 16.2%	101 32.8%	51 16.6%	65 21.1%	18 5.8%	1 0.3%

※n=回答した児童数

(5) 学校の授業の理解度、わからなくなった時期(児童)

あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。[表3-5-1]

- ① いつもわかる② だいたいわかる③ 教科によってはわからないことがある④ わからないことが多い  
⑤ ほとんどわからない

「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答した場合、いつ頃からわからなくなりましたか。

小5児童[表3-5-2]

- ① 1・2年生のころ② 3年生のころ③ 4年生のころ④ 5年生になってから

中2児童[表3-5-3]

- ① 小学1・2年生のころ② 小学3・4年生のころ③ 小学5・6年生のころ④ 中学1年生のころ⑤ 中学2年生になってから

高2児童[表3-5-4]

- ① 小学1～3年生のころ② 小学4～6年生のころ③ 中学1～3年生のころ④ 高校1年生のころ⑤ 高校2年生になってから

学校の授業の理解度について、全世帯において、低所得世帯では、「教科によってはわからないことがある」(44.8%)が最も高く、次いで「だいたいわかる」(31.7%)、「わからないことが多い」(11.2%)となっており、非低所得世帯では、「教科によってはわからないことがある」(40.6%)が最も高く、次いで「だいたいわかる」(40.2%)、「いつもわかる」(11.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「教科によってはわからないことがある」(44.1%)が最も高く、次いで「だいたいわかる」(33.1%)、「わからないことが多い」(15.3%)となっており、非低所得世帯では、「教科によってはわからないことがある」(41.6%)が最も高く、次いで「だいたいわかる」(34.2%)、「わからないことが多い」(12.1%)となっている。[表3-5-1]

表3-5-1:学校の授業の理解度

上段:世帯数 下段:%		いつもわかる	だいたいわかる	教科によってはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	171 16.3%	494 47.2%	312 29.8%	48 4.6%	9 0.9%	12 1.1%
	中2世帯 (n=948)	81 8.5%	328 34.6%	442 46.6%	76 8.0%	14 1.5%	8 0.8%
	高2世帯(全体) (n=748)	49 6.5%	259 34.6%	370 49.4%	49 6.5%	9 1.2%	13 1.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	33 6.3%	174 33.1%	275 52.4%	29 5.5%	6 1.1%	8 1.5%
	高2世帯(実業) (n=213)	16 7.5%	84 39.3%	91 42.5%	18 8.4%	3 1.4%	2 0.9%
全世帯	低所得世帯 (n=259)	23 8.9%	82 31.7%	116 44.8%	29 11.2%	6 2.3%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,483)	278 11.2%	999 40.2%	1,008 40.6%	144 5.8%	26 1.0%	30 1.2%
	合計 (n=2,742)	301 11.0%	1081 39.4%	1,124 41.0%	173 6.3%	32 1.2%	33 1.2%
	ひとり親家庭 (n=308)	8 2.6%	39 12.7%	52 16.9%	18 5.8%	1 0.3%	0 0.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	8 6.8%	39 33.1%	52 44.1%	18 15.3%	1 0.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	16 8.4%	65 34.2%	79 41.6%	23 12.1%	3 1.6%	4 2.1%
	合計 (n=308)	24 7.8%	104 33.8%	131 42.5%	41 13.3%	4 1.3%	4 1.3%

※n=回答した児童数

「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答した場合のわからなくなった時期について、小5全世帯において、低所得世帯では、「4年生のころ」(33.9%)が最も高く、次いで「5年生になってから」(24.2%)、「1・2年生のころ」(19.4%)となっており、非低所得世帯では、「4年生のころ」(34.1%)が最も高く、次いで「5年生になってから」(29.9%)、「3年生のころ」(19.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「1・2年生のころ」(29.2%)、「4年生のころ」(29.2%)が最も高く、次いで「3年生のころ」(20.8%)、「5年生になってから」(20.8%)となっており、非低所得世帯では、「4年生のころ」(26.9%)が最も高く、次いで「3年生のころ」(23.1%)、「5年生になってから」(23.1%)となっている。[表3-5-2]

表3-5-2:学校の授業がわからなくなった時期(小学5年生)

上段:世帯数 下段:%		1・2年生のころ	3年生のころ	4年生のころ	5年生になってから	不詳
年も年齢のど	小5世帯 (n=369)	42 11.4%	71 19.2%	126 34.1%	107 28.9%	24 6.5%
	全世帯	42 11.4%	71 19.2%	126 34.1%	107 28.9%	24 6.5%
全世帯	小5低所得世帯 (n=62)	12 19.4%	12 19.4%	21 33.9%	15 24.2%	2 3.2%
	小5非低所得世帯 (n=307)	30 9.7%	59 19.2%	105 34.1%	92 29.9%	22 7.1%
	小5合計 (n=369)	42 11.4%	71 19.2%	126 34.1%	107 28.9%	24 6.5%
ひとり親家庭	小5ひとり親家庭 低所得世帯 (n=24)	7 29.2%	5 20.8%	7 29.2%	5 20.8%	0 0.0%
	小5ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=26)	4 15.4%	6 23.1%	7 26.9%	6 23.1%	3 11.5%
	小5ひとり親家庭合計 (n=50)	11 22.0%	11 22.0%	14 28.0%	11 22.0%	3 6.0%

※n=回答した児童数

「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答した場合のわからなくなった時期について、中2全世帯において、低所得世帯では、「中学1年生のころ」(55.2%)が最も高く、次いで「中学2年生になってから」(17.2%)、「小学5・6年生のころ」(15.5%)となっており、非低所得世帯では、「中学1年生のころ」(48.4%)が最も高く、次いで「中学2年生になってから」(20.3%)、「小学5・6年生のころ」(18.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「中学1年生のころ」(46.7%)が最も高く、次いで「中学2年生になってから」(23.3%)、「小学5・6年生のころ」(13.3%)となっており、非低所得世帯では、「中学1年生のころ」(51.4%)が最も高く、次いで「小学5・6年生のころ」(16.2%)、「中学2年生になってから」(10.8%)となっている。[表3-5-3]

表3-5-3:学校の授業がわからなくなった時期(中学2年生)

上段:世帯数 下段:%		小学1・2年 生のころ	小学3・4年 生のころ	小学5・6年 生のころ	中学1年生の ころ	中学2年生 になってから	不詳
年も子 齢のど	中2世帯 (n=530)	8 1.5%	22 4.1%	98 18.5%	261 49.2%	106 20.0%	36 6.8%
	中2低所得世帯 (n=58)	1 1.7%	3 5.2%	9 15.5%	32 55.2%	10 17.2%	3 5.2%
	中2非低所得世帯 (n=472)	7 1.5%	19 4.0%	89 18.8%	229 48.4%	96 20.3%	33 7.0%
	中2合計 (n=530)	8 1.5%	22 4.1%	98 18.5%	261 49.2%	106 20.0%	36 6.8%
ひとり 親家 庭	中2ひとり親家庭 低所得世帯 (n=30)	0 0.0%	3 10.0%	4 13.3%	14 46.7%	7 23.3%	2 6.7%
	中2ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=37)	1 2.7%	2 5.4%	6 16.2%	19 51.4%	4 10.8%	5 13.5%
	中2ひとり親家庭合計 (n=67)	1 1.5%	5 7.5%	10 14.9%	33 49.3%	11 16.4%	7 10.4%

※n=回答した児童数

「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答した場合のわからなくなった時期について、高2全世帯において、低所得世帯では、「中学1～3年生のころ」(41.9%)が最も高く、次いで「高校1年生のころ」(6.5%)、「高校2年生になってから」(6.5%)となっており、非低所得世帯では、「高校1年生のころ」(22.2%)が最も高く、次いで「中学1～3年生のころ」(19.4%)、「高校2年生になってから」(10.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「中学1～3年生のころ」(47.1%)が最も高く、次いで「高校1年生のころ」(11.8%)、「高校2年生になってから」(5.9%)となっており、非低所得世帯では、「高校1年生のころ」(23.8%)が最も高く、次いで「中学1～3年生のころ」(19%)、「高校2年生になってから」(11.9%)となっている。[表3-5-4]

表3-5-4:学校の授業がわからなくなった時期(高校2年生)

上段:世帯数 下段:%		小学1～3年 生のころ	小学4～6年 生のころ	中学1～3年 生のころ	高校1年生の ころ	高校2年生 になってから	不詳
子 年 齢 の ど	高2世帯(全体) (n=428)	14 3.3%	14 3.3%	90 21.0%	90 21.0%	45 10.5%	175 40.9%
	高2世帯(普通) (n=310)	7 2.3%	4 1.3%	55 17.7%	74 23.9%	37 11.9%	133 42.9%
	高2世帯(実業) (n=112)	7 6.3%	9 8.0%	33 29.5%	15 13.4%	7 6.3%	41 36.6%
全 世 帯	高2低所得世帯(全体) (n=31)	1 3.2%	0 0.0%	13 41.9%	2 6.5%	2 6.5%	13 41.9%
	高2低所得世帯(普通) (n=18)	0 0.0%	0 0.0%	8 44.4%	1 5.6%	1 5.6%	8 44.4%
	高2低所得世帯(実業) (n=11)	1 9.1%	0 0.0%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	5 45.5%
	高2非低所得世帯(全体) (n=397)	13 3.3%	14 3.5%	77 19.4%	88 22.2%	43 10.8%	162 40.8%
	高2非低所得世帯(普通) (n=292)	7 2.4%	4 1.4%	47 16.1%	73 25.0%	36 12.3%	125 42.8%
	高2非低所得世帯(実業) (n=101)	6 5.9%	9 8.9%	30 29.7%	14 13.9%	6 5.9%	36 35.6%
	高2合計 (n=428)	14 3.3%	14 3.3%	90 21.0%	90 21.0%	45 10.5%	175 40.9%
ひ と り 親 家 庭	高2ひとり親家庭 低所得世帯(全体) (n=17)	0 0.0%	0 0.0%	8 47.1%	2 11.8%	1 5.9%	6 35.3%
	高2ひとり親家庭 低所得世帯(普通) (n=12)	0 0.0%	0 0.0%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	5 41.7%
	高2ひとり親家庭 低所得世帯(実業) (n=4)	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%
	高2ひとり親家庭 非低所得世帯(全体) (n=42)	4 9.5%	1 2.4%	8 19.0%	10 23.8%	5 11.9%	14 33.3%
	高2ひとり親家庭 非低所得世帯(普通) (n=31)	1 3.2%	0 0.0%	5 16.1%	8 25.8%	5 16.1%	12 38.7%
	高2ひとり親家庭 非低所得世帯(実業) (n=11)	3 27.3%	1 9.1%	3 27.3%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%
	高2ひとり親家庭合計 (n=59)	4 6.8%	1 1.7%	16 27.1%	12 20.3%	6 10.2%	20 33.9%

※n=回答した児童数

(6) 学校以外での勉強(児童)

あなたは、ふだんの学校の授業以外で、どのように勉強や学校の宿題をしていますか。【複数回答】[表3-6]

- ① 自分で勉強する② 塾で勉強する③ 学校の補習を受ける④ 家庭教師に教えてもらう  
 ⑤ 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する⑥ 家の人に教えてもらう⑦ 友達と勉強する⑧ その他  
 ⑨ 学校の授業以外で勉強はしない

学校以外での勉強について、全世帯において、低所得世帯では、「自分で勉強する」(76.8%)が最も高く、次いで「家の人に教えてもらう」(33.6%)、「友達と勉強する」(29.3%)となっており、非低所得世帯では、「自分で勉強する」(80.9%)が最も高く、次いで「家の人に教えてもらう」(29.5%)、「友達と勉強する」(27.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「自分で勉強する」(78.8%)が最も高く、次いで「友達と勉強する」(35.6%)、「家の人に教えてもらう」(27.1%)となっており、非低所得世帯では、「自分で勉強する」(74.2%)が最も高く、次いで「友達と勉強する」(26.8%)、「塾で勉強する」(21.1%)となっている。[表3-6]

表3-6:学校以外での勉強【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	家の人に教えてもらう	友達と勉強する	その他
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	822 78.6%	209 20.0%	8 0.8%	9 0.9%	5 0.5%	558 53.3%	240 22.9%	53 5.1%
	中2世帯 (n=948)	758 80.0%	305 32.2%	21 2.2%	15 1.6%	7 0.7%	220 23.2%	258 27.2%	33 3.5%
	高2世帯(全体) (n=748)	628 84.0%	188 25.1%	65 8.7%	9 1.2%	0 0.0%	42 5.6%	254 34.0%	13 1.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	464 88.4%	182 34.7%	48 9.1%	9 1.7%	0 0.0%	27 5.1%	194 37.0%	9 1.7%
	高2世帯(実業) (n=213)	157 73.7%	5 2.3%	17 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 6.6%	55 25.8%	4 1.9%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)	199 76.8%	35 13.5%	10 3.9%	2 0.8%	2 0.8%	87 33.6%	76 29.3%
	非低所得世帯 (n=2,483)	2,009 80.9%	667 26.9%	84 3.4%	31 1.2%	10 0.4%	733 29.5%	676 27.2%	88 3.5%
	合計 (n=2,742)	2,208 80.5%	702 25.6%	94 3.4%	33 1.2%	12 0.4%	820 29.9%	752 27.4%	99 3.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	93 78.8%	18 15.3%	5 4.2%	2 1.7%	2 1.7%	32 27.1%	42 35.6%	8 6.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	141 74.2%	40 21.1%	5 2.6%	0 0.0%	1 0.5%	37 19.5%	51 26.8%	9 4.7%
	合計 (n=308)	234 76.0%	58 18.8%	10 3.2%	2 0.6%	3 1.0%	69 22.4%	93 30.2%	17 5.5%

上段:世帯数 下段:%		学校の授業以外で勉強はしない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	59 5.6%	5 0.5%
	中2世帯 (n=948)	68 7.2%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=748)	76 10.2%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=525)	34 6.5%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=213)	42 19.7%	1 0.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)	26 10.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	177 7.1%	13 0.5%
	合計 (n=2,742)	203 7.4%	13 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	10 8.5%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	30 15.8%	1 0.5%
	合計 (n=308)	40 13.0%	1 0.3%

※n=回答した児童数

(7) 学校以外での勉強時間(児童)

あなたは、学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。(学校がある日)

※ 学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

<学校がある日(月～金)>[表3-7-1]

- ① まったくしない② 30分より少ない③ 30分以上、1時間より少ない④ 1時間以上、2時間より少ない⑤ 2時間以上、3時間より少ない⑥ 3時間以上

<学校がない日(土・日曜日・祝日)>[表3-7-2]

- ① まったくしない② 30分より少ない③ 30分以上、1時間より少ない④ 1時間以上、2時間より少ない⑤ 2時間以上、3時間より少ない⑥ 3時間以上



学校がある日の、学校以外での勉強時間について、全世帯において、低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(35%)が最も高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」(30%)、「30分より少ない」(18.5%)となっており、非低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(32.4%)が最も高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」(30%)、「30分より少ない」(17.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(31.9%)が最も高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」(30.3%)、「30分より少ない」(19.3%)となっており、非低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(31.1%)が最も高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」(26.3%)、「まったくしない」(14.2%)となっている。[表3-7-1]

表3-7-1:学校以外での勉強時間(学校がある日)

上段:世帯数 下段:%		まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	39 3.7%	180 17.2%	480 45.8%	259 24.7%	55 5.2%	26 2.5%	10 1.0%
	中2世帯 (n=948)	64 6.7%	183 19.3%	277 29.2%	320 33.7%	87 9.2%	14 1.5%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=748)	99 13.2%	118 15.8%	139 18.6%	245 32.8%	114 15.2%	30 4.0%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=525)	41 7.8%	55 10.5%	80 15.2%	215 41.0%	106 20.2%	28 5.3%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=213)	58 27.2%	60 28.2%	59 27.7%	27 12.7%	7 3.3%	2 0.9%	0 0.0%
	全世帯	25 9.6%	48 18.5%	91 35.0%	78 30.0%	15 5.8%	3 1.2%	0 0.0%
全世帯	低所得世帯 (n=259)	25 9.6%	48 18.5%	91 35.0%	78 30.0%	15 5.8%	3 1.2%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	177 7.1%	433 17.4%	805 32.4%	746 30.0%	241 9.7%	67 2.7%	17 0.7%
	合計 (n=2,742)	202 7.4%	481 17.5%	896 32.6%	824 30.0%	256 9.3%	70 2.5%	17 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	9 7.6%	23 19.3%	38 31.9%	36 30.3%	11 9.2%	2 1.7%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	27 14.2%	27 14.2%	59 31.1%	50 26.3%	18 9.5%	8 4.2%	1 0.5%
	合計 (n=308)	36 11.7%	50 16.2%	97 31.4%	86 27.8%	29 9.4%	10 3.2%	1 0.3%

※n=回答した児童数

学校がない日の、学校以外での勉強時間について、全世帯において、低所得世帯では、「30分より少ない」(27.4%)が最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」(25.1%)、「まったくしない」(22.8%)となっており、非低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(22.9%)が最も高く、次いで「30分より少ない」(21%)、「1時間以上、2時間より少ない」(20.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(30.5%)が最も高く、次いで「まったくしない」(26.3%)、「30分より少ない」(20.3%)となっており、非低所得世帯では、「まったくしない」(23.2%)が最も高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」(22.1%)、「30分より少ない」(18.9%)となっている。[表3-7-2]

表3-7-2:学校以外での勉強時間(学校がない日)

上段:世帯数 下段:%		まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	211 20.2%	287 27.4%	325 31.0%	153 14.6%	33 3.2%	29 2.8%	9 0.9%
	中2世帯 (n=948)	162 17.1%	213 22.5%	205 21.6%	250 26.4%	90 9.5%	24 2.5%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=748)	142 19.0%	93 12.4%	104 13.9%	142 19.0%	141 18.8%	124 16.6%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=525)	62 11.8%	42 8.0%	60 11.4%	112 21.3%	130 24.8%	119 22.7%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=213)	80 37.6%	49 23.0%	41 19.2%	29 13.6%	9 4.2%	5 2.3%	0 0.0%
	全世帯	59 22.8%	71 27.4%	65 25.1%	44 17.0%	14 5.4%	6 2.3%	0 0.0%
全世帯	低所得世帯 (n=259)	59 22.8%	71 27.4%	65 25.1%	44 17.0%	14 5.4%	6 2.3%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	456 18.4%	522 21.0%	569 22.9%	501 20.2%	250 10.1%	171 6.9%	16 0.6%
	合計 (n=2,742)	515 18.8%	593 21.6%	634 23.1%	545 19.9%	264 9.6%	177 6.5%	16 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	31 26.3%	24 20.3%	36 30.5%	17 14.4%	6 5.1%	4 3.4%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	44 23.2%	36 18.9%	33 17.4%	42 22.1%	17 8.9%	16 8.4%	2 1.1%
	合計 (n=308)	75 24.4%	60 19.5%	69 22.4%	59 19.2%	23 7.5%	20 6.5%	2 0.6%

※n=回答した児童数

(8) 地域のクラブや学校の部活動への参加(児童)

あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。[表3-8-1]

① 参加している② 参加していない

<参加していない理由>【複数回答】[表3-8-2]

① 入りたいクラブ・部活動がないから② 塾や習い事が忙しいから③ 費用がかかるから  
④ 家の事情(家族の世話、家事など)があるから⑤ 一緒に入る友達がないから⑥ その他

地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動への参加について、全世帯において、低所得世帯では、「参加している」(75%)、「参加していない」(25%)となっており、非低所得世帯では、「参加している」(84.5%)、「参加していない」(14.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「参加している」(75.3%)、「参加していない」(24.7%)となっており、非低所得世帯では、「参加している」(76.6%)、「参加していない」(23.4%)となっている。[表3-8-1]

前回調査では、全世帯において「参加していない」と回答した割合が12.4%であったが、本調査では15.7%に増加している。

表3-8-1:地域のクラブや学校の部活動への参加

上段:世帯数 下段:%		参加している	参加していない	不詳
子どもの年齢別	中2世帯 (n=948)	827 87.2%	115 12.1%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=748)	592 79.1%	151 20.2%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	436 83.0%	88 16.8%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=213)	151 70.9%	61 28.6%	1 0.5%
全世帯	低所得世帯 (n=259)	114 75.0%	38 25.0%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	1,305 84.5%	228 14.8%	11 0.7%
	合計 (n=2,742)	1,419 83.7%	266 15.7%	11 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	55 75.3%	18 24.7%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	98 76.6%	30 23.4%	0 0.0%
	合計 (n=308)	153 76.1%	48 23.9%	0 0.0%

※n=回答した児童数

<参考:前回調査>

表3-8-1 地域のクラブや学校の部活動への参加

上段:世帯数 下段:%		参加している	参加していない	不詳
子どもの年齢別	中2世帯 (n=819)	740 90.4%	78 9.5%	1 0.1%
	高2世帯(普通) (n=489)	408 83.4%	80 16.4%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	261 84.7%	47 15.3%	0 0.0%
	合計 (n=1,616)	1,409 87.2%	205 12.7%	2 0.1%
全世帯	低所得世帯 (n=162)	137 84.6%	25 15.4%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=1,379)	1,211 87.8%	166 12.0%	2 0.1%
	合計 (n=1,541)	1,348 87.5%	191 12.4%	2 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=91)	79 86.8%	12 13.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=119)	101 84.9%	18 15.1%	0 0.0%
	合計 (n=210)	180 85.7%	30 14.3%	0 0.0%

※n=回答した児童数

地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動への参加について、全世帯において、低所得世帯では、「入りたいクラブ・部活動がないから」(36%)が最も高く、次いで「その他」(26%)、「費用がかかるから」(16%)となっており、非低所得世帯では、「入りたいクラブ・部活動がないから」(48.6%)が最も高く、次いで「その他」(24.1%)、「塾や習い事が忙しいから」(10.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「入りたいクラブ・部活動がないから」(39.3%)が最も高く、次いで「費用がかかるから」(21.4%)、「その他」(17.9%)となっており、非低所得世帯では、「入りたいクラブ・部活動がないから」(35.1%)が最も高く、次いで「その他」(32.4%)、「塾や習い事が忙しいから」(10.8%)となっている。[表3-8-2]

表3-8-2:地域のクラブや学校の部活へ参加していない場合の理由【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		入りたいクラブ・部活動がないから	塾や習い事が忙しいから	費用がかかるから	家の事情(家族の世話、家事など)があるから	一緒にいる友達がいないから	その他	不詳
子どもの年齢別	中2世帯 (n=115)	68 45.6%	16 10.7%	9 6.0%	3 2.0%	15 10.1%	30 20.1%	8 5.4%
	高2世帯(全体) (n=151)	73 47.4%	12 7.8%	10 6.5%	6 3.9%	9 5.8%	44 28.6%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=88)	45 45.9%	10 10.2%	8 8.2%	3 3.1%	7 7.1%	25 25.5%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=61)	27 50.0%	2 3.7%	2 3.7%	3 5.6%	2 3.7%	18 33.3%	0 0.0%
全世帯	低所得世帯 (n=38)	18 36.0%	1 2.0%	8 16.0%	3 6.0%	5 10.0%	13 26.0%	2 4.0%
	非低所得世帯 (n=228)	123 48.6%	27 10.7%	11 4.3%	6 2.4%	19 7.5%	61 24.1%	6 2.4%
	合計 (n=266)	141 46.5%	28 9.2%	19 6.3%	9 3.0%	24 7.9%	74 24.4%	8 2.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=18)	11 39.3%	0 0.0%	6 21.4%	2 7.1%	3 10.7%	5 17.9%	1 3.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=30)	13 35.1%	4 10.8%	2 5.4%	1 2.7%	4 10.8%	12 32.4%	1 2.7%
	合計 (n=48)	24 36.9%	4 6.2%	8 12.3%	3 4.6%	7 10.8%	17 26.2%	2 3.1%

※n=参加していないと回答した児童数

(9) 希望する進学先(児童)

あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。[表3-9]

① 中学まで② 高校まで③ 短期大学・専門学校まで④ 大学・大学院まで⑤ まだわからない

希望する進学先として「大学・大学院まで」の進学を希望する割合について、全世帯において、小5低所得世帯(20.6%)、中2低所得世帯(22.4%)、高2低所得世帯(35.2%)となっており、小5非低所得世帯(28.7%)、中2非低所得世帯(38%)、高2非低所得世帯(65.9%)となっている。

表3-9:希望する進学先

上段:世帯数 下段:%		中学まで	高校まで	短期大学・専 門学校まで	大学・大学院 まで	まだわから ない	不詳	
子 ど も の 年 齢 別	小5世帯 (n=1,046)	7 0.7%	220 21.0%	170 16.2%	292 27.9%	346 33.0%	12 1.1%	
	中2世帯 (n=948)	2 0.2%	194 20.5%	173 18.2%	345 36.4%	232 24.5%	2 0.2%	
	高2世帯(全体) (n=748)	-	115 15.4%	100 13.4%	476 63.6%	52 7.0%	5 0.7%	
	高2世帯(普通) (n=525)	-	21 4.0%	34 6.5%	443 84.4%	25 4.8%	2 0.4%	
	高2世帯(実業) (n=213)	-	94 44.1%	65 30.5%	28 13.1%	26 12.2%	0 0.0%	
	全 世 帯	小5低所得世帯 (n=107)	1 0.9%	34 31.8%	12 11.2%	22 20.6%	36 33.6%	2 1.9%
中2低所得世帯 (n=98)		1 1.0%	28 28.6%	19 19.4%	22 22.4%	28 28.6%	0 0.0%	
高2低所得世帯(全体) (n=54)		-	14 25.9%	13 24.1%	19 35.2%	8 14.8%	0 0.0%	
高2低所得世帯(普通) (n=24)		-	4 16.7%	4 16.7%	15 62.5%	1 4.2%	0 0.0%	
高2低所得世帯(実業) (n=27)		-	10 37.0%	8 29.6%	3 11.1%	6 22.2%	0 0.0%	
小5非低所得世帯 (n=939)		6 0.6%	186 19.8%	158 16.8%	270 28.7%	310 33.0%	10 1.1%	
中2非低所得世帯 (n=850)		1 0.1%	166 19.5%	154 18.1%	323 38.0%	204 24.0%	2 0.2%	
高2非低所得世帯(全体) (n=694)		-	101 14.6%	87 12.5%	457 65.9%	44 6.3%	5 0.7%	
高2非低所得世帯(普通) (n=501)		-	17 3.4%	30 6.0%	428 85.4%	24 4.8%	2 0.4%	
高2非低所得世帯(実業) (n=186)		-	84 45.2%	57 30.6%	25 13.4%	20 10.8%	0 0.0%	
合計 (n=2,742)		9 0.3%	529 19.3%	443 16.2%	1,113 40.6%	630 23.0%	19 0.7%	
ひ と り 親 家 庭		ひとり親家庭小5低所得世帯 (n=45)	0 0.0%	16 35.6%	4 8.9%	10 22.2%	14 31.1%	1 2.2%
		ひとり親家庭中2低所得世帯 (n=43)	1 2.3%	18 41.9%	10 23.3%	6 14.0%	8 18.6%	0 0.0%
		ひとり親家庭高2低所得世帯(全体) (n=30)	-	6 20.0%	9 30.0%	11 36.7%	4 13.3%	0 0.0%
	ひとり親家庭高2低所得世帯(普通) (n=15)	-	3 20.0%	2 13.3%	9 60.0%	1 6.7%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2低所得世帯(実業) (n=13)	-	3 23.1%	6 46.2%	1 7.7%	3 23.1%	0 0.0%	
	ひとり親家庭小5非低所得世帯 (n=62)	0 0.0%	16 25.8%	12 19.4%	13 21.0%	21 33.9%	0 0.0%	
	ひとり親家庭中2非低所得世帯 (n=63)	0 0.0%	13 20.6%	13 20.6%	21 33.3%	16 25.4%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(全体) (n=65)	-	7 10.8%	8 12.3%	43 66.2%	6 9.2%	1 1.5%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(普通) (n=52)	-	2 3.8%	4 7.7%	41 78.8%	4 7.7%	1 1.9%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(実業) (n=13)	-	5 38.5%	4 30.8%	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	
	合計 (n=308)	1 0.3%	76 24.7%	56 18.2%	104 33.8%	69 22.4%	2 0.6%	

※n=回答した児童数

(10) 想定する子どもの進学先の理由(児童)

「(9)希望する進学先」で選ばれた答えについて、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。【複数回答】[表3-10]  
 ① 希望する学校や職業があるから② 自分の成績から考えて③ 親がそう言っているから  
 ④ 兄・姉がそうしているから⑤ まわりの先輩や友達がそうしているから⑥ 家にお金がないと思うから  
 ⑦ 早く働く必要があるから⑧ 家事や家族のお世話をする必要があるから⑨ その他⑩ とくに理由はない

希望する進学先の理由として「家にお金がないと思うから」を理由とする割合について、全世帯において、小5低所得世帯(5.6%)、中2低所得世帯(5.1%)、高2低所得世帯(18.5%)となっており、小5非低所得世帯(1.7%)、中2非低所得世帯(2.2%)、高2非低所得世帯(2%)となっている。

「早く働く必要があるから」を理由とする割合について、全世帯において、小5低所得世帯(4.7%)、中2低所得世帯(5.1%)、高2低所得世帯(3.7%)となっており、小5非低所得世帯(1.8%)、中2非低所得世帯(1.6%)、高2非低所得世帯(0.9%)となっている。

表3-10:想定する子どもの進学先の理由【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	家事や家族のお世話をする必要があるから	
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	340 32.5%	240 22.9%	71 6.8%	20 1.9%	13 1.2%	22 2.1%	22 2.1%	13 1.2%	
	中2世帯 (n=948)	402 42.4%	190 20.0%	85 9.0%	42 4.4%	27 2.8%	24 2.5%	19 2.0%	10 1.1%	
	高2世帯(全体) (n=748)	498 66.6%	94 12.6%	42 5.6%	27 3.6%	40 5.3%	24 3.2%	8 1.1%	1 0.1%	
	高2世帯(普通) (n=525)	366 69.7%	72 13.7%	33 6.3%	21 4.0%	37 7.0%	10 1.9%	2 0.4%	1 0.2%	
	高2世帯(実業) (n=213)	126 59.2%	22 10.3%	9 4.2%	6 2.8%	3 1.4%	13 6.1%	6 2.8%	0 0.0%	
	全世帯	小5低所得世帯 (n=107)	27 25.2%	22 20.6%	7 6.5%	1 0.9%	0 0.0%	6 5.6%	5 4.7%	2 1.9%
		中2低所得世帯 (n=98)	31 31.6%	22 22.4%	8 8.2%	4 4.1%	4 4.1%	5 5.1%	5 5.1%	1 1.0%
高2低所得世帯(全体) (n=54)		30 55.6%	9 16.7%	6 11.1%	2 3.7%	3 5.6%	10 18.5%	2 3.7%	0 0.0%	
高2低所得世帯(普通) (n=24)		13 54.2%	3 12.5%	4 16.7%	1 4.2%	3 12.5%	4 16.7%	1 4.2%	0 0.0%	
高2低所得世帯(実業) (n=27)		15 55.6%	6 22.2%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	5 18.5%	1 3.7%	0 0.0%	
小5非低所得世帯 (n=939)		313 33.3%	218 23.2%	64 6.8%	19 2.0%	13 1.4%	16 1.7%	17 1.8%	11 1.2%	
中2非低所得世帯 (n=850)		371 43.6%	168 19.8%	77 9.1%	38 4.5%	23 2.7%	19 2.2%	14 1.6%	9 1.1%	
高2非低所得世帯(全体) (n=694)		468 67.4%	85 12.2%	36 5.2%	25 3.6%	37 5.3%	14 2.0%	6 0.9%	1 0.1%	
高2非低所得世帯(普通) (n=501)		353 70.5%	69 13.8%	29 5.8%	20 4.0%	34 6.8%	6 1.2%	1 0.2%	1 0.2%	
高2非低所得世帯(実業) (n=186)		111 59.7%	16 8.6%	7 3.8%	5 2.7%	3 1.6%	8 4.3%	5 2.7%	0 0.0%	
合計 (n=2,742)		742 27.1%	430 15.7%	156 5.7%	62 2.3%	40 1.5%	46 1.7%	41 1.5%	23 0.8%	
ひとり親家庭		ひとり親家庭小5低所得世帯 (n=45)	8 17.8%	13 28.9%	3 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.9%	3 6.7%	1 2.2%
		ひとり親家庭中2低所得世帯 (n=43)	13 30.2%	12 27.9%	4 9.3%	3 7.0%	2 4.7%	1 2.3%	4 9.3%	0 0.0%
		ひとり親家庭高2低所得世帯(全体) (n=30)	19 63.3%	6 20.0%	5 16.7%	1 3.3%	3 10.0%	5 16.7%	1 3.3%	0 0.0%
	ひとり親家庭高2低所得世帯(普通) (n=15)	7 46.7%	3 20.0%	4 26.7%	1 6.7%	3 20.0%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2低所得世帯(実業) (n=13)	10 76.9%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭小5非低所得世帯 (n=62)	19 30.6%	19 30.6%	5 8.1%	0 0.0%	1 1.6%	3 4.8%	0 0.0%	2 3.2%	
	ひとり親家庭中2非低所得世帯 (n=63)	25 39.7%	11 17.5%	8 12.7%	2 3.2%	1 1.6%	3 4.8%	1 1.6%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(全体) (n=65)	35 53.8%	9 13.8%	5 7.7%	3 4.6%	7 10.8%	3 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(普通) (n=52)	30 57.7%	9 17.3%	3 5.8%	2 3.8%	6 11.5%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(実業) (n=13)	5 38.5%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	
合計 (n=308)	65 21.1%	55 17.9%	20 6.5%	5 1.6%	4 1.3%	11 3.6%	8 2.6%	3 1.0%		

上段:世帯数 下段:%		その他	とくに理由 はない	不詳	
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	88 8.4%	363 34.7%	16 1.5%	
	中2世帯 (n=948)	64 6.8%	292 30.8%	2 0.2%	
	高2世帯(全体) (n=748)	50 6.7%	104 13.9%	6 0.8%	
	高2世帯(普通) (n=525)	32 6.1%	65 12.4%	3 0.6%	
	高2世帯(実業) (n=213)	18 8.5%	38 17.8%	0 0.0%	
	全世帯	小5低所得世帯 (n=107)	12 11.2%	44 41.1%	1 0.9%
中2低所得世帯 (n=98)		9 9.2%	35 35.7%	0 0.0%	
高2低所得世帯(全体) (n=54)		5 9.3%	9 16.7%	0 0.0%	
高2低所得世帯(普通) (n=24)		2 8.3%	4 16.7%	0 0.0%	
高2低所得世帯(実業) (n=27)		3 11.1%	4 14.8%	0 0.0%	
小5非低所得世帯 (n=939)		76 8.1%	319 34.0%	15 1.6%	
中2非低所得世帯 (n=850)		55 6.5%	257 30.2%	2 0.2%	
高2非低所得世帯(全体) (n=694)		45 6.5%	95 13.7%	6 0.9%	
高2非低所得世帯(普通) (n=501)		30 6.0%	61 12.2%	3 0.6%	
高2非低所得世帯(実業) (n=186)		15 8.1%	34 18.3%	0 0.0%	
合計 (n=2,742)		202 7.4%	759 27.7%	24 0.9%	
ひとり親家庭		ひとり親家庭小5低所得世帯 (n=45)	3 6.7%	22 48.9%	0 0.0%
		ひとり親家庭中2低所得世帯 (n=43)	4 9.3%	13 30.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭高2低所得世帯(全体) (n=30)	3 10.0%	3 10.0%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2低所得世帯(普通) (n=15)	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2低所得世帯(実業) (n=13)	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	
	ひとり親家庭小5非低所得世帯 (n=62)	7 11.3%	23 37.1%	0 0.0%	
	ひとり親家庭中2非低所得世帯 (n=63)	2 3.2%	23 36.5%	0 0.0%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(全体) (n=65)	5 7.7%	12 18.5%	2 3.1%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(普通) (n=52)	4 7.7%	9 17.3%	2 3.8%	
	ひとり親家庭高2非低所得世帯(実業) (n=13)	1 7.7%	3 23.1%	0 0.0%	
	合計 (n=308)	24 7.8%	96 31.2%	2 0.6%	

※n=回答した児童数

(11) 食事の頻度(児童)

あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

<朝食>[表3-11-1]

- ① 毎日食べる(週7日食べている)② ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)  
③ 半分くらいは食べる(週3～4日食べている)④ ほとんど食べない(週1～2日食べている)

朝食を「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」と回答された場合、その理由を教えてください。[表3-11-2]

- ⑤ お腹が減っていないから⑥ ダイエットしたいから⑦ 用意されていないから⑧ 食べるより寝ていたいから

<夕食>[表3-11-3]

- ① 毎日食べる(週7日食べている)② ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)  
③ 半分くらいは食べる(週3～4日食べている)④ ほとんど食べない(週1～2日食べている)

<夏休みや冬休みで学校があていない期間の昼食>[表3-11-4]

- ① 毎日食べる(週7日食べている)② ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)  
③ 半分くらいは食べる(週3～4日食べている)④ ほとんど食べない(週1～2日食べている)

朝食の頻度について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(74.1%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(15.4%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(6.9%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(80.7%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(12.9%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(3.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(72.9%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(15.3%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(11%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(70.5%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(16.3%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(7.9%)となっている。〔表3-11-1〕

表3-11-1: 食事の頻度(朝食)

上段: 世帯数 下段: %		毎日食べる (週7日食べている)	ほとんど毎日 食べる(週 5～6日食べている)	半分くらい は食べる(週 3～4日食べている)	ほとんど食べ ない(週1 ～2日食べている)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	863 82.5%	126 12.0%	27 2.6%	22 2.1%	8 0.8%
	中2世帯 (n=948)	739 78.0%	143 15.1%	30 3.2%	33 3.5%	3 0.3%
	高2世帯(全体) (n=748)	594 79.4%	91 12.2%	15 2.0%	42 5.6%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	431 82.1%	60 11.4%	12 2.3%	20 3.8%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=213)	159 74.6%	28 13.1%	3 1.4%	22 10.3%	1 0.5%
	全世帯	2,196 80.1%	360 13.1%	72 2.6%	97 3.5%	17 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	86 72.9%	18 15.3%	1 0.8%	13 11.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	134 70.5%	31 16.3%	9 4.7%	15 7.9%	1 0.5%
	合計 (n=308)	220 71.4%	49 15.9%	10 3.2%	28 9.1%	1 0.3%

※n=回答した児童数

朝食を「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」と回答された場合の理由について、全世帯において、低所得世帯では、「お腹が減っていないから」(40.9%)が最も高く、次いで「食べるより寝ていたいから」(36.4%)、「用意されていないから」(3%)となっており、非低所得世帯では、「食べるより寝ていたいから」(38%)が最も高く、次いで「お腹が減っていないから」(30.9%)、「用意されていないから」(3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「お腹が減っていないから」(46.9%)が最も高く、次いで「食べるより寝ていたいから」(37.5%)、「ダイエットしたいから」(3.1%)となっており、非低所得世帯では、「お腹が減っていないから」(30.9%)が最も高く、次いで「食べるより寝ていたいから」(21.8%)、「ダイエットしたいから」(5.5%)となっている。〔表3-11-2〕

表3-11-2: 朝食を食べない理由

上段: 世帯数 下段: %		お腹が減 っていないか ら	ダイエッ トしたいか ら	用意され ていないか ら	食べるよ り寝てい たいか ら	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=175)	70 40.0%	8 4.6%	6 3.4%	49 28.0%	48 27.4%
	中2世帯 (n=206)	69 33.5%	1 0.5%	7 3.4%	75 36.4%	57 27.7%
	高2世帯(全体) (n=148)	31 20.9%	1 0.7%	3 2.0%	76 51.4%	39 26.4%
	高2世帯(普通) (n=92)	22 23.9%	0 0.0%	3 3.3%	51 55.4%	17 18.5%
	高2世帯(実業) (n=53)	8 15.1%	1 1.9%	0 0.0%	23 43.4%	22 41.5%
	全世帯	170 32.1%	10 1.9%	16 3.0%	200 37.8%	144 27.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=32)	15 46.9%	1 3.1%	0 0.0%	12 37.5%	5 15.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=55)	17 30.9%	3 5.5%	2 3.6%	12 21.8%	22 40.0%
	合計 (n=87)	32 36.8%	4 4.6%	2 2.3%	24 27.6%	27 31.0%

※n=回答した児童数



夕食の頻度について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(92.7%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(5%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(1.9%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(96.3%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(2.5%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(0.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(91.5%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(5.1%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(2.5%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(94.2%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(2.6%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(1.6%)となっている。[表3-11-3]

表3-11-3: 食事の頻度(夕食)

上段: 世帯数 下段: %		毎日食べる (週7日食べている)	ほとんど毎日 食べる(週 5～6日食べている)	半分くらい は食べる(週 3～4日食べている)	ほとんど食 べない(週1 ～2日食べている)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	1,016 97.1%	15 1.4%	6 0.6%	1 0.1%	8 0.8%
	中2世帯 (n=948)	911 96.1%	29 3.1%	4 0.4%	2 0.2%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	704 94.1%	31 4.1%	8 1.1%	1 0.1%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=525)	501 95.4%	19 3.6%	3 0.6%	1 0.2%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=213)	199 93.4%	11 5.2%	3 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)	240 92.7%	13 5.0%	5 1.9%	1 0.4%
非低所得世帯 (n=2,483)		2,391 96.3%	62 2.5%	13 0.5%	3 0.1%	14 0.6%
合計 (n=2,742)		2,631 96.0%	75 2.7%	18 0.7%	4 0.1%	14 0.5%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)		108 91.5%	6 5.1%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	179 94.2%	5 2.6%	3 1.6%	2 1.1%	1 0.5%
	合計 (n=308)	287 93.2%	11 3.6%	6 1.9%	3 1.0%	1 0.3%

※n=回答した児童数

夏休みや冬休みで学校があていない期間の昼食の頻度について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(74.5%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(20.1%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(4.6%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(83.4%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(12.3%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(3.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(70.3%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(22%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(6.8%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(75.3%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(17.4%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(4.7%)となっている。[表3-11-4]

表3-11-4: 夏休みや冬休みで学校があていない期間の昼食の頻度

上段: 世帯数 下段: %		毎日食べる (週7日食べている)	ほとんど毎日 食べる(週 5～6日食べている)	半分くらい は食べる(週 3～4日食べている)	ほとんど食 べない(週1 ～2日食べている)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	927 88.6%	91 8.7%	21 2.0%	3 0.3%	4 0.4%
	中2世帯 (n=948)	756 79.7%	144 15.2%	40 4.2%	6 0.6%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	581 77.7%	122 16.3%	32 4.3%	9 1.2%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=525)	419 79.8%	82 15.6%	18 3.4%	5 1.0%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=213)	157 73.7%	38 17.8%	14 6.6%	4 1.9%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)	193 74.5%	52 20.1%	12 4.6%	2 0.8%
非低所得世帯 (n=2,483)		2,071 83.4%	305 12.3%	81 3.3%	16 0.6%	10 0.4%
合計 (n=2,742)		2,264 82.6%	357 13.0%	93 3.4%	18 0.7%	10 0.4%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)		83 70.3%	26 22.0%	8 6.8%	1 0.8%	0 0.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	143 75.3%	33 17.4%	9 4.7%	4 2.1%	1 0.5%
	合計 (n=308)	226 73.4%	59 19.2%	17 5.5%	5 1.6%	1 0.3%

※n=回答した児童数

(12) 一緒に食事をする相手(児童)

あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

<平日(月曜日～金曜日)の朝食>【複数回答】[表3-12-1]

- ① 母親② 父親③ 兄弟や姉妹④ 祖父母⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)  
⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)

<平日(月曜日～金曜日)の夕食>【複数回答】[表3-12-2]

- ① 母親② 父親③ 兄弟や姉妹④ 祖父母⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)  
⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)

<休日の朝食>【複数回答】[表3-12-3]

- ① 母親② 父親③ 兄弟や姉妹④ 祖父母⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)  
⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)

<休日の夕食>【複数回答】[表3-12-4]

- ① 母親② 父親③ 兄弟や姉妹④ 祖父母⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)  
⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)

一緒に食事をする相手として、平日の朝食については、全世帯において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(66%)が最も高く、次いで「母親」(52.9%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(27%)となっており、非低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(64.1%)が最も高く、次いで「母親」(57.1%)、「父親」(39.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(56.8%)が最も高く、次いで「母親」(52.5%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(31.4%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(53.7%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(41.6%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(28.9%)となっている。[表3-12-1]

表3-12-1:一緒に食事をする相手(平日の朝食)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)	ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	674 64.4%	453 43.3%	810 77.4%	120 11.5%	22 2.1%	118 11.3%	8 0.8%
	中2世帯 (n=948)	537 56.6%	359 37.9%	642 67.7%	103 10.9%	13 1.4%	267 28.2%	3 0.3%
	高2世帯(全体) (n=748)	345 46.1%	225 30.1%	310 41.4%	66 8.8%	13 1.7%	308 41.2%	11 1.5%
	高2世帯(普通) (n=525)	248 47.2%	161 30.7%	221 42.1%	45 8.6%	8 1.5%	211 40.2%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=213)	94 44.1%	63 29.6%	89 41.8%	21 9.9%	5 2.3%	93 43.7%	3 1.4%
	全世帯	合計 (n=2,742)	1,556 56.7%	1,037 37.8%	1,762 64.3%	289 10.5%	48 1.8%	693 25.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	62 52.5%	7 5.9%	67 56.8%	23 19.5%	2 1.7%	37 31.4%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	102 53.7%	28 14.7%	79 41.6%	42 22.1%	11 5.8%	55 28.9%	2 1.1%
	合計 (n=308)	164 53.2%	35 11.4%	146 47.4%	65 21.1%	13 4.2%	92 29.9%	2 0.6%

※n=回答した児童数

一緒に食事をする相手として、平日の夕食については、全世帯において、低所得世帯では、「母親」(83.4%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(77.2%)、「父親」(36.7%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(86.1%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(77.3%)、「父親」(65.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(82.2%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(70.3%)、「祖父母」(30.5%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(69.5%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(50.5%)、「祖父母」(33.7%)となっている。[表3-12-2]

表3-12-2:一緒に食事をする相手(平日の夕食)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)	ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	948 90.6%	684 65.4%	879 84.0%	211 20.2%	35 3.3%	24 2.3%	6 0.6%
	中2世帯 (n=948)	833 87.9%	612 64.6%	788 83.1%	198 20.9%	21 2.2%	79 8.3%	3 0.3%
	高2世帯(全体) (n=748)	572 76.5%	426 57.0%	453 60.6%	135 18.0%	15 2.0%	144 19.3%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	404 77.0%	286 54.5%	304 57.9%	96 18.3%	9 1.7%	106 20.2%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=213)	163 76.5%	136 63.8%	147 69.0%	39 18.3%	6 2.8%	35 16.4%	1 0.5%
	全世帯	合計 (n=2,742)	2,353 85.8%	1,722 62.8%	2,120 77.3%	544 19.8%	71 2.6%	247 9.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	97 82.2%	9 7.6%	83 70.3%	36 30.5%	7 5.9%	12 10.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	132 69.5%	45 23.7%	96 50.5%	64 33.7%	15 7.9%	28 14.7%	1 0.5%
	合計 (n=308)	229 74.4%	54 17.5%	179 58.1%	100 32.5%	22 7.1%	40 13.0%	1 0.3%

※n=回答した児童数

一緒に食事をする相手として、休日の朝食については、全世帯において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(56.8%)が最も高く、次いで「母親」(51%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(33.6%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(59%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(56.9%)、「父親」(43.9%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(51.7%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(45.8%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(36.4%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(50%)が最も高く、次いで「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(36.8%)、「兄弟や姉妹」(35.8%)となっている。[表3-12-3]

表3-12-3:一緒に食事をする相手(休日の朝食)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)	ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	750 71.7%	554 53.0%	758 72.5%	120 11.5%	23 2.2%	163 15.6%	11 1.1%
	中2世帯 (n=948)	507 53.5%	356 37.6%	531 56.0%	82 8.6%	15 1.6%	376 39.7%	6 0.6%
	高2世帯(全体) (n=748)	341 45.6%	233 31.1%	271 36.2%	57 7.6%	12 1.6%	362 48.4%	15 2.0%
	高2世帯(普通) (n=525)	262 49.9%	178 33.9%	198 37.7%	45 8.6%	7 1.3%	245 46.7%	7 1.3%
	高2世帯(実業) (n=213)	74 34.7%	53 24.9%	70 32.9%	12 5.6%	5 2.3%	114 53.5%	5 2.3%
	全世帯	合計 (n=2,742)	1,598 58.3%	1,143 41.7%	1,560 56.9%	259 9.4%	50 1.8%	901 32.9%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	61 51.7%	8 6.8%	54 45.8%	25 21.2%	6 5.1%	43 36.4%	1 0.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	95 50.0%	25 13.2%	68 35.8%	33 17.4%	12 6.3%	70 36.8%	2 1.1%
	合計 (n=308)	156 50.6%	33 10.7%	122 39.6%	58 18.8%	18 5.8%	113 36.7%	3 1.0%

※n=回答した児童数

一緒に食事をする相手として、休日の夕食については、全世帯において、低所得世帯では、「母親」(86.1%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(80.7%)、「父親」(43.6%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(91.6%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(80.7%)、「父親」(80.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(83.9%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(74.6%)、「祖父母」(33.9%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(74.7%)が最も高く、次いで「兄弟や姉妹」(54.2%)、「祖父母」(35.3%)となっている。[表3-12-4]

表3-12-4:一緒に食事をする相手(休日の夕食)【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)	ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	984 94.1%	841 80.4%	889 85.0%	227 21.7%	54 5.2%	27 2.6%	5 0.5%
	中2世帯 (n=948)	869 91.7%	740 78.1%	813 85.8%	209 22.0%	32 3.4%	68 7.2%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	644 86.1%	531 71.0%	511 68.3%	145 19.4%	20 2.7%	89 11.9%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=525)	464 88.4%	374 71.2%	350 66.7%	103 19.6%	12 2.3%	59 11.2%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=213)	175 82.2%	153 71.8%	157 73.7%	40 18.8%	7 3.3%	29 13.6%	0 0.0%
	全世帯	合計 (n=2,742)	2,497 91.1%	2,112 77.0%	2,213 80.7%	581 21.2%	106 3.9%	184 6.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	99 83.9%	13 11.0%	88 74.6%	40 33.9%	10 8.5%	10 8.5%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	142 74.7%	49 25.8%	103 54.2%	67 35.3%	19 10.0%	20 10.5%	1 0.5%
	合計 (n=308)	241 78.2%	62 20.1%	191 62.0%	107 34.7%	29 9.4%	30 9.7%	1 0.3%

※n=回答した児童数

(13) 就寝時間・起床時間(児童)

あなたは、次の日に学校がある日は、ふだん何時ごろに寝ますか。[表3-13-1]

- ① 午後9時より前②午後9時から 10 時より前③ 午後 10 時から 11 時より前  
④午後 11 時から午前0時より前⑤ 午前0時から午前1時より前⑥午前2時より遅い

あなたは、学校がある日は、ふだん何時ごろに起きますか。[表3-13-2]

- ① 午前6時より前②午前6時から6時 30 分より前③ 午前6時 30 分から7時より前  
④午前7時から7時 30 分より前⑤ 午前7時 30 分から8時より前⑥午前8時より遅い

次の日に学校がある日の就寝時間について、全世帯において、低所得世帯では、「午後 10 時から 11 時より前」(30.5%)が最も高く、次いで「午後9時から 10 時より前」(23.9%)、「午後 11 時から午前0時より前」(21.2%)となっており、非低所得世帯では、「午後 10 時から 11 時より前」(27.7%)が最も高く、次いで「午後 11 時から午前0時より前」(23.5%)、「午後9時から 10 時より前」(21.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「午後 10 時から 11 時より前」(24.6%)が最も高く、次いで「午後9時から 10 時より前」(22.9%)、「午後 11 時から午前0時より前」(19.5%)となっており、非低所得世帯では、「午後 11 時から午前0時より前」(25.8%)が最も高く、次いで「午後 10 時から 11 時より前」(25.3%)、「午後9時から 10 時より前」(17.4%)、「午前0時から午前1時より前」(17.4%)となっている。[表3-13-1]

表3-13-1:就寝時間

上段:世帯数 下段:%		午後9時より 前	午後9時から 10 時より前	午後 10 時 から 11 時 より前	午後 11 時 から午前0時 より前	午前0時から 午前1時より 前	午前2時より 遅い	決まってい ない	不詳
子 と も の 年 齢 別	小5世帯 (n=1,046)	80 7.6%	482 46.1%	356 34.0%	66 6.3%	9 0.9%	0 0.0%	45 4.3%	8 0.8%
	中2世帯 (n=948)	10 1.1%	102 10.8%	335 35.3%	302 31.9%	100 10.5%	10 1.1%	79 8.3%	10 1.1%
	高2世帯(全体) (n=748)	4 0.5%	10 1.3%	77 10.3%	270 36.1%	351 46.9%	31 4.1%	0 0.0%	5 0.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	4 0.8%	7 1.3%	46 8.8%	187 35.6%	258 49.1%	22 4.2%	0 0.0%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=213)	0 0.0%	3 1.4%	31 14.6%	82 38.5%	87 40.8%	9 4.2%	0 0.0%	1 0.5%
	全世帯	94 3.4%	594 21.4%	768 27.7%	638 23.5%	460 17.1%	41 1.4%	124 4.6%	23 0.8%
全 世 帯	低所得世帯 (n=259)	9 3.5%	62 23.9%	79 30.5%	55 21.2%	35 13.5%	5 1.9%	11 4.2%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,483)	85 3.4%	532 21.4%	689 27.7%	583 23.5%	425 17.1%	36 1.4%	113 4.6%	20 0.8%
	合計 (n=2,742)	94 3.4%	594 21.7%	768 28.0%	638 23.3%	460 16.8%	41 1.5%	124 4.5%	23 0.8%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	3 2.5%	27 22.9%	29 24.6%	23 19.5%	23 19.5%	4 3.4%	7 5.9%	2 1.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	3 1.6%	33 17.4%	48 25.3%	49 25.8%	33 17.4%	7 3.7%	15 7.9%	2 1.1%
	合計 (n=308)	6 1.9%	60 19.5%	77 25.0%	72 23.4%	56 18.2%	11 3.6%	22 7.1%	4 1.3%

※n=回答した児童数

学校がある日の起床時間について、全世帯において、低所得世帯では、「午前6時 30 分から7時より前」(38.8%)が最も高く、次いで「午前6時から6時 30 分より前」(28.5%)、「午前7時から7時 30 分より前」(18.1%)となっており、非低所得世帯では、「午前6時 30 分から7時より前」(42.9%)が最も高く、次いで「午前6時から6時 30 分より前」(29.3%)、「午前7時から7時 30 分より前」(15.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「午前6時 30 分から7時より前」(37%)が最も高く、次いで「午前6時から6時 30 分より前」(28.6%)、「午前7時から7時 30 分より前」(17.6%)となっており、非低所得世帯では、「午前6時 30 分から7時より前」(41.1%)が最も高く、次いで「午前6時から6時 30 分より前」(28.9%)、「午前7時から7時 30 分より前」(14.2%)となっている。[表3-13-2]

表3-13-2:起床時間

上段:世帯数 下段:%		午前6時より 前	午前6時から 6時 30 分 より前	午前6時 30 分から7時よ り前	午前7時から 7時 30 分 より前	午前7時 30 分から8時よ り前	午前8時より 遅い	決まってい ない	不詳
子 と も の 年 齢 別	小5世帯 (n=1,046)	69 6.6%	373 35.7%	465 44.5%	105 10.0%	9 0.9%	12 1.1%	0 0.0%	13 1.2%
	中2世帯 (n=948)	57 6.0%	244 25.7%	439 46.2%	174 18.3%	15 1.6%	2 0.2%	19 2.0%	1 0.1%
	高2世帯(全体) (n=748)	102 13.6%	185 24.7%	264 35.2%	150 20.0%	38 5.1%	4 0.5%	0 0.0%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	77 14.7%	132 25.1%	187 35.6%	108 20.6%	17 3.2%	2 0.4%	0 0.0%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=213)	21 9.9%	52 24.4%	74 34.7%	42 19.7%	21 9.9%	2 0.9%	0 0.0%	1 0.5%
	全世帯	228 8.3%	802 29.2%	1,168 42.5%	429 15.6%	62 2.3%	18 0.7%	19 0.7%	20 0.7%
全 世 帯	低所得世帯 (n=259)	23 8.8%	74 28.5%	101 38.8%	47 18.1%	8 3.1%	0 0.0%	5 1.9%	2 0.8%
	非低所得世帯 (n=2,483)	205 8.2%	728 29.3%	1,067 42.9%	382 15.4%	54 2.2%	18 0.7%	14 0.6%	18 0.7%
	合計 (n=2,742)	228 8.3%	802 29.2%	1,168 42.5%	429 15.6%	62 2.3%	18 0.7%	19 0.7%	20 0.7%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	13 10.9%	34 28.6%	44 37.0%	21 17.6%	4 3.4%	0 0.0%	2 1.7%	1 0.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	18 9.5%	55 28.9%	78 41.1%	27 14.2%	5 2.6%	4 2.1%	2 1.1%	1 0.5%
	合計 (n=308)	31 10.0%	89 28.8%	122 39.5%	48 15.5%	9 2.9%	4 1.3%	4 1.3%	2 0.6%

※n=回答した児童数

(14) 歯みがき・入浴の習慣(児童)

あなたは、歯みがきを毎日しますか。[表3-14-1]

① 毎日する② たまにしない日がある③ しない日が多い④ ほとんどしない

あなたは、入浴(お風呂・シャワー)を毎日しますか。[表3-14-2]

① 毎日する② たまにしない日がある③ しない日が多い④ ほとんどしない

歯みがきの習慣について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日する」(75.7%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(22.4%)、「しない日が多い」(1.5%)となっており、非低所得世帯では、「毎日する」(86.0%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(11.4%)、「しない日が多い」(1.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「毎日する」(75.4%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(22%)、「しない日が多い」(2.5%)となっており、非低所得世帯では、「毎日する」(79.5%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(16.8%)、「しない日が多い」(2.1%)となっている。[表3-14-1]

表3-14-1:歯みがきの習慣

上段:世帯数 下段:%		毎日する	たまにしない日がある	しない日が多い	ほとんどしない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	838 80.1%	171 16.3%	22 2.1%	3 0.3%	12 1.1%
	中2世帯 (n=948)	837 88.3%	98 10.3%	11 1.2%	1 0.1%	1 0.1%
	高2世帯(全体) (n=748)	657 87.8%	72 9.6%	10 1.3%	3 0.4%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	467 89.0%	46 8.8%	7 1.3%	3 0.6%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=213)	186 87.3%	24 11.3%	2 0.9%	0 0.0%	1 0.5%
	全世帯	2,332 85.0%	341 12.4%	43 1.6%	7 0.3%	19 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	89 75.4%	26 22.0%	3 2.5%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	151 79.5%	32 16.8%	4 2.1%	3 1.6%	0 0.0%
	合計 (n=308)	240 77.9%	58 18.8%	7 2.3%	3 1.0%	0 0.0%

※n=回答した児童数

入浴(お風呂・シャワー)の習慣について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日する」(87.3%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(11.2%)、「しない日が多い」(0.8%)となっており、非低所得世帯では、「毎日する」(92.8%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(6.2%)、「しない日が多い」(0.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「毎日する」(85.6%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(12.7%)、「しない日が多い」(0.8%)となっており、非低所得世帯では、「毎日する」(89.5%)が最も高く、次いで「たまにしない日がある」(10%)となっている。[表3-14-2]

表3-14-2:入浴(お風呂・シャワー)の習慣

上段:世帯数 下段:%		毎日する	たまにしない日がある	しない日が多い	ほとんどしない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	949 90.7%	84 8.0%	5 0.5%	0 0.0%	8 0.8%
	中2世帯 (n=948)	885 93.4%	56 5.9%	3 0.3%	0 0.0%	4 0.4%
	高2世帯(全体) (n=748)	697 93.2%	42 5.6%	0 0.0%	2 0.3%	7 0.9%
	高2世帯(普通) (n=525)	488 93.0%	33 6.3%	0 0.0%	1 0.2%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=213)	203 95.3%	8 3.8%	0 0.0%	1 0.5%	1 0.5%
	全世帯	2,531 92.3%	182 6.6%	8 0.3%	2 0.1%	19 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	101 85.6%	15 12.7%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	170 89.5%	19 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%
	合計 (n=308)	271 88.0%	34 11.0%	1 0.3%	0 0.0%	2 0.6%

※n=回答した児童数

(15) 家庭内でのインターネット環境(保護者)

あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできる端末はありますか。【複数回答】[3-15]  
 ① お子さんのスマートフォン② お子さんのタブレット③ お子さんのパソコン④ 保護者、家族のスマートフォン  
 ⑤ 保護者、家族のタブレット⑥ 保護者、家族のパソコン⑦ 特になし

家庭内でのインターネット環境について、全世帯において、低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(63.7%)が最も高く、次いで「お子さんのスマートフォン」(50.5%)、「保護者、家族のパソコン」(28.1%)となっており、非低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(66%)が最も高く、次いで「お子さんのスマートフォン」(50%)、「保護者、家族のパソコン」(43.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(64.3%)が最も高く、次いで「お子さんのスマートフォン」(56.2%)、「保護者、家族のパソコン」(22.2%)となっており、非低所得世帯では、「お子さんのスマートフォン」(66.5%)が最も高く、次いで「保護者、家族のスマートフォン」(52.3%)、「保護者、家族のパソコン」(30%)となっている。  
 [表3-15]

表3-15:家庭内でのインターネット環境【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		お子さんのスマートフォン	お子さんのタブレット	お子さんのパソコン	保護者、家族のスマートフォン	保護者、家族のタブレット	保護者、家族のパソコン	特になし	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	162 14.9%	226 20.8%	11 1.0%	866 79.6%	377 34.7%	409 37.6%	23 2.1%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1,084)	371 34.2%	246 22.7%	36 3.3%	783 72.2%	344 31.7%	433 39.9%	12 1.1%	1 0.1%
	中2世帯 (n=991)	708 71.4%	179 18.1%	45 4.5%	566 57.1%	258 26.0%	423 42.7%	4 0.4%	5 0.5%
	高2世帯(全体) (n=724)	705 97.4%	168 23.2%	119 16.4%	342 47.2%	142 19.6%	358 49.4%	3 0.4%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	463 98.3%	113 24.0%	77 16.3%	212 45.0%	99 21.0%	252 53.5%	3 0.6%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	186 97.9%	37 19.5%	30 15.8%	98 51.6%	33 17.4%	73 38.4%	0 0.0%	0 0.0%
	全世帯	203 50.5%	73 18.2%	16 4.0%	256 63.7%	82 20.4%	113 28.1%	7 1.7%	0 0.0%
非低所得世帯 (n=3,485)	1,743 50.0%	746 21.4%	195 5.6%	2,301 66.0%	1,039 29.8%	1,510 43.3%	35 1.0%	9 0.3%	
合計 (n=3,887)	1,946 50.1%	819 21.1%	211 5.4%	2,557 65.8%	1,121 28.8%	1,623 41.8%	42 1.1%	9 0.2%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	104 56.2%	36 19.5%	6 3.2%	119 64.3%	30 16.2%	41 22.2%	2 1.1%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	173 66.5%	55 21.2%	23 8.8%	136 52.3%	56 21.5%	78 30.0%	3 1.2%	0 0.0%
	合計 (n=445)	277 62.2%	91 20.4%	29 6.5%	255 57.3%	86 19.3%	119 26.7%	5 1.1%	0 0.0%

※n=回答した保護者数



## 4 非認知能力

### (1) 幼少期の教育・保育施設等(保護者)

お子さんが、次の年齢の時に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。

<0歳～2歳のとき>[表4-1-1]

① 認可保育所・認定こども園② その他の教育・保育施設③ 親族以外の個人④ 親・親族が面倒を見ていた

<3歳～5歳のとき>[表4-1-2]

① 認可保育所・認定こども園② その他の教育・保育施設③ 親族以外の個人④ 親・親族が面倒を見ていた

0歳～2歳の時に通っていた教育・保育施設等について、全世帯において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(51.5%)が最も高く、次いで「親・親族が面倒を見ていた」(36.8%)、「その他の教育・保育施設」(10%)となっており、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(47.9%)が最も高く、次いで「親・親族が面倒を見ていた」(45.7%)、「その他の教育・保育施設」(5.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(54.1%)が最も高く、次いで「親・親族が面倒を見ていた」(30.8%)、「その他の教育・保育施設」(13%)となっており、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(58.1%)が最も高く、次いで「親・親族が面倒を見ていた」(36.2%)、「その他の教育・保育施設」(5.8%)となっている。[表4-1-1]

表4-1-1: 幼少期の教育・保育施設等<0歳～2歳のとき>

上段: 世帯数 下段: %		認可保育所・ 認定こども 園	その他の教 育・保育施設	親族以外の 個人	親・親族が面 倒を見てい た	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=1,088)	623 57.3%	64 5.9%	1 0.1%	394 36.2%	7 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	538 49.6%	72 6.6%	1 0.1%	466 43.0%	7 0.6%
	中2世帯 (n=991)	460 46.4%	69 7.0%	3 0.3%	449 45.3%	12 1.2%
	高2世帯(全体) (n=724)	255 35.2%	31 4.3%	0 0.0%	431 59.5%	7 1.0%
	高2世帯(普通) (n=471)	154 32.7%	17 3.6%	0 0.0%	297 63.1%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=190)	77 40.5%	12 6.3%	0 0.0%	100 52.6%	1 0.5%
	全世帯	1,876 48.3%	236 6.1%	5 0.1%	1,740 44.8%	33 0.8%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=185)	100 54.1%	24 13.0%	1 0.5%	57 30.8%	3 1.6%
	非低所得世帯 (n=260)	151 58.1%	15 5.8%	0 0.0%	94 36.2%	1 0.4%
合計 (n=445)	251 56.4%	39 8.8%	1 0.2%	151 33.9%	4 0.9%	

※n=回答した保護者数

3歳～5歳の時に通っていた教育・保育施設等について、全世帯において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(84.6%)が最も高く、次いで「その他の教育・保育施設」(13.2%)、「親・親族が面倒を見ていた」(1.5%)となっており、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(85.9%)が最も高く、次いで「その他の教育・保育施設」(12.1%)、「親・親族が面倒を見ていた」(1.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(84.3%)が最も高く、次いで「その他の教育・保育施設」(13.5%)、「親・親族が面倒を見ていた」(1.6%)となっており、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(89.2%)が最も高く、次いで「その他の教育・保育施設」(7.7%)、「親・親族が面倒を見ていた」(2.7%)となっている。[表4-1-2]

表4-1-2: 幼少期の教育・保育施設等<3歳～5歳のとき>

上段: 世帯数 下段: %		認可保育所・ 認定こども 園	その他の教 育・保育施設	親族以外の 個人	親・親族が面 倒を見てい た	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=1,088)	979 90.0%	100 9.2%	0 0.0%	6 0.6%	3 0.3%
	小5世帯 (n=1,084)	948 87.5%	119 11.0%	0 0.0%	14 1.3%	3 0.3%
	中2世帯 (n=991)	831 83.9%	139 14.0%	0 0.0%	13 1.3%	8 0.8%
	高2世帯(全体) (n=724)	574 79.3%	116 16.0%	0 0.0%	22 3.0%	12 1.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	369 78.3%	82 17.4%	0 0.0%	14 3.0%	6 1.3%
	高2世帯(実業) (n=190)	154 81.1%	28 14.7%	0 0.0%	5 2.6%	3 1.6%
	全世帯	3,332 85.7%	474 12.2%	0 0.0%	55 1.4%	26 0.7%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=185)	156 84.3%	25 13.5%	0 0.0%	3 1.6%	1 0.5%
	非低所得世帯 (n=260)	232 89.2%	20 7.7%	0 0.0%	7 2.7%	1 0.4%
合計 (n=445)	388 87.2%	45 10.1%	0 0.0%	10 2.2%	2 0.4%	

※n=回答した保護者数

(2) 子どもに行っている体験・経験(保護者)

あなたのご家庭ではお子さんに次のことをさせていますか。【複数回答】[表4-2]

- ① 毎日、一度は親や家族と食事をする ② 子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う ③ お誕生日のお祝い  
 ④ クリスマスプレゼントやお年玉 ⑤ 毎月、おこづかいを渡す ⑥ 子どもの学校行事への親の参加  
 ⑦ 習い事(塾、水泳等)に通わせる ⑧ 年1回以上、外泊を伴う旅行に行く ⑨ 海水浴、キャンプ等の自然体験活動  
 ⑩ 部活動や社会体育等の課外活動

子どもに行っている体験・経験について、全世帯において、低所得世帯では、「お誕生日のお祝い」(95.8%)が最も高く、次いで「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(94.5%)、「毎日、一度は親や家族と食事をする」(89.8%)となっており、非低所得世帯では、「お誕生日のお祝い」(97.3%)が最も高く、次いで「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(96.5%)、「毎日、一度は親や家族と食事をする」(93.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「お誕生日のお祝い」(95.7%)が最も高く、次いで「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(94.6%)、「毎日、一度は親や家族と食事をする」(90.3%)となっており、非低所得世帯では、「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(96.9%)が最も高く、次いで「お誕生日のお祝い」(95.8%)、「クリスマスプレゼントやお年玉」(91.9%)となっている。[表4-2]

表4-2:子どもに行っている体験・経験【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		毎日、一度は親や家族と食事をする	子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う	お誕生日のお祝い	クリスマスプレゼントやお年玉	毎月、おこづかいを渡す	子どもの学校行事への親の参加	習い事(塾、水泳等)に通わせる	年1回以上、外泊を伴う旅行に行く
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	1,042 95.8%	1,061 97.5%	1,071 98.4%	1,067 98.1%	203 18.7%	1,053 96.8%	832 76.5%	627 57.6%
	小5世帯 (n=1,084)	1,033 95.3%	1,060 97.8%	1,067 98.4%	1,053 97.1%	332 30.6%	1,040 95.9%	797 73.5%	581 53.6%
	中2世帯 (n=991)	922 93.0%	951 96.0%	961 97.0%	897 90.5%	375 37.8%	899 90.7%	658 66.4%	417 42.1%
	高2世帯(全体) (n=724)	633 87.4%	670 92.5%	678 93.6%	605 83.6%	394 54.4%	602 83.1%	351 48.5%	216 29.8%
	高2世帯(普通) (n=471)	417 88.5%	434 92.1%	446 94.7%	401 85.1%	267 56.7%	402 85.4%	271 57.5%	155 32.9%
	高2世帯(実業) (n=190)	167 87.9%	177 93.2%	174 91.6%	152 80.0%	89 46.8%	146 76.8%	51 26.8%	39 20.5%
	全世帯	3,630 93.4%	3,742 96.3%	3,777 97.2%	3,622 93.2%	1,304 33.5%	3,594 92.5%	2,638 67.9%	1,841 47.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	167 90.3%	175 94.6%	177 95.7%	161 87.0%	61 33.0%	156 84.3%	86 46.5%	43 23.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	232 89.2%	252 96.9%	249 95.8%	239 91.9%	96 36.9%	228 87.7%	153 58.8%	97 37.3%
	合計 (n=445)	399 89.7%	427 96.0%	426 95.7%	400 89.9%	157 35.3%	384 86.3%	239 53.7%	140 31.5%

上段:世帯数 下段:%		海水浴、キャンプ等の自然体験活動	部活動や社会体育等の課外活動	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	603 55.4%	328 30.1%	0 0.0%
	小5世帯 (n=1,084)	527 48.6%	477 44.0%	4 0.4%
	中2世帯 (n=991)	311 31.4%	834 84.2%	5 0.5%
	高2世帯(全体) (n=724)	140 19.3%	556 76.8%	4 0.6%
	高2世帯(普通) (n=471)	100 21.2%	385 81.7%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	23 12.1%	120 63.2%	0 0.0%
	全世帯	1,581 40.7%	2,195 56.5%	13 0.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	50 27.0%	74 40.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	82 31.5%	144 55.4%	0 0.0%
	合計 (n=445)	132 29.7%	218 49.0%	0 0.0%

※n=回答した保護者数

(3) 大人との体験・経験(児童)

あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。【複数回答】[4-3]

- ① ゲームをする② 料理やお菓子を作る③ 図書館、美術館、博物館に行く④ 動物園や水族館などに行く  
 ⑤ 映画館やコンサートに行く⑥ 植物(野菜や花など)を育てる⑦ 動物や虫を育てる⑧ 工作、ものづくりをする  
 ⑨ スマホやパソコンで調べものをする⑩ 新聞やニュースについて話す⑪ 運動、スポーツをする  
 ⑫ 買い物(スーパー、服屋など)に行く⑬ ご飯を食べに行く⑭ お祭りや花火大会に行く⑮ 泊りで旅行に行く  
 ⑯ 学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう

大人との体験・経験について、全世帯において、低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(93.4%)が最も高く、次いで「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(91.9%)、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(88.8%)となっており、非低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(93.2%)が最も高く、次いで「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(91.9%)、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(90.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(94.9%)が最も高く、次いで「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(93.2%)、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(88.1%)となっており、非低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(94.7%)が最も高く、次いで「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(92.1%)、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(90%)となっている。[表4-3]

表4-3:大人との体験・経験【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		ゲームをする	料理やお菓子を作る	図書館、美術館、博物館に行く	動物園や水族館などに行く	映画館やコンサートに行く	植物(野菜や花など)を育てる	動物や虫を育てる	工作、ものづくりをする
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	846 80.9%	918 87.8%	836 79.9%	928 88.7%	922 88.1%	669 64.0%	599 57.3%	708 67.7%
	中2世帯 (n=948)	771 81.3%	805 84.9%	675 71.2%	807 85.1%	821 86.6%	506 53.4%	485 51.2%	568 59.9%
	高2世帯(全体) (n=748)	558 74.6%	592 79.1%	508 67.9%	577 77.1%	595 79.5%	360 48.1%	354 47.3%	428 57.2%
	高2世帯(普通) (n=525)	400 76.2%	434 82.7%	400 76.2%	425 81.0%	431 82.1%	279 53.1%	267 50.9%	326 62.1%
	高2世帯(実業) (n=213)	152 71.4%	152 71.4%	102 47.9%	146 68.5%	157 73.7%	76 35.7%	81 38.0%	97 45.5%
	全世帯	194 74.9%	212 81.9%	168 64.9%	218 84.2%	216 83.4%	137 52.9%	126 48.6%	154 59.5%
全世帯	非低所得世帯 (n=2,483)	1,981 79.8%	2,103 84.7%	1,851 74.5%	2,094 84.3%	2,122 85.5%	1,398 56.3%	1,312 52.8%	1,550 62.4%
	合計 (n=2,742)	2,175 79.3%	2,315 84.4%	2,019 73.6%	2,312 84.3%	2,338 85.3%	1,535 56.0%	1,438 52.4%	1,704 62.1%
	ひとり親家庭	81 68.6%	98 83.1%	80 67.8%	101 85.6%	101 85.6%	59 50.0%	55 46.6%	67 56.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	146 76.8%	160 84.2%	135 71.1%	165 86.8%	159 83.7%	90 47.4%	103 54.2%	120 63.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	227 73.7%	258 83.8%	215 69.8%	266 86.4%	260 84.4%	149 48.4%	158 51.3%	187 60.7%
	合計 (n=308)								

上段:世帯数 下段:%		スマホやパソコンで調べものをする	新聞やニュースについて話す	運動、スポーツをする	買い物(スーパー、服屋など)に行く	ご飯を食べに行く	お祭りや花火大会に行く	泊りで旅行に行く	学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	753 72.0%	609 58.2%	833 79.6%	976 93.3%	995 95.1%	930 88.9%	865 82.7%	987 94.4%
	中2世帯 (n=948)	634 66.9%	577 60.9%	739 78.0%	875 92.3%	890 93.9%	764 80.6%	777 82.0%	866 91.4%
	高2世帯(全体) (n=748)	464 62.0%	506 67.6%	558 74.6%	669 89.4%	672 89.8%	537 71.8%	576 77.0%	618 82.6%
	高2世帯(普通) (n=525)	340 64.8%	385 73.3%	414 78.9%	481 91.6%	477 90.9%	400 76.2%	433 82.5%	445 84.8%
	高2世帯(実業) (n=213)	118 55.4%	115 54.0%	138 64.8%	181 85.0%	188 88.3%	130 61.0%	136 63.8%	166 77.9%
	全世帯	170 65.6%	147 56.8%	174 67.2%	238 91.9%	242 93.4%	211 81.5%	187 72.2%	230 88.8%
全世帯	非低所得世帯 (n=2,483)	1,681 67.7%	1,545 62.2%	1,956 78.8%	2,282 91.9%	2,315 93.2%	2,020 81.4%	2,031 81.8%	2,241 90.3%
	合計 (n=2,742)	1,851 67.5%	1,692 61.7%	2,130 77.7%	2,520 91.9%	2,557 93.3%	2,231 81.4%	2,218 80.9%	2,471 90.1%
	ひとり親家庭	76 64.4%	67 56.8%	74 62.7%	110 93.2%	112 94.9%	95 80.5%	84 71.2%	104 88.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	129 67.9%	113 59.5%	144 75.8%	175 92.1%	180 94.7%	157 82.6%	153 80.5%	171 90.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	205 66.6%	180 58.4%	218 70.8%	285 92.5%	292 94.8%	252 81.8%	237 76.9%	275 89.3%
	合計 (n=308)								

上段:世帯数 下段:%		不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	25 2.4%
	中2世帯 (n=948)	10 1.1%
	高2世帯(全体) (n=748)	19 2.5%
	高2世帯(普通) (n=525)	10 1.9%
	高2世帯(実業) (n=213)	6 2.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)
非低所得世帯 (n=2,483)		51 2.1%
合計 (n=2,742)		54 2.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	1 0.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	0 0.0%
	合計 (n=308)	1 0.3%

※n=回答した児童数

#### (4) 親の精神状態(保護者)

この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。[表4-4]

気持ち					
神経過敏に感じた	①いつも	②たいてい	③ときどき	④少しだけ	⑤まったくない
絶望的だと感じた	①いつも	②たいてい	③ときどき	④少しだけ	⑤まったくない
そわそわ、落ち着かなく感じた	①いつも	②たいてい	③ときどき	④少しだけ	⑤まったくない
気持ちが沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	①いつも	②たいてい	③ときどき	④少しだけ	⑤まったくない
何をしても面倒だと感じた	①いつも	②たいてい	③ときどき	④少しだけ	⑤まったくない
自分は価値のない人間だと感じた	①いつも	②たいてい	③ときどき	④少しだけ	⑤まったくない

#### 【補足】

ひとつの設問ごとに0点(⑤まったくない)から4点(①いつも)を設定し、合計は0点から24点となり、合計点数が高くなるほど抑うつ状態が強いことを示す。

親の精神状態について、全世帯において、低所得世帯では、「低い(0~4点)」(40.3%)が最も高く、次いで「中(5~9点)」(31.6%)、「高い(13~24点)」(17.2%)となっており、非低所得世帯では、「低い(0~4点)」(61.8%)が最も高く、次いで「中(5~9点)」(24.4%)、「やや高い(10~12点)」(7.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「低い(0~4点)」(38.4%)が最も高く、次いで「中(5~9点)」(28.1%)、「高い(13~24点)」(20.5%)となっており、非低所得世帯では、「低い(0~4点)」(55%)が最も高く、次いで「中(5~9点)」(25.4%)、「高い(13~24点)」(10.8%)となっている。[表4-4]

表4-4:親の精神状態

上段:世帯数 下段:%		抑うつ状態				
		低い(0~4点)	中(5~9点)	やや高い(10~12点)	高い(13~24点)	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	659 60.6%	260 23.9%	77 7.1%	86 7.9%	6 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	654 60.3%	273 25.2%	91 8.4%	63 5.8%	3 0.3%
	中2世帯 (n=991)	584 58.9%	240 24.2%	81 8.2%	77 7.8%	9 0.9%
	高2世帯(全体) (n=724)	418 57.7%	205 28.3%	49 6.8%	49 6.8%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	278 59.0%	128 27.2%	28 5.9%	36 7.6%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=190)	104 54.7%	58 30.5%	18 9.5%	10 5.3%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	162 40.3%	127 31.6%	43 10.7%	69 17.2%
非低所得世帯 (n=3,485)		2,153 61.8%	851 24.4%	255 7.3%	206 5.9%	20 0.6%
合計 (n=3,887)		2,315 59.6%	978 25.2%	298 7.7%	275 7.1%	21 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	71 38.4%	52 28.1%	24 13.0%	38 20.5%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	143 55.0%	66 25.4%	22 8.5%	28 10.8%	1 0.4%
	合計 (n=445)	214 48.1%	118 26.5%	46 10.3%	66 14.8%	1 0.2%

※n=回答した保護者数

(5) 子どもの精神状態(児童)

ここ半年くらいのことを考えて、それぞれの質問について、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

質問			
A 私は、他人に対して親切にしているようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
B 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
C 私は、友達と、食べ物・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
D 私は、たいいてい一人である。だいたいいつも一人が遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
E 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
F 私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
G 私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
H 私は、落ち込んで気持ちがしずんだり、涙ぐんだりすることがよくある。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
I 私は、同じくらい年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
J 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
K 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
L 私は、友達や他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
M 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・子どもたちなど)	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
N 私は、友達や他の子どもたちといるより、大人という方が落ち着く。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる
O 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	①あてはまらない	②少しあてはまる	③あてはまる

【補足】

SDQ(Strength and Questionnaire)※の25項目のうち、『情緒面』、『仲間関係』、『向社会性』の3観点に関する15項目を設定している。

1つの設問ごとに0点(①あてはまらない)、1点(②少しあてはまる)、2点(③あてはまる)を設定し、『情緒面』、『仲間関係』、『向社会性』ごとに点数を計算する。

ただし、GとIについては、2点(①あてはまらない)、0点(③あてはまる)となる。

『情緒面』に関する設問：B,E,H,J,O

『仲間関係』に関する設問：D,G,I,L,N

『向社会性』に関する設問：A,C,F,K,M

※SDQとは、(1)反抗や反社会的行動などの行為面、(2)集中力の欠如や多動性などの多動と不注意の問題、(3)抑うつや不安などの情緒面、(4)友人からの孤立や不人気などの仲間関係、(5)協調性や共感性などの向社会性についての項目からなり、それぞれの項目についての支援の必要性について導くためのスクリーニング尺度となっている。日本では、「子どもの強さと困難さアンケート」と訳される。

子どもの精神状態(情緒)について、全世帯において、低所得世帯では、「高(4～10点)」(54.8%)が最も高く、次いで「低(0～2点)」(30.1%)、「中(3点)」(14.3%)となっており、非低所得世帯では、「高(4～10点)」(46.4%)が最も高く、次いで「低(0～2点)」(39.3%)、「中(3点)」(13.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「高(4～10点)」(59.3%)が最も高く、次いで「低(0～2点)」(27.1%)、「中(3点)」(13.6%)となっており、非低所得世帯では、「高(4～10点)」(50.5%)が最も高く、次いで「低(0～2点)」(36.3%)、「中(3点)」(13.2%)となっている。[表4-5-1]

表4-5-1:子どもの精神状態(情緒)

上段:世帯数 下段:%		要支援度			
		低(0～2点)	中(3点)	高(4～10点)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	462 44.2%	150 14.3%	418 40.0%	16 1.5%
	中2世帯 (n=948)	349 36.8%	125 13.2%	472 49.8%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	243 32.5%	94 12.6%	405 54.1%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	156 29.7%	66 12.6%	300 57.1%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=213)	86 40.4%	26 12.2%	101 47.4%	0 0.0%
	全世帯	1,054 38.4%	369 13.5%	1,295 47.2%	24 0.9%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	32 27.1%	16 13.6%	70 59.3%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	69 36.3%	25 13.2%	96 50.5%	0 0.0%
	合計 (n=308)	101 32.8%	41 13.3%	166 53.9%	0 0.0%

※n=回答した児童数

子どもの精神状態(仲間関係)について、全世帯において、低所得世帯では、「低(0～2点)」(60.2%)が最も高く、次いで「高(4～10点)」(20.1%)、「中(3点)」(18.9%)となっており、非低所得世帯では、「低(0～2点)」(68.1%)が最も高く、次いで「高(4～10点)」(15.7%)、「中(3点)」(15.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「低(0～2点)」(69.5%)が最も高く、次いで「高(4～10点)」(18.6%)、「中(3点)」(11.9%)となっており、非低所得世帯では、「低(0～2点)」(68.9%)が最も高く、次いで「中(3点)」(16.8%)、「高(4～10点)」(14.2%)となっている。[表4-5-2]

表4-5-2:子どもの精神状態(仲間関係)

上段:世帯数 下段:%		要支援度			
		低(0～2点)	中(3点)	高(4～10点)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	641 61.3%	193 18.5%	196 18.7%	16 1.5%
	中2世帯 (n=948)	663 69.9%	147 15.5%	136 14.3%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	543 72.6%	90 12.0%	109 14.6%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	378 72.0%	66 12.6%	78 14.9%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=213)	160 75.1%	23 10.8%	30 14.1%	0 0.0%
	全世帯	1,847 67.4%	430 15.7%	441 16.1%	24 0.9%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	82 69.5%	14 11.9%	22 18.6%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	131 68.9%	32 16.8%	27 14.2%	0 0.0%
	合計 (n=308)	213 69.2%	46 14.9%	49 15.9%	0 0.0%

※n=回答した児童数

子どもの精神状態(向社会性)について、全世帯において、低所得世帯では、「低(6~10点)」(63.3%)が最も高く、次いで「中(5点)」(19.7%)、「高(0~4点)」(16.2%)となっており、非低所得世帯では、「低(6~10点)」(68.3%)が最も高く、次いで「中(5点)」(15.6%)、「高(0~4点)」(15.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「低(6~10点)」(63.6%)が最も高く、次いで「中(5点)」(18.6%)、「高(0~4点)」(17.8%)となっており、非低所得世帯では、「低(6~10点)」(71.1%)が最も高く、次いで「高(0~4点)」(17.9%)、「中(5点)」(11.1%)となっている。[表4-5-3]

表4-5-3:子どもの精神状態(向社会性)

上段:世帯数 下段:%		要支援度			
		低(6~10点)	中(5点)	高(0~4点)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	662 63.3%	199 19.0%	169 16.2%	16 1.5%
	中2世帯 (n=948)	660 69.6%	135 14.2%	151 15.9%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	537 71.8%	105 14.0%	100 13.4%	6 0.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	373 71.0%	70 13.3%	79 15.0%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=213)	158 74.2%	34 16.0%	21 9.9%	0 0.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=259) 63.3%	51 19.7%	42 16.2%	2 0.8%
	非低所得世帯 (n=2,483) 68.3%	388 15.6%	378 15.2%	22 0.9%	
	合計 (n=2,742) 67.8%	1,859 16.0%	439 15.3%	420 0.9%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118) 63.6%	75 18.6%	22 17.8%	21 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190) 71.1%	135 11.1%	21 17.9%	34 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=308) 68.2%	210 14.0%	43 17.9%	55 0.0%	0 0.0%

※n=回答した児童数



(6) 幸福感を感じること(児童)

あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。【複数回答】[表4-6]

- ① ゲームをしたりマンガを読む ② マンガ以外の本を読む ③ テレビや動画を見る ④ 勉強する ⑤ 学校に行く  
 ⑥ 習い事、塾に行く ⑦ 音楽を聴く、歌う ⑧ 料理やお菓子を作る ⑨ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる  
 ⑩ 工作、ものづくりをする ⑪ ひとりで遊ぶ ⑫ 友達と遊ぶ ⑬ 親と過ごす ⑭ 運動、スポーツをする

幸福感を感じることに、全世帯において、低所得世帯では、「友達と遊ぶ」(84.6%)が最も高く、次いで「テレビや動画を見る」(83.4%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(75.7%)となっており、非低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(82.6%)が最も高く、次いで「友達と遊ぶ」(81.5%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(76.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(86.4%)が最も高く、次いで「友達と遊ぶ」(83.9%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(78%)となっており、非低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(79.5%)が最も高く、次いで「友達と遊ぶ」(76.3%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(72.6%)となっている。[表4-6]

表4-6: 幸福感を感じること【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		ゲームをし たりマンガを 読む	マンガ以外 の本を読む	テレビや動 画を見る	勉強する	学校に行く	習い事、塾に 行く	音楽を聴く、 歌う	料理やお菓 子を作る
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=1,046)	828 79.2%	285 27.2%	883 84.4%	133 12.7%	459 43.9%	346 33.1%	662 63.3%	531 50.8%
	中2世帯 (n=948)	748 78.9%	276 29.1%	801 84.5%	80 8.4%	302 31.9%	136 14.3%	749 79.0%	352 37.1%
	高2世帯(全体) (n=748)	526 70.3%	223 29.8%	582 77.8%	92 12.3%	196 26.2%	61 8.2%	558 74.6%	219 29.3%
	高2世帯(普通) (n=525)	375 71.4%	186 35.4%	417 79.4%	83 15.8%	157 29.9%	50 9.5%	390 74.3%	157 29.9%
	高2世帯(実業) (n=213)	147 69.0%	35 16.4%	159 74.6%	9 4.2%	36 16.9%	10 4.7%	161 75.6%	58 27.2%
	全世帯	2,102 76.7%	784 28.6%	2,266 82.6%	305 11.1%	957 34.9%	543 19.8%	1,969 71.8%	1,102 40.2%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	92 78.0%	29 24.6%	102 86.4%	7 5.9%	39 33.1%	18 15.3%	87 73.7%	48 40.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	138 72.6%	43 22.6%	151 79.5%	18 9.5%	56 29.5%	19 10.0%	130 68.4%	75 39.5%
	合計 (n=308)	230 74.7%	72 23.4%	253 82.1%	25 8.1%	95 30.8%	37 12.0%	217 70.5%	123 39.9%

上段:世帯数 下段:%		植物(野菜や 花)や動物や 虫を育てる	工作、ものづ くりをする	ひとりで遊 ぶ	友達と遊ぶ	親と過ごす	運動、スポー ツをする	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=1,046)	287 27.4%	463 44.3%	247 23.6%	885 84.6%	725 69.3%	628 60.0%	24 2.3%
	中2世帯 (n=948)	158 16.7%	225 23.7%	312 32.9%	781 82.4%	433 45.7%	531 56.0%	7 0.7%
	高2世帯(全体) (n=748)	81 10.8%	144 19.3%	268 35.8%	577 77.1%	282 37.7%	388 51.9%	13 1.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	57 10.9%	110 21.0%	210 40.0%	410 78.1%	205 39.0%	286 54.5%	7 1.3%
	高2世帯(実業) (n=213)	22 10.3%	32 15.0%	54 25.4%	161 75.6%	73 34.3%	98 46.0%	3 1.4%
	全世帯	526 19.2%	832 30.3%	827 30.2%	2,243 81.8%	1,440 52.5%	1,547 56.4%	44 1.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	16 13.6%	31 26.3%	38 32.2%	99 83.9%	67 56.8%	63 53.4%	1 0.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	42 22.1%	51 26.8%	55 28.9%	145 76.3%	88 46.3%	102 53.7%	1 0.5%
	合計 (n=308)	58 18.8%	82 26.6%	93 30.2%	244 79.2%	155 50.3%	165 53.6%	2 0.6%

\*n=回答した児童数

(7) 相談できると思う相手(児童)

あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。【複数回答】[表4-7]

- ① 親② 兄弟姉妹③ 祖父母など④ 学校の先生⑤ 学校の友達⑥ 学校外の友達  
 ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー  
 ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)⑨ インターネットや SNS で知り合った人  
 ⑩ だれにも相談できない、相談したくない

相談できると思う相手について、全世帯において、低所得世帯では、「親」(69.9%)が最も高く、次いで「学校の友達」(60.6%)、「学校の先生」(26.6%)となっており、非低所得世帯では、「親」(73.7%)が最も高く、次いで「学校の友達」(63.9%)、「学校の先生」(26.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「親」(70.3%)が最も高く、次いで「学校の友達」(60.2%)、「学校の先生」(23.7%)となっており、非低所得世帯では、「親」(64.7%)が最も高く、次いで「学校の友達」(63.7%)、「学校の先生」(20%)となっている。[表4-7]

表4-7:相談できると思う相手【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		親	兄弟姉妹	祖父母など	学校の先生	学校の友達	学校外の友達	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	847 81.0%	281 26.9%	183 17.5%	318 30.4%	558 53.3%	132 12.6%	41 3.9%	46 4.4%
	中2世帯 (n=948)	628 66.2%	220 23.2%	100 10.5%	242 25.5%	654 69.0%	139 14.7%	43 4.5%	34 3.6%
	高2世帯(全体) (n=748)	537 71.8%	182 24.3%	63 8.4%	158 21.1%	531 71.0%	205 27.4%	21 2.8%	25 3.3%
	高2世帯(普通) (n=525)	374 71.2%	115 21.9%	40 7.6%	114 21.7%	393 74.9%	132 25.1%	17 3.2%	23 4.4%
	高2世帯(実業) (n=213)	158 74.2%	64 30.0%	21 9.9%	43 20.2%	133 62.4%	70 32.9%	4 1.9%	2 0.9%
	全世帯	2,012 (n=2,742) 73.4%	683 24.9%	346 12.6%	718 26.2%	1,743 63.6%	476 17.4%	105 3.8%	105 3.8%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=118)	83 70.3%	27 22.9%	18 15.3%	28 23.7%	71 60.2%	20 16.9%	5 4.2%	4 3.4%
	非低所得世帯 (n=190)	123 64.7%	24 12.6%	31 16.3%	38 20.0%	121 63.7%	34 17.9%	7 3.7%	5 2.6%
	合計 (n=308)	206 66.9%	51 16.6%	49 15.9%	66 21.4%	192 62.3%	54 17.5%	12 3.9%	9 2.9%

上段:世帯数 下段:%		インターネットや SNS で知り合った人	だれにも相談できない、相談したくない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	13 1.2%	90 8.6%	11 1.1%
	中2世帯 (n=948)	40 4.2%	107 11.3%	12 1.3%
	高2世帯(全体) (n=748)	30 4.0%	36 4.8%	29 3.9%
	高2世帯(普通) (n=525)	23 4.4%	25 4.8%	16 3.0%
	高2世帯(実業) (n=213)	7 3.3%	11 5.2%	10 4.7%
	全世帯	83 (n=2,742) 3.0%	233 8.5%	52 1.9%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=118)	1 0.8%	14 11.9%	3 2.5%
	非低所得世帯 (n=190)	7 3.7%	15 7.9%	4 2.1%
	合計 (n=308)	8 2.6%	29 9.4%	7 2.3%

※n=回答した児童数

(8) 相談の経験とその相手(児童)

あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか。  
 <相談した経験>[表4-8-1]  
 ① 相談したことはない② 相談したことがある

相談した相手は誰ですか【複数回答】[表4-8-2]  
 ① 親② 兄弟姉妹③ 祖父母など④ 学校の先生⑤ 学校の友達⑥ 学校外の友達  
 ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー  
 ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)⑨ インターネットや SNS で知り合った人

相談した経験について、全世帯において、低所得世帯では、「相談したことがある」(62.9%)が最も高く、次いで「相談したことはない」(35.5%)となっており、非低所得世帯では、「相談したことがある」(60%)が最も高く、次いで「相談したことはない」(37.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「相談したことがある」(62.7%)が最も高く、次いで「相談したことはない」(34.7%)となっており、非低所得世帯では、「相談したことがある」(65.8%)が最も高く、次いで「相談したことはない」(33.7%)となっている。[表4-8-1]

表4-8-1:相談の経験

上段:世帯数 下段:%		相談したこ はない	相談したこ がある	不詳
子 と も の 年 齢 別	小5世帯 (n=1,046)	389 37.2%	624 59.7%	6 0.6%
	中2世帯 (n=948)	370 39.0%	560 59.1%	18 1.9%
	高2世帯(全体) (n=748)	271 36.2%	468 62.6%	9 1.2%
	高2世帯(普通) (n=525)	190 36.2%	331 63.0%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=213)	79 37.1%	132 62.0%	2 0.9%
	全 世 帯	低所得世帯 (n=259)	92 35.5%	163 62.9%
非低所得世帯 (n=2,483)		938 37.8%	1,489 60.0%	30 1.2%
合計 (n=2,742)		1,030 37.6%	1,652 60.2%	33 1.2%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	41 34.7%	74 62.7%	3 2.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	64 33.7%	125 65.8%	1 0.5%
	合計 (n=308)	105 34.1%	199 64.6%	4 1.3%

※n=回答した児童数

相談した相手について、全世帯において、低所得世帯では、「親」(76.1%)が最も高く、次いで「学校の友達」(50.3%)、「学校の先生」(30.7%)となっており、非低所得世帯では、「親」(76.2%)が最も高く、次いで「学校の友達」(55.8%)、「学校の先生」(28.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「親」(77%)が最も高く、次いで「学校の友達」(52.7%)、「学校の先生」(28.4%)となっており、非低所得世帯では、「学校の友達」(62.4%)が最も高く、次いで「親」(61.6%)、「学校の先生」(25.6%)となっている。[表4-8-2]

表4-8-2:相談した相手【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		親	兄弟姉妹	祖父母など	学校の先生	学校の友達	学校外の友達	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
子どもの年齢別	小5世帯 (n=624)	523 83.8%	125 20.0%	68 10.9%	183 29.3%	250 40.1%	44 7.1%	27 4.3%	20 3.2%
	中2世帯 (n=560)	386 68.9%	100 17.9%	43 7.7%	173 30.9%	359 64.1%	69 12.3%	43 7.7%	19 3.4%
	高2世帯(全体) (n=468)	349 74.6%	111 23.7%	33 7.1%	118 25.2%	304 65.0%	128 27.4%	31 6.6%	22 4.7%
	高2世帯(普通) (n=331)	249 75.2%	71 21.5%	25 7.6%	85 25.7%	228 68.9%	84 25.4%	23 6.9%	19 5.7%
	高2世帯(実業) (n=132)	95 72.0%	36 27.3%	7 5.3%	30 22.7%	74 56.1%	42 31.8%	7 5.3%	3 2.3%
	全世帯	1,258 76.2%	336 20.3%	144 8.7%	474 28.7%	913 55.3%	241 14.6%	101 6.1%	61 3.7%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=163)	124 76.1%	30 18.4%	18 11.0%	50 30.7%	82 50.3%	22 13.5%	13 8.0%	1 0.6%
	非低所得世帯 (n=1,489)	1,134 76.2%	306 20.6%	126 8.5%	424 28.5%	831 55.8%	219 14.7%	88 5.9%	60 4.0%
	合計 (n=1,652)	1,258 76.2%	336 20.3%	144 8.7%	474 28.7%	913 55.3%	241 14.6%	101 6.1%	61 3.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=74)	57 77.0%	18 24.3%	12 16.2%	21 28.4%	39 52.7%	16 21.6%	4 5.4%	1 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=125)	77 61.6%	18 14.4%	14 11.2%	32 25.6%	78 62.4%	20 16.0%	10 8.0%	7 5.6%
	合計 (n=199)	134 67.3%	36 18.1%	26 13.1%	53 26.6%	117 58.8%	36 18.1%	14 7.0%	8 4.0%

上段:世帯数 下段:%		インターネットやSNSで知り合った人	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=624)	8 1.3%	10 1.6%
	中2世帯 (n=560)	21 3.8%	4 0.7%
	高2世帯(全体) (n=468)	9 1.9%	7 1.5%
	高2世帯(普通) (n=331)	6 1.8%	4 1.2%
	高2世帯(実業) (n=132)	3 2.3%	3 2.3%
	全世帯	38 2.3%	21 1.3%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=163)	4 2.5%	3 1.8%
	非低所得世帯 (n=1,489)	34 2.3%	18 1.2%
	合計 (n=1,652)	38 2.3%	21 1.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=74)	1 1.4%	2 2.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=125)	3 2.4%	3 2.4%
	合計 (n=199)	4 2.0%	5 2.5%

※n=回答した児童数

## 5 逆境体験

### (1) 家庭内外での辛い出来事(児童)

あなたは今までに、次のA~Hのようなことがありましたか。【複数回答】【表5-1】

- A 一緒に住んでいる大人が、あなたの悪口を言ったり、けなしたり、恥をかかせる、または、身体を傷つけるなど危険を感じるようなふるまいをすることがよくある
- B 一緒に住んでいる大人が、押す、つかむ、たたく、物を投げつけるといったことをよくする。または、けがをするほど強くなぐったことが一度でもある
- C 自分は家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- D 自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- E 親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- F 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしているのをよく見る、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされているのを見たことが一度でもある
- G 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- H 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる
- I 本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話をしなければならず、そのことによって身体的精神的にきつさを感じたり、時間的余裕がなかったりする

家庭内外での辛い出来事について、全世帯において、低所得世帯では、「1～2個あてはまる」(47.1%)が最も高く、次いで「ひとつもあてはまらない(0個)」(46.7%)、「3～4個あてはまる」(5%)となっており、非低所得世帯では、「ひとつもあてはまらない(0個)」(81.6%)が最も高く、次いで「1～2個あてはまる」(16.1%)、「3～4個あてはまる」(1.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「1～2個あてはまる」(70.3%)が最も高く、次いで「ひとつもあてはまらない(0個)」(21.2%)、「3～4個あてはまる」(7.6%)となっており、非低所得世帯では、「1～2個あてはまる」(63.2%)が最も高く、次いで「ひとつもあてはまらない(0個)」(30%)、「3～4個あてはまる」(5.8%)となっている。[表5-1]

表5-1:家庭内外での辛い出来事【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		ひとつもあてはまらない(0個)	1～2個あてはまる	3～4個あてはまる	5～8個あてはまる	全部あてはまる	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	825 78.9%	202 19.3%	12 1.1%	3 0.3%	2 0.2%	2 0.2%
	中2世帯 (n=948)	745 78.6%	171 18.0%	20 2.1%	8 0.8%	2 0.2%	2 0.2%
	高2世帯(全体) (n=748)	578 77.3%	149 19.9%	12 1.6%	6 0.8%	3 0.4%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=525)	400 76.2%	107 20.4%	11 2.1%	5 1.0%	2 0.4%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=213)	171 80.3%	39 18.3%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%
	全世帯	2,148 78.3%	522 19.0%	44 1.6%	17 0.6%	7 0.3%	4 0.1%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=259)	121 46.7%	122 47.1%	13 5.0%	2 0.8%	1 0.4%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=2,483)	2,027 81.6%	400 16.1%	31 1.2%	15 0.6%	6 0.2%	4 0.2%
	合計 (n=2,742)	2,148 78.3%	522 19.0%	44 1.6%	17 0.6%	7 0.3%	4 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	25 21.2%	83 70.3%	9 7.6%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	57 30.0%	120 63.2%	11 5.8%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=308)	82 26.6%	203 65.9%	20 6.5%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%

※n=回答した児童数



## 6 支援の利用状況

### (1) 親の支援の利用状況(保護者)

あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用されたことがありますか。

就学援助[表6-1-1]

「③利用したことがない」場合、その理由[表6-1-2]

生活保護[表6-1-3]

「③利用したことがない」場合、その理由[表6-1-4]

生活困窮者の自立支援相談窓口[表6-1-5]

「③利用したことがない」場合、その理由[表6-1-6]

子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ)[表6-1-7]

「③利用したことがない」場合、その理由[表6-1-8]

母子家庭等就業・自立支援センター[表6-1-9]

「③利用したことがない」場合、その理由[表6-1-10]

制度	回答(あてはまるもの1つに○)	「③利用したことがない」場合、その理由(あてはまるもの1つに○)
就学援助 (経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
生活保護 (病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
生活困窮者の自立支援相談窓口 (生活全般について相談することができる、県、市が設置する生活自立支援センター)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
子育て短期支援事業 (ショートステイ、トワイライトステイ) (こどもの養育が一時的に困難な場合に、施設等で養育してもらえる制度)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
母子家庭等就業・自立支援センター (ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他



就学援助の利用について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(42.5%)が最も高く、次いで「利用している」(39.3%)、「以前、利用した」(5.7%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(82.3%)が最も高く、次いで「利用している」(4.5%)、「以前、利用した」(2.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用している」(56.8%)が最も高く、次いで「利用したことがない」(24.3%)、「以前、利用した」(5.9%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(56.9%)が最も高く、次いで「利用している」(26.5%)、「以前、利用した」(8.5%)となっている。[表6-1-1]

表6-1-1:親の支援の利用状況(就学援助)

上段:世帯数 下段:%		利用している	以前、利用した	利用したことがない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	92 8.5%	22 2.0%	969 89.1%	5 0.5%
	小5世帯 (n=1,084)	61 5.6%	27 2.5%	607 56.0%	389 35.9%
	中2世帯 (n=991)	92 9.3%	34 3.4%	854 86.2%	11 1.1%
	高2世帯(全体) (n=724)	71 9.8%	32 4.4%	609 84.1%	12 1.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	37 7.9%	17 3.6%	413 87.7%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=190)	29 15.3%	12 6.3%	144 75.8%	5 2.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	158 39.3%	23 5.7%	171 42.5%
非低所得世帯 (n=3,485)		158 4.5%	92 2.6%	2,868 82.3%	367 10.5%
合計 (n=3,887)		316 8.1%	115 3.0%	3,039 78.2%	417 10.7%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)		105 56.8%	11 5.9%	45 24.3%	24 13.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	69 26.5%	22 8.5%	148 56.9%	21 8.1%
	合計 (n=445)	174 39.1%	33 7.4%	193 43.4%	45 10.1%

※n=回答した保護者数

就学援助を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(57.3%)が最も高く、次いで「利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから」(12.9%)、「その他」(10.5%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(84.2%)が最も高く、次いで「その他」(3.7%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(1.5%)、「利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから」(1.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(42.2%)が最も高く、次いで「利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから」(26.7%)、「その他」(15.6%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(75%)が最も高く、次いで「利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから」(6.1%)、「その他」(5.4%)となっている。[表6-1-2]

表6-1-2:利用したことがない理由(就学援助)

上段:世帯数 下段:%		制度の対象外だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=969)	822 84.8%	16 1.7%	15 1.5%	21 2.2%	40 4.1%	56 5.8%
	小5世帯 (n=607)	473 77.9%	9 1.5%	12 2.0%	13 2.1%	20 3.3%	81 13.3%
	中2世帯 (n=854)	717 84.0%	19 2.2%	11 1.3%	19 2.2%	41 4.8%	49 5.7%
	高2世帯(全体) (n=609)	502 82.4%	12 2.0%	4 0.7%	13 2.1%	22 3.6%	56 9.2%
	高2世帯(普通) (n=413)	346 83.8%	9 2.2%	1 0.2%	6 1.5%	14 3.4%	37 9.0%
	高2世帯(実業) (n=144)	111 77.1%	2 1.4%	3 2.1%	5 3.5%	6 4.2%	17 11.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=171)	98 57.3%	14 8.2%	9 5.3%	22 12.9%	18 10.5%
非低所得世帯 (n=2,868)		2,416 84.2%	42 1.5%	33 1.2%	44 1.5%	105 3.7%	230 8.0%
合計 (n=3,039)		2,514 82.7%	56 1.8%	42 1.4%	66 2.2%	123 4.0%	242 8.0%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=45)		19 42.2%	1 2.2%	4 8.9%	12 26.7%	7 15.6%	2 4.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=148)	111 75.0%	6 4.1%	7 4.7%	9 6.1%	8 5.4%	8 5.4%
	合計 (n=193)	130 67.4%	7 3.6%	11 5.7%	21 10.9%	15 7.8%	10 5.2%

※n=回答した保護者数

生活保護について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(97.5%)が最も高く、次いで「利用している」(1%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(98.6%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(0.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したことがない」(98.4%)が最も高く、次いで「利用している」(1.1%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(97.7%)が最も高く、次いで「利用している」(0.4%)となっている。[表6-1-3]

表6-1-3:親の支援の利用状況(生活保護)

上段:世帯数 下段:%		利用している	以前、利用した	利用したことがない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	1 0.1%	3 0.3%	1,077 99.0%	7 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	0 0.0%	2 0.2%	1,070 98.7%	12 1.1%
	中2世帯 (n=991)	2 0.2%	1 0.1%	972 98.1%	16 1.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	2 0.3%	1 0.1%	709 97.9%	12 1.7%
	高2世帯(普通) (n=471)	1 0.2%	0 0.0%	466 98.9%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=190)	1 0.5%	1 0.5%	183 96.3%	5 2.6%
	合計 (n=3,887)	5 0.1%	7 0.2%	3,828 98.5%	47 1.2%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	4 1.0%	0 0.0%	392 97.5%	6 1.5%
	非低所得世帯 (n=3,485)	1 0.0%	7 0.2%	3,436 98.6%	41 1.2%
	合計 (n=3,887)	5 0.1%	7 0.2%	3,828 98.5%	47 1.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	2 1.1%	0 0.0%	182 98.4%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	1 0.4%	0 0.0%	254 97.7%	5 1.9%
	合計 (n=445)	3 0.7%	0 0.0%	436 98.0%	6 1.3%

※n=回答した保護者数

生活保護を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(78.1%)が最も高く、次いで「その他」(7.9%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(3.8%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(88.3%)が最も高く、次いで「その他」(3.2%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(0.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(76.4%)が最も高く、次いで「その他」(9.3%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(4.4%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(87.4%)が最も高く、次いで「その他」(3.1%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(2%)となっている。[表6-1-4]

表6-1-4:利用したことがない理由(生活保護)

上段:世帯数 下段:%		制度の対象外だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,077)	947 87.9%	12 1.1%	0 0.0%	8 0.7%	36 3.3%	74 6.9%
	小5世帯 (n=1,070)	929 86.8%	11 1.0%	4 0.4%	7 0.7%	33 3.1%	88 8.2%
	中2世帯 (n=972)	857 88.2%	5 0.5%	1 0.1%	4 0.4%	44 4.5%	61 6.3%
	高2世帯(全体) (n=709)	608 85.8%	5 0.7%	1 0.1%	3 0.4%	27 3.8%	65 9.2%
	高2世帯(普通) (n=466)	409 87.8%	2 0.4%	1 0.2%	0 0.0%	15 3.2%	39 8.4%
	高2世帯(実業) (n=183)	149 81.4%	1 0.5%	0 0.0%	2 1.1%	8 4.4%	23 12.6%
	合計 (n=3,828)	3,341 87.3%	33 0.9%	6 0.2%	22 0.6%	140 3.7%	288 7.5%
全世帯	低所得世帯 (n=392)	306 78.1%	15 3.8%	2 0.5%	9 2.3%	31 7.9%	30 7.7%
	非低所得世帯 (n=3,436)	3,035 88.3%	18 0.5%	4 0.1%	13 0.4%	109 3.2%	258 7.5%
	合計 (n=3,828)	3,341 87.3%	33 0.9%	6 0.2%	22 0.6%	140 3.7%	288 7.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=182)	139 76.4%	8 4.4%	1 0.5%	4 2.2%	17 9.3%	13 7.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=254)	222 87.4%	5 2.0%	0 0.0%	1 0.4%	8 3.1%	18 7.1%
	合計 (n=436)	361 82.8%	13 3.0%	1 0.2%	5 1.1%	25 5.7%	31 7.1%

※n=回答した保護者数

生活困窮者の自立支援相談窓口について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(94%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(3.5%)、「利用している」(1.5%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(98.3%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(0.5%)、「利用している」(0.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したことがない」(93.5%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(4.9%)、「利用している」(1.1%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(95.8%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(2.7%)となっている。[表6-1-5]

表6-1-5:親の支援の利用状況(生活困窮者の自立支援相談窓口)

上段:世帯数 下段:%		利用している	以前、利用した	利用したことがない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	2 0.2%	8 0.7%	1,073 98.6%	5 0.5%
	小5世帯 (n=1,084)	4 0.4%	7 0.6%	1,061 97.9%	12 1.1%
	中2世帯 (n=991)	3 0.3%	10 1.0%	964 97.3%	14 1.4%
	高2世帯(全体) (n=724)	2 0.3%	7 1.0%	706 97.5%	9 1.2%
	高2世帯(普通) (n=471)	1 0.2%	3 0.6%	464 98.5%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=190)	1 0.5%	3 1.6%	183 96.3%	3 1.6%
	合計 (n=3,887)	11 0.3%	32 0.8%	3,804 97.9%	40 1.0%
全世帯	低所得世帯 (n=402)	6 1.5%	14 3.5%	378 94.0%	4 1.0%
	非低所得世帯 (n=3,485)	5 0.1%	18 0.5%	3,426 98.3%	36 1.0%
	合計 (n=3,887)	11 0.3%	32 0.8%	3,804 97.9%	40 1.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	2 1.1%	9 4.9%	173 93.5%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	0 0.0%	7 2.7%	249 95.8%	4 1.5%
	合計 (n=445)	2 0.4%	16 3.6%	422 94.8%	5 1.1%

※n=回答した保護者数

生活困窮者の自立支援相談窓口を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思っから」(72.5%)が最も高く、次いで「その他」(7.4%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」(5.6%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思っから」(87.2%)が最も高く、次いで「その他」(3.5%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」(1.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思っから」(68.2%)が最も高く、次いで「その他」(8.7%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」(7.5%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思っから」(82.7%)が最も高く、次いで「その他」(5.2%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」(3.6%)となっている。[表6-1-6]

表6-1-6:利用したことがない理由(生活困窮者の自立支援相談窓口)

上段:世帯数 下段:%		制度の対象外だと思っから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかつたから	利用したいが、手続がわからなかつたり、利用しにくいから	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,073)	934 87.0%	18 1.7%	6 0.6%	9 0.8%	39 3.6%	67 6.2%
	小5世帯 (n=1,069)	897 84.5%	17 1.6%	9 0.8%	8 0.8%	38 3.6%	92 8.7%
	中2世帯 (n=964)	832 86.3%	15 1.6%	3 0.3%	11 1.1%	44 4.6%	59 6.1%
	高2世帯(全体) (n=706)	598 84.7%	9 1.3%	0 0.0%	7 1.0%	28 4.0%	64 9.1%
	高2世帯(普通) (n=464)	400 86.2%	6 1.3%	0 0.0%	5 1.1%	14 3.0%	39 8.4%
	高2世帯(実業) (n=183)	146 79.8%	2 1.1%	0 0.0%	2 1.1%	10 5.5%	23 12.6%
	合計 (n=3,804)	3,261 85.7%	59 1.6%	18 0.5%	35 0.9%	149 3.9%	282 7.4%
全世帯	低所得世帯 (n=378)	274 72.5%	21 5.6%	8 2.1%	18 4.8%	28 7.4%	29 7.7%
	非低所得世帯 (n=3,426)	2,987 87.2%	38 1.1%	10 0.3%	17 0.5%	121 3.5%	253 7.4%
	合計 (n=3,804)	3,261 85.7%	59 1.6%	18 0.5%	35 0.9%	149 3.9%	282 7.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=173)	118 68.2%	13 7.5%	4 2.3%	12 6.9%	15 8.7%	11 6.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=249)	206 82.7%	9 3.6%	2 0.8%	4 1.6%	13 5.2%	15 6.0%
	合計 (n=422)	324 76.8%	22 5.2%	6 1.4%	16 3.8%	28 6.6%	26 6.2%

※n=回答した保護者数

子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ)について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(98%)が最も高く、次いで「利用している」(0.7%)、「以前、利用した」(0.2%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(98.2%)が最も高く、次いで「利用している」(0.4%)、「以前、利用した」(0.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したことがない」(99.5%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(0.5%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(97.3%)が最も高く、次いで「利用している」(0.8%)、「以前、利用した」(0.4%)となっている。[表6-1-7]

表6-1-7:親の支援の利用状況(子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ))

上段:世帯数 下段:%		利用している	以前、利用した	利用したことがない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	5 0.5%	5 0.5%	1,072 98.5%	6 0.6%
	小5世帯 (n=1,084)	7 0.6%	2 0.2%	1,064 98.2%	11 1.0%
	中2世帯 (n=991)	2 0.2%	3 0.3%	970 97.9%	16 1.6%
	高2世帯(全体) (n=724)	2 0.3%	1 0.1%	711 98.2%	10 1.4%
	高2世帯(普通) (n=471)	1 0.2%	1 0.2%	466 98.9%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=190)	1 0.5%	0 0.0%	185 97.4%	4 2.1%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	3 0.7%	1 0.2%	394 98.0%
非低所得世帯 (n=3,485)		13 0.4%	10 0.3%	3,423 98.2%	39 1.1%
合計 (n=3,887)		16 0.4%	11 0.3%	3,817 98.2%	43 1.1%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)		0 0.0%	1 0.5%	184 99.5%	0 0.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	2 0.8%	1 0.4%	253 97.3%	4 1.5%
	合計 (n=445)	2 0.4%	2 0.4%	437 98.2%	4 0.9%

※n=回答した保護者数

子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ)を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(64.5%)が最も高く、次いで「その他」(12.4%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(9.1%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(81.4%)が最も高く、次いで「その他」(6%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(3.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(59.8%)が最も高く、次いで「その他」(13.6%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(9.8%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(72.3%)が最も高く、次いで「その他」(9.9%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(7.5%)となっている。[表6-1-8]

表6-1-8:利用したことがない理由(子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ))

上段:世帯数 下段:%		制度の対象外だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,072)	853 79.6%	49 4.6%	9 0.8%	17 1.6%	81 7.6%	66 6.2%
	小5世帯 (n=1,064)	835 78.5%	46 4.3%	20 1.9%	12 1.1%	67 6.3%	87 8.2%
	中2世帯 (n=970)	787 81.1%	39 4.0%	12 1.2%	10 1.0%	65 6.7%	57 5.9%
	高2世帯(全体) (n=711)	566 79.6%	29 4.1%	7 1.0%	2 0.3%	42 5.9%	65 9.1%
	高2世帯(普通) (n=466)	384 82.4%	20 4.3%	4 0.9%	0 0.0%	19 4.1%	39 8.4%
	高2世帯(実業) (n=185)	135 73.0%	7 3.8%	1 0.5%	2 1.1%	17 9.2%	23 12.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=394)	254 64.5%	36 9.1%	14 3.6%	14 3.6%	49 12.4%
非低所得世帯 (n=3,423)		2,787 81.4%	127 3.7%	34 1.0%	27 0.8%	206 6.0%	248 7.2%
合計 (n=3,817)		3,041 79.7%	163 4.3%	48 1.3%	41 1.1%	255 6.7%	275 7.2%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=184)		110 59.8%	18 9.8%	11 6.0%	9 4.9%	25 13.6%	11 6.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=253)	183 72.3%	19 7.5%	8 3.2%	7 2.8%	25 9.9%	14 5.5%
	合計 (n=437)	293 67.0%	37 8.5%	19 4.3%	16 3.7%	50 11.4%	25 5.7%

※n=回答した保護者数

母子家庭等就業・自立支援センターについて、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(87.8%)が最も高く、次いで「利用している」(5%)、「以前、利用した」(5%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(97%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(1.1%)、「利用している」(0.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したことがない」(79.5%)が最も高く、次いで「利用している」(10.3%)、「以前、利用した」(9.7%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(85%)が最も高く、次いで「以前、利用した」(9.6%)、「利用している」(3.8%)となっている。[表6-1-9]

表6-1-9:親の支援の利用状況(母子家庭等就業・自立支援センター)

上段:世帯数 下段:%		利用している	以前、利用した	利用したことがない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,088)	9 0.8%	15 1.4%	1,055 97.0%	9 0.8%
	小5世帯 (n=1,084)	11 1.0%	14 1.3%	1,044 96.3%	15 1.4%
	中2世帯 (n=991)	9 0.9%	17 1.7%	945 95.4%	20 2.0%
	高2世帯(全体) (n=724)	9 1.2%	12 1.7%	690 95.3%	13 1.8%
	高2世帯(普通) (n=471)	6 1.3%	8 1.7%	453 96.2%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=190)	3 1.6%	3 1.6%	178 93.7%	6 3.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=402)	20 5.0%	20 5.0%	353 87.8%
非低所得世帯 (n=3,485)		18 0.5%	38 1.1%	3,381 97.0%	48 1.4%
合計 (n=3,887)		38 1.0%	58 1.5%	3,734 96.1%	57 1.5%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)		19 10.3%	18 9.7%	147 79.5%	1 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	10 3.8%	25 9.6%	221 85.0%	4 1.5%
	合計 (n=445)	29 6.5%	43 9.7%	368 82.7%	5 1.1%

※n=回答した保護者数

母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(59.2%)が最も高く、次いで「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(13.3%)、「その他」(11.9%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(85.5%)が最も高く、次いで「その他」(4.3%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(2.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(30.6%)が最も高く、次いで「制度の対象外だと思うから」(29.3%)、「その他」(16.3%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(52.9%)が最も高く、次いで「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(23.5%)、「その他」(10.4%)となっている。[表6-1-10]

表6-1-10:利用したことがない理由(母子家庭等就業・自立支援センター)

上段:世帯数 下段:%		制度の対象外だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=1,055)	887 84.1%	31 2.9%	4 0.4%	12 1.1%	59 5.6%	63 6.0%
	小5世帯 (n=1,044)	861 82.5%	35 3.4%	8 0.8%	9 0.9%	43 4.1%	88 8.4%
	中2世帯 (n=945)	796 84.2%	28 3.0%	5 0.5%	12 1.3%	48 5.1%	57 6.0%
	高2世帯(全体) (n=690)	555 80.4%	28 4.1%	1 0.1%	6 0.9%	39 5.7%	61 8.8%
	高2世帯(普通) (n=453)	374 82.6%	21 4.6%	1 0.2%	4 0.9%	15 3.3%	38 8.4%
	高2世帯(実業) (n=178)	133 74.7%	6 3.4%	0 0.0%	1 0.6%	17 9.6%	21 11.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=353)	209 59.2%	47 13.3%	9 2.5%	22 6.2%	42 11.9%
非低所得世帯 (n=3,381)		2,890 85.5%	75 2.2%	9 0.3%	17 0.5%	147 4.3%	244 7.2%
合計 (n=3,734)		3,099 83.0%	122 3.3%	18 0.5%	39 1.0%	189 5.1%	269 7.2%
ひとり親家庭 低所得世帯 (n=147)		43 29.3%	45 30.6%	7 4.8%	20 13.6%	24 16.3%	9 6.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=221)	117 52.9%	52 23.5%	6 2.7%	11 5.0%	23 10.4%	13 5.9%
	合計 (n=368)	160 43.5%	97 26.4%	13 3.5%	31 8.4%	47 12.8%	22 6.0%

※n=回答した保護者数

(2) 「公的制度・サービス」についての情報収集(保護者)

あなたのご家庭では、「公的制度・サービス」について知りたい情報を何から得ることが多いですか。【2つまで】  
①県や市町のホームページ ②新聞・雑誌(インターネット) ③LINE ④Facebook ⑤Twitter ⑥Instagram  
⑦県や市町の広報誌 ⑧新聞・雑誌(紙媒体) ⑨テレビやラジオ ⑩家族や知人・友人  
⑪子ども(学校・PTA などの情報) ⑫その他(具体的に: )

「公的制度・サービス」の情報収集について、全世帯において、低所得世帯では、「県や市町のホームページ」(39.1%)が最も高く、次いで「県や市町の広報誌」(37.8%)、「新聞・雑誌(インターネット)」(25.4%)となっており、非低所得世帯では、「県や市町のホームページ」(44.6%)が最も高く、次いで「県や市町の広報誌」(44%)、「新聞・雑誌(インターネット)」(27.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「県や市町のホームページ」(35.7%)が最も高く、次いで「県や市町の広報誌」(35.1%)、「新聞・雑誌(インターネット)」(23.2%)となっており、非低所得世帯では、「県や市町のホームページ」(44.2%)が最も高く、次いで「県や市町の広報誌」(38.1%)、「新聞・雑誌(インターネット)」(27.7%)となっている。[表6-2]

表6-2:「公的制度・サービス」についての情報収集【2つまで】

上段:世帯数 下段:%		県や市町の ホームページ	新聞・雑誌 (インター ネット)	LINE	Facebook	Twitter	Instagram	県や市町の 広報誌	新聞・雑誌 (紙媒体)
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=1,088)	484 44.5%	276 25.4%	81 7.4%	6 0.6%	19 1.7%	97 8.9%	463 42.6%	49 4.5%
	小5世帯 (n=1,084)	484 44.6%	292 26.9%	89 8.2%	11 1.0%	10 0.9%	80 7.4%	466 43.0%	68 6.3%
	中2世帯 (n=991)	413 41.7%	283 28.6%	59 6.0%	3 0.3%	7 0.7%	38 3.8%	424 42.8%	70 7.1%
	高2世帯(全体) (n=724)	330 45.6%	200 27.6%	42 5.8%	7 1.0%	4 0.6%	26 3.6%	332 45.9%	60 8.3%
	高2世帯(普通) (n=471)	219 46.5%	139 29.5%	28 5.9%	5 1.1%	1 0.2%	15 3.2%	220 46.7%	46 9.8%
	高2世帯(実業) (n=190)	72 37.9%	42 22.1%	12 6.3%	2 1.1%	3 1.6%	11 5.8%	82 43.2%	12 6.3%
	全世帯	1,711 (n=3,887) 44.0%	1,051 (n=3,485) 27.0%	271 (n=3,485) 7.0%	27 (n=3,887) 0.7%	40 (n=3,887) 1.0%	241 (n=3,887) 6.2%	1,685 (n=3,887) 43.3%	247 (n=3,887) 6.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	66 35.7%	43 23.2%	24 13.0%	1 0.5%	4 2.2%	13 7.0%	65 35.1%	6 3.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	115 44.2%	72 27.7%	12 4.6%	1 0.4%	5 1.9%	8 3.1%	99 38.1%	11 4.2%
	合計 (n=445)	181 40.7%	115 25.8%	36 8.1%	2 0.4%	9 2.0%	21 4.7%	164 36.9%	17 3.8%

上段:世帯数 下段:%		テレビやラジ オ	家族や知人・ 友人	子ども(学 校・PTA な どの情報)	その他	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=1,088)	117 10.8%	213 19.6%	240 22.1%	9 0.8%	44 4.0%
	小5世帯 (n=1,084)	154 14.2%	188 17.3%	271 25.0%	8 0.7%	68 6.3%
	中2世帯 (n=991)	138 13.9%	189 19.1%	224 22.6%	5 0.5%	57 5.8%
	高2世帯(全体) (n=724)	99 13.7%	126 17.4%	169 23.3%	5 0.7%	37 5.1%
	高2世帯(普通) (n=471)	64 13.6%	78 16.6%	112 23.8%	5 1.1%	16 3.4%
	高2世帯(実業) (n=190)	32 16.8%	42 22.1%	51 26.8%	0 0.0%	16 8.4%
	全世帯	508 (n=3,887) 13.1%	716 (n=3,485) 18.4%	904 (n=3,485) 23.3%	27 (n=3,887) 0.7%	206 (n=3,887) 5.3%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=185)	22 11.9%	43 23.2%	29 15.7%	5 2.7%	11 5.9%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=260)	27 10.4%	48 18.5%	70 26.9%	3 1.2%	24 9.2%
	合計 (n=445)	49 11.0%	91 20.4%	99 22.2%	8 1.8%	35 7.9%

※n=回答した保護者数

(3) 子どもの支援の利用状況(児童)

あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、「利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

自分や友人の家以外で、平日の夜や休日を過ごすことができる場所(放課後児童クラブなど)[表6-3-1]

自分や友人の家以外で、ご飯を無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)[表6-3-2]

勉強を無料でみてくれる場所[表6-3-3]

家や学校以外で、何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)[表6-3-4]

場 所	利用した ことがあ る	利用したことがない		
		いつか 利用した と思う	利用した いと思わ ない	どうすれ ば利用で きるかわ からない
自分や友人の家以外で、平日の夜や休日を過ごすことができる場所(放課後児童クラブなど)	①	②	③	④
自分や友人の家以外で、ご飯を無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)	①	②	③	④
勉強を無料でみてくれる場所	①	②	③	④
家や学校以外で、何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)	①	②	③	④

放課後児童クラブなどの利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(50.2%)が最も高く、次いで「利用したことがある」(32.4%)、「利用したいかわからない」(9.3%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(52.1%)が最も高く、次いで「利用したことがある」(31%)、「利用したいかわからない」(7.5%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(47.5%)が最も高く、次いで「利用したことがある」(34.7%)、「利用したいかわからない」(11%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(48.4%)が最も高く、次いで「利用したことがある」(36.3%)、「利用したいかわからない」(7.4%)となっている。[表6-3-1]

前回調査では、低所得世帯の「利用したことがある」と回答した割合は28.1%だったが、今回調査では32.4%と利用割合が増加している。

表6-3-1:放課後児童クラブなどの利用状況

	上段:世帯数 下段:%	利用したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用したいと思う	利用したいと思わない	利用したいかわからない	
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	361 34.5%	60 5.7%	508 48.6%	77 7.4%	41 3.9%
	中2世帯 (n=948)	250 26.4%	67 7.1%	535 56.4%	70 7.4%	27 2.8%
	高2世帯(全体) (n=748)	242 32.4%	50 6.7%	380 50.8%	62 8.3%	15 2.0%
	高2世帯(普通) (n=525)	178 33.9%	34 6.5%	260 49.5%	46 8.8%	8 1.5%
	高2世帯(実業) (n=213)	60 28.2%	16 7.5%	117 54.9%	16 7.5%	4 1.9%
	低所得世帯 (n=259)	84 32.4%	17 6.6%	130 50.2%	24 9.3%	4 1.5%
全世帯	非低所得世帯 (n=2,483)	769 31.0%	160 6.4%	1,293 52.1%	185 7.5%	79 3.2%
	合計 (n=2,742)	853 31.1%	177 6.5%	1,423 51.9%	209 7.6%	83 3.0%
	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	41 34.7%	5 4.2%	56 47.5%	13 11.0%	3 2.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	69 36.3%	9 4.7%	92 48.4%	14 7.4%	6 3.2%
	合計 (n=308)	110 35.7%	14 4.5%	148 48.1%	27 8.8%	9 2.9%

※n=回答した児童数

<参考:前回調査>

表6-2-1 子どもの支援の利用状況(放課後児童クラブなど)

	上段:世帯数 下段:%	利用したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用したいと思う	利用したいと思わない	利用したいかわからない	
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	258 29.4%	51 5.8%	406 46.2%	129 14.7%	35 4.0%
	中2世帯 (n=819)	224 27.4%	52 6.3%	396 48.4%	132 16.1%	15 1.8%
	高2世帯(普通) (n=489)	148 30.3%	48 9.8%	198 40.5%	90 18.4%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	72 23.4%	24 7.8%	147 47.7%	60 19.5%	5 1.6%
	合計 (n=2,495)	702 28.1%	175 7.0%	1,147 46.0%	411 16.5%	60 2.4%
	低所得世帯 (n=254)	69 27.2%	23 9.1%	115 45.3%	39 15.4%	8 3.1%
全世帯	非低所得世帯 (n=2,116)	596 28.2%	142 6.7%	976 46.1%	354 16.7%	48 2.3%
	合計 (n=2,370)	665 28.1%	165 7.0%	1,091 46.0%	393 16.6%	56 2.4%
	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	46 31.5%	13 8.9%	63 43.2%	18 12.3%	6 4.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	52 32.5%	10 6.3%	72 45.0%	21 13.1%	5 3.1%
	合計 (n=306)	98 32.0%	23 7.5%	135 44.1%	39 12.7%	11 3.6%

※n=回答した児童数



子ども食堂などの利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(52.1%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(18.5%)、「利用したいかわからない」(17.4%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(53.4%)が最も高く、次いで「利用したいかわからない」(17.2%)、「いつか利用したいと思う」(17.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(55.9%)が最も高く、次いで「利用したいかわからない」(18.6%)、「いつか利用したいと思う」(16.1%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(53.2%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(17.4%)、「利用したいかわからない」(16.8%)となっている。[表6-3-2]

表6-3-2:子ども食堂などの利用状況

	上段:世帯数 下段:%	利用したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用したいと思う	利用したいと思わない	利用したいかわからない	
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	124 11.9%	162 15.5%	544 52.0%	173 16.5%	43 4.1%
	中2世帯 (n=948)	74 7.8%	178 18.8%	513 54.1%	150 15.8%	34 3.6%
	高2世帯(全体) (n=748)	41 5.5%	134 17.9%	405 54.1%	149 19.9%	20 2.7%
	高2世帯(普通) (n=525)	28 5.3%	89 17.0%	282 53.7%	113 21.5%	14 2.7%
	高2世帯(実業) (n=213)	11 5.2%	43 20.2%	121 56.8%	35 16.4%	3 1.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)	25 9.7%	48 18.5%	135 52.1%	45 17.4%
	非低所得世帯 (n=2,483)	214 8.6%	426 17.2%	1,327 53.4%	427 17.2%	91 3.7%
	合計 (n=2,742)	239 8.7%	474 17.3%	1,462 53.3%	472 17.2%	97 3.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	7 5.9%	19 16.1%	66 55.9%	22 18.6%	4 3.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	18 9.5%	33 17.4%	101 53.2%	32 16.8%	6 3.2%
	合計 (n=308)	25 8.1%	52 16.9%	167 54.2%	54 17.5%	10 3.2%

※n=回答した児童数

勉強を無料でみてくれる場所の利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(48.6%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(28.2%)、「利用したいかわからない」(17.8%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(46.8%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(27.1%)、「利用したいかわからない」(17.2%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(49.2%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(29.7%)、「利用したいかわからない」(14.4%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(47.9%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(24.2%)、「利用したいかわからない」(18.4%)となっている。[表6-3-3]

表6-3-3:勉強を無料でみてくれる場所の利用状況

	上段:世帯数 下段:%	利用したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用したいと思う	利用したいと思わない	利用したいかわからない	
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	54 5.2%	209 20.0%	550 52.6%	191 18.3%	42 4.0%
	中2世帯 (n=948)	54 5.7%	320 33.8%	394 41.6%	150 15.8%	31 3.3%
	高2世帯(全体) (n=748)	35 4.7%	217 29.0%	344 46.0%	131 17.5%	21 2.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	29 5.5%	151 28.8%	221 42.1%	110 21.0%	14 2.7%
	高2世帯(実業) (n=213)	6 2.8%	62 29.1%	120 56.3%	21 9.9%	4 1.9%
	全世帯	低所得世帯 (n=259)	8 3.1%	73 28.2%	126 48.6%	46 17.8%
	非低所得世帯 (n=2,483)	135 5.4%	673 27.1%	1,162 46.8%	426 17.2%	88 3.5%
	合計 (n=2,742)	143 5.2%	746 27.2%	1,288 47.0%	472 17.2%	94 3.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	4 3.4%	35 29.7%	58 49.2%	17 14.4%	4 3.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	14 7.4%	46 24.2%	91 47.9%	35 18.4%	4 2.1%
	合計 (n=308)	18 5.8%	81 26.3%	149 48.4%	52 16.9%	8 2.6%

※n=回答した児童数

家や学校以外で、何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)の利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(66.8%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(15.1%)、「利用したいかわからない」(13.5%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(64.5%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(17%)、「利用したいかわからない」(12.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したいと思わない」(64.4%)が最も高く、次いで「利用したいかわからない」(16.1%)、「いつか利用したいと思う」(12.7%)となっており、非低所得世帯では、「利用したいと思わない」(64.7%)が最も高く、次いで「いつか利用したいと思う」(17.9%)、「利用したいかわからない」(11.6%)となっている。[表6-3-4]

表6-3-4:家や学校以外で、何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)の利用状況

上段:世帯数 下段:%	利用したことがある	利用したことがない			不詳	
		いつか利用したいと思う	利用したいと思わない	利用したいかわからない		
子どもの年齢別	小5世帯 (n=1,046)	24 2.3%	129 12.3%	685 65.5%	164 15.7%	44 4.2%
	中2世帯 (n=948)	21 2.2%	177 18.7%	617 65.1%	99 10.4%	35 3.7%
	高2世帯(全体) (n=748)	26 3.5%	156 20.9%	473 63.2%	73 9.8%	21 2.8%
	高2世帯(普通) (n=525)	19 3.6%	109 20.8%	328 62.5%	55 10.5%	15 2.9%
	高2世帯(実業) (n=213)	7 3.3%	45 21.1%	141 66.2%	17 8.0%	3 1.4%
	全世帯	71 2.6%	462 16.8%	1,775 64.7%	336 12.3%	100 3.6%
ひとり親家庭	低所得世帯 (n=259)	6 2.3%	39 15.1%	173 66.8%	35 13.5%	6 2.3%
	非低所得世帯 (n=2,483)	65 2.6%	423 17.0%	1,602 64.5%	301 12.1%	94 3.8%
	合計 (n=2,742)	71 2.6%	462 16.8%	1,775 64.7%	336 12.3%	100 3.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=118)	4 3.4%	15 12.7%	76 64.4%	19 16.1%	4 3.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=190)	5 2.6%	34 17.9%	123 64.7%	22 11.6%	6 3.2%
	合計 (n=308)	9 2.9%	49 15.9%	199 64.6%	41 13.3%	10 3.2%

※n=回答した児童数

(4) 子どもが支援を利用した場合の効果(児童)

「(3)子どもの支援の利用状況」で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。  
 そこを利用したことで、どのような変化がありましたか。【複数回答】[表6-4]  
 ① 友達が増えた② 気軽に話せる大人が増えた③ 生活の中で楽しみなことが増えた④ ほっとできる時間が増えた  
 ⑤ 栄養のある食事をとれることが増えた⑥ 勉強がわかるようになった⑦ 勉強する時間が増えた⑧ その他⑨ 特に変化はない

子どもが支援を利用した場合の効果について、全世帯において、低所得世帯では、「友達が増えた」(45.4%)が最も高く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」(26.8%)、「気軽に話せる大人が増えた」(22.7%)となっており、非低所得世帯では、「友達が増えた」(43.9%)が最も高く、次いで「特に変化はない」(32.4%)、「生活の中で楽しみなことが増えた」(21.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「友達が増えた」(46.8%)が最も高く、次いで「ほっとできる時間が増えた」(25.5%)、「ほっとできる時間が増えた」(25.5%)となっており、非低所得世帯では、「友達が増えた」(45.1%)が最も高く、次いで「特に変化はない」(36.6%)、「生活の中で楽しみなことが増えた」(19.5%)となっている。[表6-4]

表6-4: 子どもが支援を利用した場合の効果

上段:世帯数 下段:%		友達が増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他
子どもの年齢別	小5世帯 (n=447)	213 47.7%	107 23.9%	129 28.9%	83 18.6%	39 8.7%	51 11.4%	66 14.8%	30 6.7%
	中2世帯 (n=310)	132 42.6%	53 17.1%	57 18.4%	54 17.4%	14 4.5%	22 7.1%	44 14.2%	13 4.2%
	高2世帯(全体) (n=270)	107 39.6%	42 15.6%	39 14.4%	31 11.5%	3 1.1%	13 4.8%	49 18.1%	11 4.1%
	高2世帯(普通) (n=200)	73 36.5%	24 12.0%	24 12.0%	18 9.0%	1 0.5%	9 4.5%	36 18.0%	8 4.0%
	高2世帯(実業) (n=65)	30 46.2%	16 24.6%	12 18.5%	12 18.5%	1 1.5%	4 6.2%	12 18.5%	3 4.6%
	全世帯	44 45.4%	22 22.7%	26 26.8%	20 20.6%	4 4.1%	9 9.3%	19 19.6%	9 9.3%
全世帯	低所得世帯 (n=97)	44 45.4%	22 22.7%	26 26.8%	20 20.6%	4 4.1%	9 9.3%	19 19.6%	9 9.3%
	非低所得世帯 (n=930)	408 43.9%	180 19.4%	199 21.4%	148 15.9%	52 5.6%	77 8.3%	140 15.1%	45 4.8%
	合計 (n=1,027)	452 44.0%	202 19.7%	225 21.9%	168 16.4%	56 5.5%	86 8.4%	159 15.5%	54 5.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=47)	22 46.8%	10 21.3%	11 23.4%	12 25.5%	1 2.1%	5 10.6%	12 25.5%	4 8.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=82)	37 45.1%	14 17.1%	16 19.5%	16 19.5%	4 4.9%	4 4.9%	16 19.5%	3 3.7%
	合計 (n=129)	59 45.7%	24 18.6%	27 20.9%	28 21.7%	5 3.9%	9 7.0%	28 21.7%	7 5.4%

上段:世帯数 下段:%		特に変化はない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=447)	111 24.8%	34 7.6%
	中2世帯 (n=310)	115 37.1%	12 3.9%
	高2世帯(全体) (n=270)	97 35.9%	13 4.8%
	高2世帯(普通) (n=200)	78 39.0%	13 6.5%
	高2世帯(実業) (n=65)	19 29.2%	0 0.0%
	全世帯	22 22.7%	7 7.2%
全世帯	低所得世帯 (n=97)	22 22.7%	7 7.2%
	非低所得世帯 (n=930)	301 32.4%	52 5.6%
	合計 (n=1,027)	323 31.5%	59 5.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=47)	12 25.5%	2 4.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=82)	30 36.6%	6 7.3%
	合計 (n=129)	42 32.6%	8 6.2%

※n=回答した児童数

### III 參考資料

---

# 令和5年度 佐賀県子どもの生活実態調査 (中学2年生用)

## 《お願い》

- このアンケートは、皆さんの学校や家での生活の様子などについておたずねするものです。
- アンケートの結果は、皆さんが、夢と希望を持って健やかに生活できるよう応援するために役立つことにしています。
- アンケートには、あなたの名前を書く必要はありません。  
回答を保護者の方や学校の先生が見ることはありませんので、ありのままを記入してください。  
みなさんのご協力をお願いします。

## 《調査票の書き方》

- アンケートは、他の人に相談したりせず、あなた自身の考えで記入してください。
- 「回答用紙に直接回答する方法」、または「インターネット（パソコン、スマートフォンなど）で回答する方法」のどちらかを選んでください。
- 「回答用紙に直接回答する」場合は、鉛筆またはボールペンで、あてはまる番号（①、②など）に○をつけてください。1つだけに○をつけるもの、あてはまるもの全部に○をつけるものがありますので、質問をよく読んでください。
- 「インターネット（パソコン、スマートフォンなど）で回答する」場合は、1枚目にある二次元コードを読み込むか、回答用URLを入力し、アクセスしてください。
- 質問の中で、あなたにあてはまらないものや意味のわからないもの、答えられないものがあれば、とばして次の質問に進んでもかまいません。
- 書き終わったら、小さい茶色の封筒（こども用 調査票回収用封筒）に入れて、のりやテープなどで入り口を閉じ、保護者用の大きい茶色の封筒（返信用封筒）にいっしょに入れてください。

インターネットからの回答は、こちらの二次元コードを読み込んでください。



佐賀県子育て応援キャラクター さがっぴい

「紙」または「インターネット」  
いずれかの回答しやすい方法で  
回答してください。

回答用URL：<https://~~~~~>

**締め切り日：2024年1月19日（金）**

## WEBでのアンケート回答方法について

WEBでのアンケート回答を行う場合は下記手順に沿ってご回答をお願い致します。

### <アンケート回答手順>

- ①別紙の二次元コードをスマートフォンなどのカメラで読み込みWEBアンケートサイトを立ち上げる。
- ②下記画像の四角内の鉛筆マークをクリックする。



- ③フォームに沿って各設問の回答を行う。
- ④回答を一時保存したい場合は、下記画像の四角内の「一時保存」のボタンをクリックする。



- ⑤回答が完了した場合は、下記画像の四角内の「回答」のボタンをクリックする。





問5

あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

③④⑤の場合は、いつ頃からわからなくなりましたか。

<学校の授業> (1つだけ○)

- ① いつもわかる
- ② だいたいわかる
- ③ 教科によってはわからないことがある
- ④ わからないことが多い
- ⑤ ほとんどわからない

<わからなくなった時期> (1つだけ○)

▶ 授業でわからないことがあるようになったのは、いつ頃からです。

- ① 小学1・2年生のころ
- ② 小学3・4年生のころ
- ③ 小学5・6年生のころ
- ④ 中学1年生のころ
- ⑤ 中学2年生になってから

問6

あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つだけ○)

- ① 上のほう
- ② やや上のほう
- ③ まん中あたり
- ④ やや下のほう
- ⑤ 下のほう
- ⑥ わからない

問7

あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(1つだけ○)

- ① 中学まで
- ② 高校まで
- ③ 短期大学・専門学校まで
- ④ 大学・大学院まで
- ⑤ まだわからない

問8

前の質問(問6)で、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。(あてはまるもの全部に○)

- ① 希望する学校や職業があるから
- ② 自分の成績から考えて
- ③ 親がそう言っているから
- ④ 兄・姉がそうしているから
- ⑤ まわりの先輩や友達がそうしているから
- ⑥ 家にお金がないと思うから
- ⑦ 早く働く必要があるから
- ⑧ 家事や家族のお世話をする必要があるから
- ⑨ その他
- ⑩ とくに理由はない

問9

あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

<朝食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

②~④を選んだ方へ

- ⑤ お腹が減っていないから
- ⑥ ダイエットしたいから
- ⑦ 用意されていないから
- ⑧ 食べるより寝ていたいから



<夕食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる (週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる (週5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる (週3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べない (週1～2日食べている)

<夏休みや冬休みで学校があつていない期間の昼食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる (週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる (週5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる (週3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べない (週1～2日食べている)

問 10

あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

<平日 (月曜日～金曜日) の朝食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

<平日 (月曜日～金曜日) の夕食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

<休日の朝食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

<休日の夕食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

問 11

あなたは、次の日に学校がある日は、ふだん何時ごろに寝ますか。(1つだけ○)

- ① 午後9時より前
- ② 午後9時から10時より前
- ③ 午後10時から11時より前
- ④ 午後11時から午前0時より前
- ⑤ 午前0時から午前1時より前
- ⑥ 午前2時より遅い
- ⑦ 決まっていない

問 12

あなたは、学校がある日は、ふだん何時ごろに起きますか。(1つだけ○)

- ① 午前6時より前
- ② 午前6時から6時30分より前
- ③ 午前6時30分から7時より前
- ④ 午前7時から7時30分より前
- ⑤ 午前7時30分から8時より前
- ⑥ 午前8時より遅い
- ⑦ 決まっていない

問 13

あなたは、歯みがきや入浴(お風呂、シャワー)を毎日しますか。

<歯みがき> (1つだけ○)

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

<入浴(お風呂・シャワー)> (1つだけ○)

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

問 14

あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

②参加していない場合、その理由を教えてください。

<参加の有無> (1つだけ○)

- ① 参加している
- ② 参加していない

<参加していない理由> (あてはまるもの全部に○)

- ① 入りたいクラブ・部活動がないから
- ② 塾や習い事が忙しいから
- ③ 費用がかかるから
- ④ 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
- ⑤ 一緒に入る友達がいないから
- ⑥ その他

問 15

あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友達
- ⑥ 学校外の友達
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットやSNSで知り合った人
- ⑩ だれにも相談できない、相談したくない

問 16

あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。  
相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか。

<相談した経験> (1つだけ○)

- ① 相談したことはない
- ② 相談したことがある



相談した相手は誰ですか (あてはまるもの全部に○)

- |         |  |
|---------|--|
| ① 親     | ⑥ 学校外の友達                                 |
| ② 兄弟姉妹  | ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー               |
| ③ 祖父母など | ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、<br>地域の人など) |
| ④ 学校の先生 | ⑨ インターネットや SNS で知り合った人                   |
| ⑤ 学校の友達 |  |

ここ半年くらいのことを考えて、それぞれの質問について、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

質問	あてはまらない	少しあてはまる	あてはまる
私は、他人に対して親切にしている。 私は、他人の気持ちをよく考える。	①	②	③
私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	①	②	③
私は、友達と、食べ物・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。	①	②	③
私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	①	②	③
私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	①	②	③
私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	①	②	③
私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる。	①	②	③
私は、落ち込んで気持ちがしずんだり、涙ぐんだりすることがよくある。	①	②	③
私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。	①	②	③
私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	①	②	③
私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	①	②	③
私は、友達や他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	①	②	③
私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・子どもたちなど）。	①	②	③
私は、友達や他の子どもたちといるより、大人といる方が落ち着く。	①	②	③
私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	①	②	③

あなたは今までに、次の A~H のようなことがありましたか。いくつあてはまるか回答してください。(あてはまるもの全部に○)

- A 一緒に住んでいる大人が、あなたの悪口を言ったり、けなしたり、恥をかかせる、または、身体を傷つけるなど危険を感じるようなふるまいをすることがよくある
- B 一緒に住んでいる大人が、押す、つかむ、たたく、物を投げつけるといったことをよくする。または、けがをするほど強くなぐったことが一度でもあ
- C 自分は家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- D 自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- E 親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- F 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしているのをよく見る、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされているのを見たことが一度でもある
- G 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- H 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる
- I 本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話をしなければならず、そのことによって身体的・精神的にきつさを感じたり、時間的余裕がなかったりする

※上のようなことで、つらい気持ちの場合は、学校のスクールカウンセラーや「チャイルドライン」(フリーダイヤル(無料): 0120-99-7777) に話してみてください。

問 19

あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

場 所	利用した ことがある	利用したことがない		
		いつか 利用した と思う	利用した と思わ ない	どうすれ ば利用で きるかわ からない
自分や友人の家以外で、平日の夜や休日を過ごすことができる場所（放課後児童クラブなど）	①	②	③	④
自分や友人の家以外で、ご飯を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）	①	②	③	④
勉強を無料でみてくれる場所	①	②	③	④
家や学校以外で、何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）	①	②	③	④

↓  
①が1つでもある人は、問 16 を答えてください。

問 20

前の質問（問 16）で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。（あてはまるもの全部に○）

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| ① 友達が増えた            | ⑥ 勉強がわかるようになった |
| ② 気軽に話せる大人が増えた      | ⑦ 勉強する時間が増えた   |
| ③ 生活の中で楽しみなことが増えた   | ⑧ その他          |
| ④ ほっとできる時間が増えた      | ⑨ 特に変化はない      |
| ⑤ 栄養のある食事をとれることが増えた |                |

問 21 あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。(あてはまるもの全部に○)

- |                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| ① ゲームをする         | ⑨ スマホやパソコンで調べものをする            |
| ② 料理やお菓子を作る      | ⑩ 新聞やニュースについて話す               |
| ③ 図書館、美術館、博物館に行く | ⑪ 運動、スポーツをする                  |
| ④ 動物園や水族館などに行く   | ⑫ 買い物(スーパー、服屋など)に行く           |
| ⑤ 映画館やコンサートに行く   | ⑬ ご飯を食べに行く                    |
| ⑥ 植物(野菜や花など)を育てる | ⑭ お祭りや花火大会に行く                 |
| ⑦ 動物や虫を育てる       | ⑮ 泊りで旅行に行く                    |
| ⑧ 工作、ものづくりをする    | ⑯ 学校の行事(運動会や授業参観など)<br>に来てもらう |

問 22 あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。(あてはまるもの全部に○)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 料理やお菓子を作る         |
| ② マンガ以外の本を読む    | ⑨ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ③ テレビや動画を見る     | ⑩ 工作、ものづくりをする       |
| ④ 勉強する          | ⑪ ひとりで遊ぶ            |
| ⑤ 学校に行く         | ⑫ 友達と遊ぶ             |
| ⑥ 習い事、塾に行く      | ⑬ 親と過ごす             |
| ⑦ 音楽を聴く、歌う      | ⑭ 運動、スポーツをする        |

問 23 全体として、あなたは最近の生活に点数をつけるとすると、10点満点でどのくらい満足していますか。(1つだけ○)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| ① 0点(まったく満足していない) | ⑦ 6点             |
| ② 1点              | ⑧ 7点             |
| ③ 2点              | ⑨ 8点             |
| ④ 3点              | ⑩ 9点             |
| ⑤ 4点              | ⑪ 10点(十分に満足している) |
| ⑥ 5点(ふつう)         |                  |

問 24

今、困っていること・悩んでいることを自由に記載してください。

ありがとうございました、以上で終わりです。  
この調査票を保護者の方に見せたり、答えを教える必要はありません。

【最後のお願い】

- ・この調査票を、小さい茶色の封筒（こども用 調査票回収用封筒）に入れて、のりやテープを使って封筒の入り口をしっかりと閉じてください。
- ・入り口を閉じたら保護者用の大きい茶色の封筒（返信用封筒）にいっしょに入れてください。





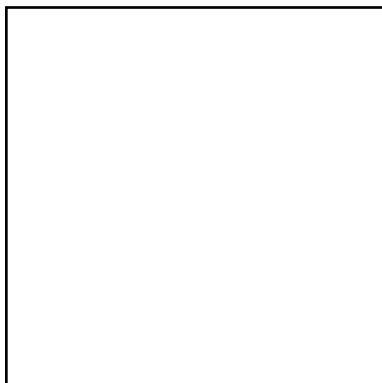
# 令和5年度 佐賀県子どもの生活実態調査 (小学5年生・中学2年生保護者用)

## 《お願い》

- この調査は、佐賀県の子どもたちが、夢と希望を持って健やかに成長できるよう必要な支援策を検討するため、どのような生活状況にあるか等を調査するもので、県が無作為に抽出した県内の小学2年生の保護者の方、小学5年生、中学2年生、高校2年生の子どもと保護者の方をお願いしています（調査対象校及び調査対象者を無作為に抽出しているため、たとえ同じ学校でも、調査対象となる方、ならない方がいます）。
- 調査は無記名です。御回答いただいた内容を学校関係者が見ることもありません。
- 御回答いただいた内容は、本調査の目的以外に利用することはありませんので、ありのままを御記入ください。
- 対象となった皆様には、誠にお手数をおかけしますが、大切な調査ですので、皆様の御協力をお願いいたします。

**この保護者用の調査票は、調査対象のお子さんの保護者の方  
(または、保護者に相当する方) に記入をお願いします。**

インターネットからの回答は、こちらの二次元コードを読み込んでください。



佐賀県子育て応援キャラクター さがっぴい

「紙」または「インターネット」  
いずれかの回答しやすい方法で  
回答してください。

回答用URL：<https://~~~~~>

**締め切り日：2024年1月19日（金）**

調査は、佐賀県が実施しているため、学校にお問い合わせいただいても、  
学校はお答えすることができませんので、お問い合わせについては、下記へお願いします。

〒840-8570  
佐賀県佐賀市城内 1-1-59

佐賀県健康福祉部男女参画・こども局  
こども家庭課 家庭支援担当 TEL：0952-25-7567

### 《お子さんの調査票及び封筒について》

- 同封のお子さん用の調査票と小さい茶色の封筒（こども用 調査票回収用封筒）を、調査対象となるお子さん（この調査票を持ち帰ったお子さん）に渡してください。
- 「回答用紙に直接回答する」場合は、記入後 小さい茶色の封筒（こども用 調査票回収用封筒） に入れ、封をしていただくようお願いください。
- 「インターネット（パソコン、スマートフォンなど）で回答する」場合は、回答後 お子さん用の調査票と小さい茶色の封筒（こども用 調査票回収用封筒） を破棄いただいてもかまいません。

### 《保護者用の調査票の御記入にあたって》

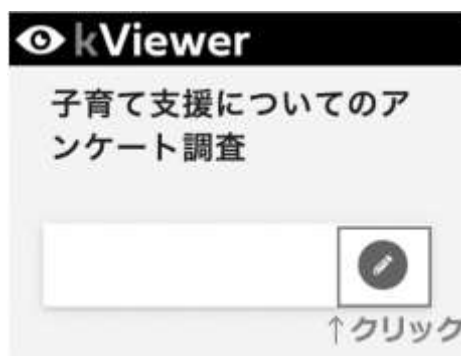
- 「回答用紙に直接回答する方法」、または「インターネット（パソコン、スマートフォンなど）で回答する方法」のどちらかを選んでください。
- 「回答用紙に直接回答する」場合は、鉛筆またはボールペンで、あてはまる番号（①、②など）に○をつけてください。1つだけに○をつけるもの、あてはまるもの全部に○をつけるものがありますので、質問に沿って記入をお願いします。回答いただきましたら、この保護者用の調査票を返信用封筒（茶色）と一緒にに入れていただき、郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。1月19日（金）までに投函ください。
- 「インターネット（パソコン、スマートフォンなど）で回答する」場合は、1枚目にある二次元コードを読み込むか、回答用URLを入力し、アクセスしてください。
- どちらか一方は紙で、どちらか一方はインターネットで回答してもかまいません。その場合は、紙で回答した調査票のみ封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。

## WEBでのアンケート回答方法について

WEBでのアンケート回答を行う場合は下記手順に沿ってご回答をお願い致します。

### <アンケート回答手順>

- ①別紙の二次元コードをスマートフォンなどのカメラで読み込みWEBアンケートサイトを立ち上げる。
- ②下記画像の四角内の鉛筆マークをクリックする。



- ③フォームに沿って各設問の回答を行う。
- ④回答を一時保存したい場合は、下記画像の四角内の「一時保存」のボタンをクリックする。



- ⑤回答が完了した場合は、下記画像の四角内の「回答」のボタンをクリックする。





問6

お子さんの母親、父親のそれぞれの最終学歴（卒業した学校）をお答えください。

<母親>（あてはまるもの1つに○）

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ いない、わからない

<父親>（あてはまるもの1つに○）

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ いない、わからない

問7

お子さんの母親、父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

<母親>（あてはまるもの1つに○）

- ① 正社員・正規職員・会社役員
- ② 嘱託・契約社員・派遣職員
- ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
- ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)
- ⑤ 働いていない（専業主婦を含む。)
- ⑥ いない、わからない

その理由は何ですか（1つだけ○）

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- ② 子育てを優先したいため
- ③ 家族の介護・介助のため
- ④ 自分の病気や障害のため
- ⑤ 通学しているため
- ⑥ その他の理由

<父親>（あてはまるもの1つに○）

- ① 正社員・正規職員・会社役員
- ② 嘱託・契約社員・派遣職員
- ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
- ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)
- ⑤ 働いていない（主夫を含む。)
- ⑥ いない、わからない

その理由は何ですか（1つだけ○）

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- ② 子育てを優先したいため
- ③ 家族の介護・介助のため
- ④ 自分の病気や障害のため
- ⑤ 通学しているため
- ⑥ その他の理由

問8

お子さんが、次の年齢の時に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。

<0歳～2歳のとき>（あてはまるもの1つに○）

- ① 認可保育所・認定こども園
- ② その他の教育・保育施設
- ③ 親族以外の個人
- ④ 親・親族が面倒を見ていた

<3歳～5歳のとき>（あてはまるもの1つに○）

- ① 認可保育所・認定こども園
- ② その他の教育・保育施設
- ③ 親族以外の個人
- ④ 親・親族が面倒を見ていた

問9 お子さんと一緒に過ごす時間がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 十分に取れている
- ② 十分ではないが、とれている
- ③ あまりとれていない

その理由は何ですか (1つだけ○)

- ① 仕事で忙しい
- ② 家事などで忙しい
- ③ 子どもの習い事や部活動などで忙しい
- ④ 子どもが親を避けがちになった
- ⑤ 時間を作ろうとしていない
- ⑥ その他

問10 お子さんとの関わり方について、次のことはどれくらい当てはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

関わり方	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	①	②	③	④
お子さんに本や新聞を読むように勧めている	①	②	③	④
お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	①	②	③	④
お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	①	②	③	④

問11 あなたのご家庭ではお子さんに次のことをされていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 毎日、一度は親や家族と食事をする
- ② 子どもの成長に合わせて洋服・靴を買う
- ③ お誕生日のお祝い
- ④ クリスマスプレゼントやお年玉
- ⑤ 毎月、おこづかいを渡す
- ⑥ 子どもの学校行事への親の参加
- ⑦ 習い事(塾、水泳等)に通わせる
- ⑧ 年1回以上、外泊を伴う旅行に行く
- ⑨ 海水浴、キャンプ等の自然体験活動
- ⑩ 部活動や社会体育等の課外活動

問12 お子さんに、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるもの1つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
授業参観や運動会などの学校行事への参加	①	②	③	④
P T A活動や保護者会、ボランティアなどへの参加	①	②	③	④

- 問 13 お子さんは、定期的に歯科医を受診していますか。(あてはまるもの1つに○)
- ① かかりつけ医に、定期的に受診している。
  - ② かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。
  - ③ かかりつけ医はないが、定期的に受診している。
  - ④ かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。
  - ⑤ ほとんど受診していない。
- 問 14 あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできるインターネット環境はありますか。
- ① はい                      ② いいえ
- 問 15 あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできる端末はありますか。(あてはまるものすべてに○)
- ① お子さんのスマートフォン                      ⑤ 保護者、家族のタブレット
  - ② お子さんのタブレット                              ⑥ 保護者、家族のパソコン
  - ③ お子さんのパソコン                                ⑦ 特にない
  - ④ 保護者、家族のスマートフォン
- 問 16 お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)
- ① 中学校    ④ 大学・大学院またはそれ以上
  - ② 高等学校     ⑤ まだわからない
  - ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- 問 17 問 16 で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
- ① お子さんがそう希望しているから                      ④ 家庭の経済的な状況から考えて
  - ② 一般的な進路だと思うから                                ⑤ その他
  - ③ お子さんの学力から考えて                                ⑥ 特に理由はない
- 問 18 問 17 で「④家庭の経済的な状況から考えて」を選ばれた方におたずねします。  
経済的に費用を心配しなくてよい場合には、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(あてはまるもの1つに○)
- ① 高等学校    ③ 大学・大学院またはそれ以上
  - ② 短期大学・高等専門学校・専門学校                      ④ まだわからない

問 19

あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「①いる」場合、それはだれですか。

事柄	回答 (1つだけ○)	「①いる」場合は、誰ですか。 (あてはまるものすべてに○)
子育てに関する相談	① いる → ② いない ③ そのことでは 人に頼らない	① 家族・親族 ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人 ⑥ 相談・支援機関や 福祉の人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑦ その他
重要な事柄の相談	① いる → ② いない ③ そのことでは 人に頼らない	① 家族・親族 ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人 ⑥ 相談・支援機関や 福祉の人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑦ その他
いざという時のお金の援助	① いる → ② いない ③ そのことでは 人に頼らない	① 家族・親族 ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人 ⑥ 相談・支援機関や 福祉の人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑦ その他

問 20

お子さんの保護者が急な仕事や病気などでお子さんの面倒をみられないとき、保護者に代わってお子さんの面倒をみてくれる人や場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 親族
- ② 友人・知人
- ③ 近所の人
- ④ 職場の人
- ⑤ その他
- ⑥ 面倒をみてくれる人はいない
- ⑦ 面倒をみてもらう必要がない

問 21

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 大変ゆとりがある
- ② ゆとりがある
- ③ ふつう
- ④ 苦しい
- ⑤ 大変苦しい



問 22

世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の勤め先収入(定期収入、賞与等)、事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)、公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)、農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)、財産所得(預貯金利子、家賃収入等)、その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)を含みます。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| ① 50万円未満      | ⑨ 400～450万円未満  |
| ② 50～100万円未満  | ⑩ 450～500万円未満  |
| ③ 100～150万円未満 | ⑪ 500～600万円未満  |
| ④ 150～200万円未満 | ⑫ 600～700万円未満  |
| ⑤ 200～250万円未満 | ⑬ 700～800万円未満  |
| ⑥ 250～300万円未満 | ⑭ 800～900万円未満  |
| ⑦ 300～350万円未満 | ⑮ 900～1000万円未満 |
| ⑧ 350～400万円未満 | ⑯ 1000万円以上     |

問 23

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料(酒類などの嗜好品を除く。)や衣類が買えないことがありましたか。

<食料>(1つだけ○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| ① よくあった   | ③ まれにあった   |
| ② ときどきあった | ④ まったくなかった |

<衣類>(1つだけ○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| ① よくあった   | ③ まれにあった   |
| ② ときどきあった | ④ まったくなかった |

問 24

あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |        |                 |
|--------|-----------------|
| ① 電気料金 | ④ インターネット、携帯通信料 |
| ② ガス料金 | ⑤ お子さんの給食費      |
| ③ 水道料金 |                 |

## 問 25

この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

気持ち	回答 (あてはまるもの1つに○)
神経過敏に感じた	① いつも                      ④ 少しだけ ② たいてい                  ⑤ まったくない ③ ときどき
絶望的だと感じた	① いつも                      ④ 少しだけ ② たいてい                  ⑤ まったくない ③ ときどき
そわそわ、落ち着かなく感じた	① いつも                      ④ 少しだけ ② たいてい                  ⑤ まったくない ③ ときどき
気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	① いつも                      ④ 少しだけ ② たいてい                  ⑤ まったくない ③ ときどき
何をするのも面倒だと感じた	① いつも                      ④ 少しだけ ② たいてい                  ⑤ まったくない ③ ときどき
自分は価値のない人間だと感じた	① いつも                      ④ 少しだけ ② たいてい                  ⑤ まったくない ③ ときどき

あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用されたことがありますか。

制度	回答（あてはまるもの1つに○）	「③利用したことがない」場合、その理由（あてはまるもの1つに○）
<p>就学援助 （経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>生活保護 （病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>生活困窮者の自立支援相談窓口 （生活全般について相談することができる、県、市が設置する生活自立支援センター）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>子育て短期支援事業 （ショートステイ、トワイライトステイ） （こどもの養育が一時的に困難な場合に、施設等で養育してもらえる制度）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>母子家庭等就業・自立支援センター （ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>

問 27

あなたのご家庭では、「公的制度・サービス」について知りたい情報を何から得ることが多いですか。(2つまで)

①県や市町のホームページ

②新聞・雑誌 (インターネット)

③LINE

④Facebook

⑤Twitter

⑥Instagram

⑦県や市町の広報誌

⑧新聞・雑誌 (紙媒体)

⑨テレビやラジオ

⑩家族や知人・友人

⑪子ども (学校・PTA などの情報)

⑫その他 (具体的に： \_\_\_\_\_ )

以上となります、ありがとうございました。



---

発行年月:2024(令和6)年3月  
発行:佐賀県 健康福祉部 男女参画・こども局 こども家庭課  
〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1-1-59  
TEL:0952-25-7056

---